

第二次魚沼市総合計画 総括結果報告書



魚 沼 市

目 次

I	はじめに	1
1	総括の目的	1
2	総括の概要	1
II	主要指標（人口フレーム・財政フレーム）の総括	2
1	人口フレーム	2
2	財政フレーム	3
III	後期基本計画の総括	6
1	重点施策の総括	6
2	分野別施策の総括	9
3	成果指標一覧	16
IV	第三次総合計画に向けた方向性	27

I はじめに

1 総括の目的

第二次魚沼市総合計画では、将来像『人が集い、学び、支えあうまち 魚沼』の実現に向け、前期基本計画において、人口減少問題対策を重点施策に据えて、雇用の創出・就業の場の確保、結婚・出産・子育ての支援に取り組むとともに、地域資源の活用と将来に向けたまちづくりを推進してきました。また、後期基本計画においては、①力強い地域経済の構築、②郷土愛の醸成、③安心して暮らせるまちづくりの推進を重点施策に位置付けて、総合的かつ計画的な施策展開を図ってきました。

この10年間を通じて、人口減少と少子高齢化の進行、自然災害の頻発・激甚化、デジタル技術の急速な進展など、社会情勢は大きく変化してきました。このような変化に対応しながら、本市ならではの自然や歴史・文化、産業などの強みを次世代へ継承し、地域のつながりや活力を保っていくことが重要となっています。

令和8年度からスタートした第三次魚沼市総合計画では、「ひとり一人の笑顔がかがやき、幸せを感じられる魚沼市」を将来目指す姿として掲げ、豊かな地域資源と魚沼への誇りをいかながら、つながりと居場所のある地域づくりや、人が集まりにぎわいが生まれる元気なまちづくりを進めるための方向性を示しています。

本報告書は、第二次魚沼市総合計画の計画期間が終了したことから、この10年間の取組と成果を総括し、第三次魚沼市総合計画の施策展開にいかすことを目的として、作成したものであり、基本構想及び後期基本計画の総括並びに第三次総合計画に向けた方向性で構成しています。

2 総括の概要

本総括は、第二次魚沼市総合計画のうち、基本構想（平成28年度～令和7年度、10年間）と後期基本計画（令和3年度～令和7年度、5年間）を対象としています。

総括に当たっては、各施策で設定した施策目標等に対する取組の実績及び成果指標の達成状況を総合的に勘案し、後期基本計画5年間の成果を整理しました。

本総括は、大きく次の三つの項目で構成しています。

(1) 指標の総括

人口フレーム及び財政フレームについて、計画期間における推移と達成状況を整理しました。

(2) 重点施策の総括

後期基本計画で定めた三つの重点施策についての成果を検証しました。

(3) 分野別施策の総括

六つの分野別施策に関して、後期基本計画5年間の取組成果を検証しました。

Ⅱ 主要指標（人口フレーム・財政フレーム）の総括

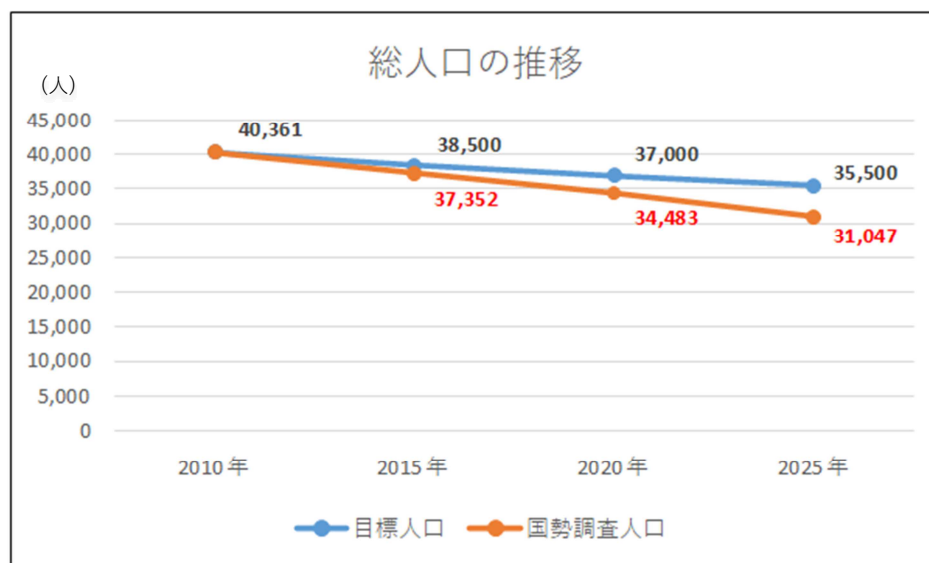
1 人口フレーム

(1) 総人口の推移

第二次魚沼市総合計画では、人口減少に歯止めをかけるため、結婚・出産支援と転出抑制・転入促進の施策効果を加味した人口推計を行い、計画最終年である2025(令和7)年の人口フレームを35,500人に設定していました。

しかし、国勢調査人口は、計画開始時の2015(平成27)年では目標人口38,500人に対し37,352人、計画中間時点の2020(令和2)年では目標人口37,000人に対し34,483人、計画最終年の2025(令和7)年では目標人口35,500人に対し31,047人となり、計画で掲げた目標人口を大きく下回る結果となりました。

新潟県人口移動調査結果によると、この10年間に於いて、自然減が3,781人（出生1,754人、死亡5,535人）、社会減が2,575人（転入6,272人、転出8,847人）でありました。



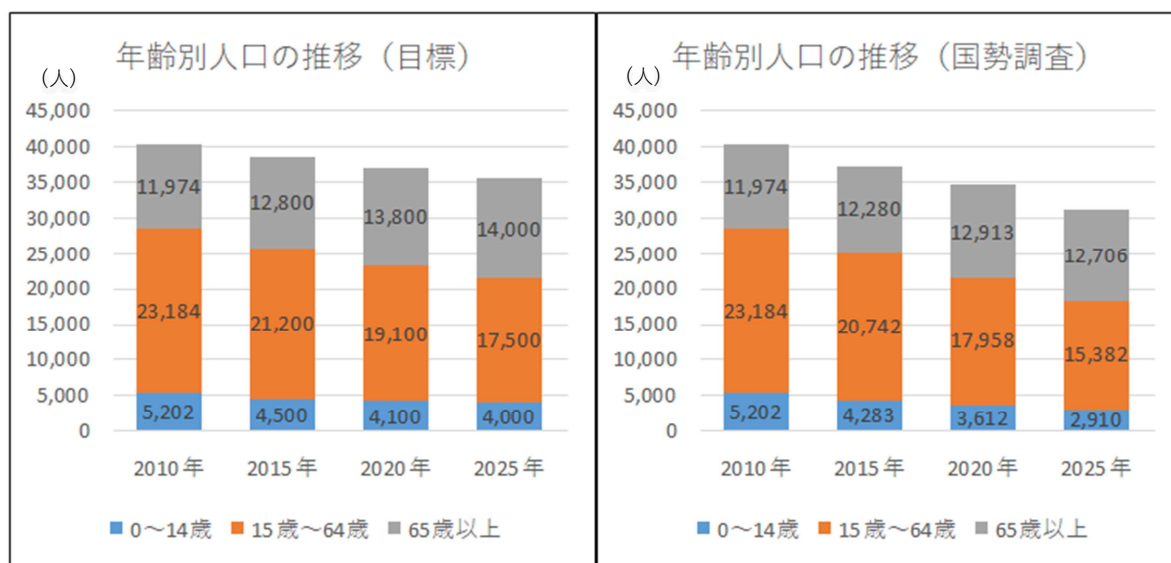
※2025(令和7)年国勢調査人口は速報値

(2) 年齢別人口の推移

年齢別人口は、目標どおりに出生率が向上した場合であっても、年少人口は減少を続けるものの、年少人口割合が2025(令和7)年からは増加に転じるとともに、老年人口は同時期をピークに減少に転じると見込んで、計画最終年である2025(令和7)年において、年少人口を4,000人(11.3%)、生産年齢人口を17,500人(49.3%)、老年人口を14,000人(39.4%)に設定していました。

しかし、計画時の試算よりも早いペースで少子高齢化が進行しており、令和7年10月1日現在の新潟県推計人口では、年少人口が2,910人(9.4%)、生産年齢人口が15,382人(49.6%)、老年人口が12,706人(41.0%)となっており、老年人口割合が40%を超える状況となっています。

生産年齢人口の減少と老年人口割合の増加が著しい状況となっており、このままの状況が続けば、市民生活を支える機能の低下や地域経済活力の減退等が危惧され、生活基盤の維持が困難になる懸念があります。



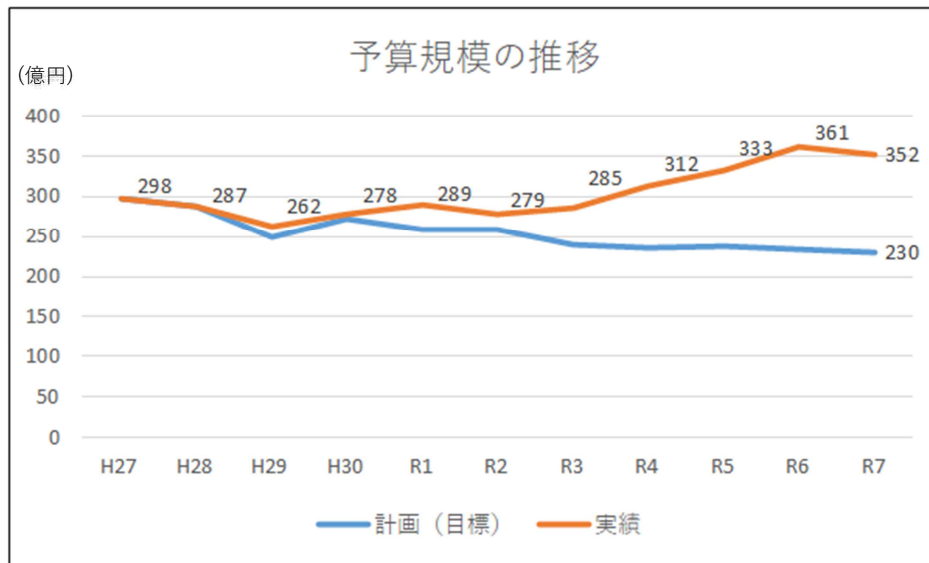
※2025(令和7)年は新潟県推計人口

2 財政フレーム

(1) 予算規模

予算規模は、将来にわたって持続可能な自治体運営を目指し、中長期的視点に立った財政運営を進めるため、計画最終年度である令和7(2025)年度の当初予算額を230億円に設定する計画としていました。

しかし、計画開始時の平成27(2015)年度では298億円であった当初予算額は、令和7(2025)年度では352億円となり、計画で掲げた目標値と大きく乖離する結果となりました。

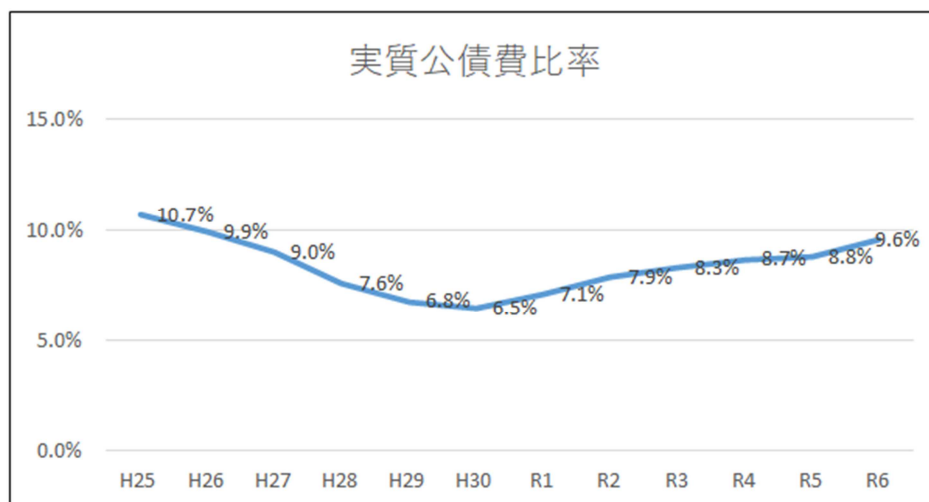


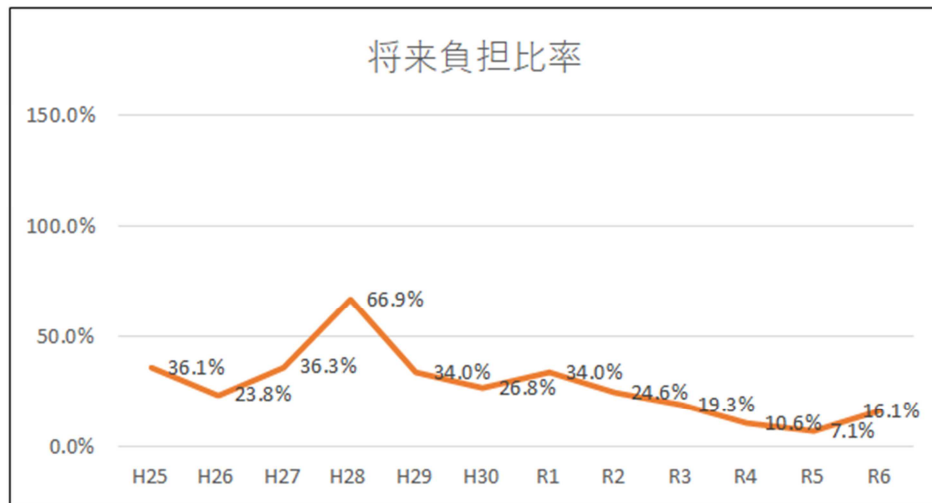
計画期間中には、新型コロナウイルス感染症対策や国の経済対策事業を実施したことに加えて、令和6年度末が発行期限とされた合併特例事業債を最大限活用しながら大型普通建設事業に取り組んだことや公共施設の統廃合に伴う不用施設の解体を進めたこと、また、資材価格や人件費高騰などによる影響のほか、ふるさと納税の伸びといった要因が重なったことが要因と考えられます。

(2) 財政健全化判断比率

財政健全化判断比率のうち、実質公債費比率については15.0%未満、将来負担比率については150.0%未満を目標値として、行財政改革の取組を強化し、目標値を上回らない財政運営を進めることとしていました。

令和6(2024)年度の実績値では、実質公債費比率が9.6%、将来負担比率が16.1%といずれも良好な状態を示し、県内20市の中でも上位に位置する結果となりました。





これは、普通建設事業の充当財源として、合併特例事業債や過疎対策事業債など元利償還金の一部が普通交付税の算定に措置される有利な起債を活用してきたことが要因と考えられます。

※実質公債費比率：収入に対する実質的な市債返済額など債務の割合を示す実質公債費比率は、25%が早期健全化基準、35%が財政再生基準となっています。また、18%を超えると国や県との許可がなければ市債の発行ができなくなり、25%を超えると起債を制限されることとなります。

※将来負担比率：一般会計等が将来負担する実質的な負債の標準財政規模に対する比率を示す将来負担比率は、350%が早期健全化基準となっています。この比率が高いと、将来的に財政が圧迫される可能性が高いと言われています。

Ⅲ 後期基本計画の総括

1 重点施策の総括

第1項 力強い地域経済の構築

1 ブランド力の向上

地域で生産される農林水産物のブランド力の向上を推進し、販路の開拓・拡大の支援や産業の競争力強化のための技術開発、商品開発の取組を支援します。また、市街地における賑わい創出や、郊外での農業振興など、地域の活性化をめざした一体的な取組を支援します。

2 魚沼の魅力発信

魚沼の四季折々の豊かな自然や歴史、文化や人の温かさを発信したすそ野の広い観光振興をすすめます。また、食文化や雪国の生活様式など、地域資源を活用した体験型観光や友好都市との交流等により関係人口や移住定住者の増加を図ります。

■総括

『ブランド力の向上』については、プレミアム認定制度の取組などを通じて市産品の付加価値や知名度を高めるとともに、県内外の販促イベントや大手市場へのトップセールスにより効果的にPRを行い、認知度の向上と併せて販路の拡大・開拓を進めてきました。これにより、生産者の収益拡大に大きく貢献しました。

森林資源の利活用においては、公共施設への木製什器導入や新生児向けの木製ファーストトイ制作など、市産木材の新たな用途が開発されました。

このほか、魚沼インターチェンジへの名称変更については、来訪者への案内対応力を向上させたほか、本市の認知度向上に役立ちました。

また、本市の豊かな自然から生み出される超軟水を「やさしい水」と名付け、令和7年度から食、農業、観光、健康、子育てなどの分野において活用を進めています。

『魚沼の魅力発信』については、大白川、福山峠、枝折峠、奥只見といった雄大な四季折々の自然環境をSNS等を通じて積極的に発信しながら、体験型コンテンツの充実を図ることで、地域の魅力発信と観光誘客を図りました。これらを始めとした様々な取組により、コロナ禍以降大幅に減少していた観光入込客数を以前の水準にまで回復させることができました。

また、移住に関する相談会やセミナーに継続的に出展するなどして、移住検討者との接点を確保したことや、友好都市交流や農作業シェアリングなどを通じて、継続的な関わりを持ったことにより、今後の二地域居住や移住に向けた取組につなげました。

第2項 郷土愛の醸成

1 郷土愛の醸成

豊かな自然、地域の伝統行事や食文化、農業体験などに親しみ、楽しみながら活動することを通じて、地域への愛着を育み郷土愛の醸成を図ります。また、世代を超えて交流できる「地域に開かれた特色ある学校づくり」を推進します。

2 地域人財の育成

心豊かな生活を送るために、誰でも参加できる生涯学習活動、スポーツ活動を充実させるとともに、魚沼の自然や生活環境を守り、人と人とのつながりを大切にし、幅広く地域で活躍できる人財育成に努めます。

■総括

『郷土愛の醸成』については、学校教育における尾瀬学習や農業体験、郷土芸能の伝承など地域住民が関わる活動を通して、子どもたちが地域特有の自然や歴史・文化を学びました。また、職場体験やキャリア教育において、市内で活躍する人々からの生の声を聞くことで職業観を養うなど、将来の進路を考えるきっかけになりました。

地域に開かれた特色ある学校づくりでは、コミュニティ・スクールの取組を通じて、学校・家庭・地域の連携が深まることで地域と学校が話し合いながら、地域が一体となって子どもを育てるという意識が高まりました。

『地域人財の育成』については、うおぬま市民大学や地区公民館講座を開催し、市民の学びのきっかけづくりに寄与しました。また、令和7年度にオープンした生涯学習センターについては、市民の学びや交流、語らいの場として世代を問わず多くの市民から連日利用され賑わいがみられています。

中学校部活動の地域移行においては、地域の方の理解と協力を得ながら進められており、地域全体で子どもたちを育成する体制づくりを進めることができました。

第3項 安心して暮らせるまちづくりの推進

1 地域コミュニティ基盤の強化・充実

人口減少や高齢化社会にも対応できる持続可能で安心な地域づくりをすすめるため、市民がお互いに助け合える地域コミュニティ基盤の強化・充実に努めます。

2 防災体制の強化

大規模災害に対応できるようインフラ整備をすすめるとともに、地域の防災体制を強化し、安全で安心して暮らせる地域づくりに努めます。

3 福祉の充実

乳幼児から高齢者まで安心して暮らせるための人財確保に努めるとともに、出産、子育て環境を整備し、子育て世代の負担軽減を図ります。

4 公共交通網の維持・確保

市街地と各地域との移動の利便性を高めるため、誰もが使いやすい公共交通網の維持・確保を行い、日常生活に必要な移動手段の整備をすすめます。

■総括

『地域コミュニティ基盤の強化・充実』については、地域住民による主体的な話し合いを促しながら側面的な支援を行ってきました。これにより、地域コミュニティ協議会が主体となって高齢者世帯の除排雪作業を行うところが見られるようになるなど、住民主体の地域づくりが進展しました。

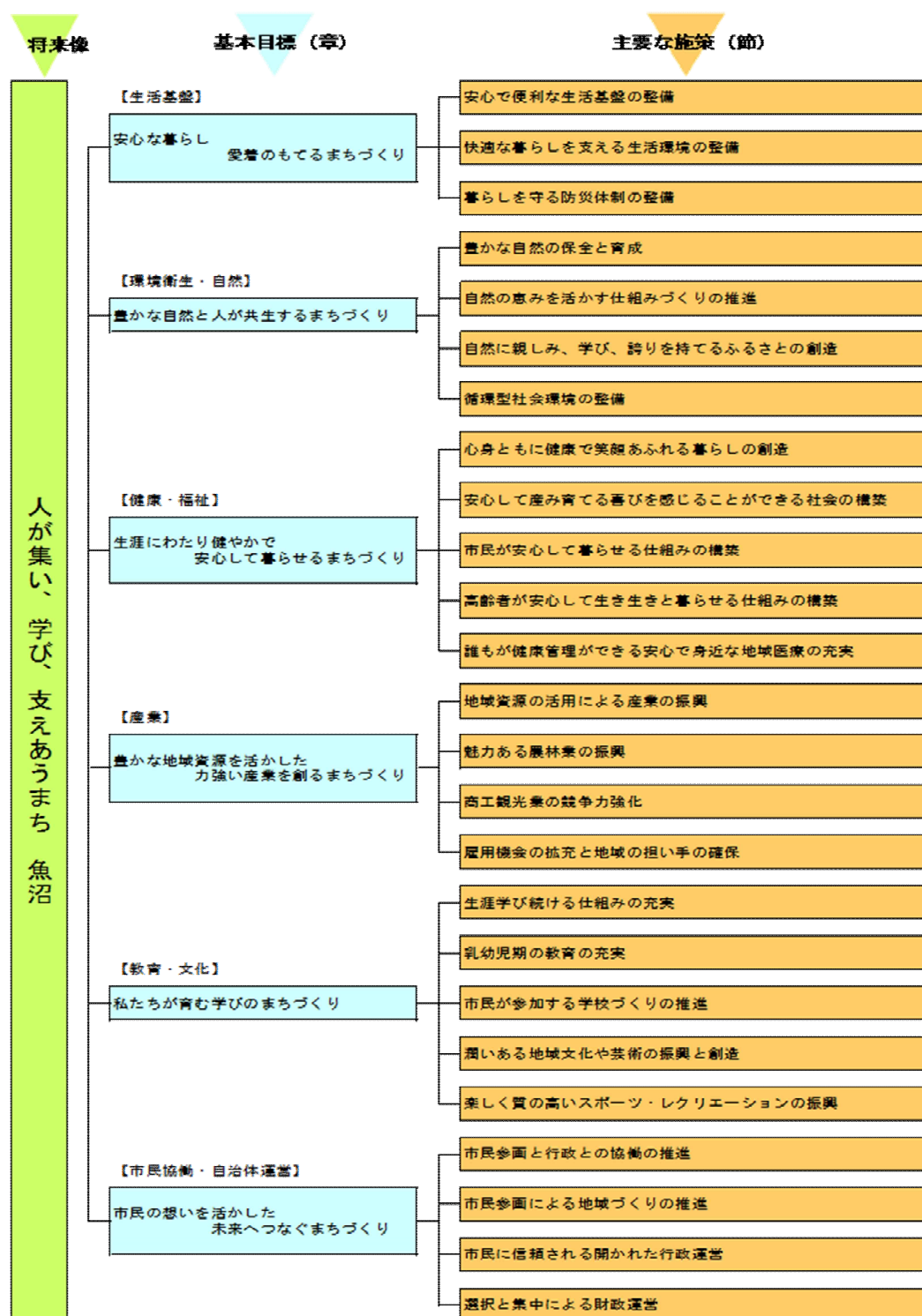
『防災体制の強化』については、上下水道などの公共インフラの耐震化を進めたほか、道路消融雪施設の更新整備や道路アクセスの改良、浸水想定区域の内水被害防止に向けた排水ポンプ場の設置整備などを行いました。また、防災士の育成を進め、在籍する地区が11地区に増加したことにより、自主防災組織の災害時対応力の向上が図られたほか、防災備蓄品の充実などにより、市民が安心して暮らせるまちづくりにつなげることができました。

『福祉の充実』については、妊娠・出産期から子育て期までの切れ目のない支援体制を構築し強化したほか、妊産婦の医療費助成、子ども医療費の無償化、保育料の無償化などにより、子育て世帯の負担軽減が図られました。また、介護・障がい福祉分野においては、福祉事業所に対する人材の確保・定着に向けた各種支援策を進めたことにより、介護人材等の採用や離職防止を図るとともに、全ての世代が安心して暮らせる福祉環境の整備につなげることができました。

『公共交通網の維持・確保』については、公共交通空白地域における乗合タクシーやコミュニティバスの運行に加えて、AI オンデマンド交通といった新たな交通形態を導入し、自動車運転免許を持たない人に対して移動手段の選択肢を広げることができました。

2 分野別施策の総括

分野別施策の体系図



第1節 生活基盤

■基本目標 『安心な暮らし 愛着のもてるまちづくり』

快適な生活環境と雪や災害に強い体制を構築し、今もこれからも愛着をもって暮らせるまちづくりをすすめます。

■総括

生活基盤分野は、『安心な暮らし 愛着のもてるまちづくり』を基本目標に、三つの主要な施策を柱として、9施策について取り組んできました。

『安心で便利な生活基盤の整備』では、地域要望に基づいた計画的な道路整備、冬期における消融雪施設の維持管理及び橋梁の長寿命化により、市民が安全で快適に通行できる道路交通環境の確保に努めてきました。また、水道管路の耐震化と下水道施設の統廃合を推進することで、自然災害に強く持続可能なライフラインの構築に向けて取り組みました。今後も、人口減少やコンパクトなまちづくりに配慮しながら、利便性の高い道路交通網の整備とインフラの長寿命化を計画的に進めていきます。

『快適な暮らしを支える生活環境の整備』では、交通事業者との協働による地域交通網の再構築に取り組み、運転手不足への対応として人材確保支援事業を新設するなど、公共交通の維持・確保と利便性向上を図ってきました。また、防災ラジオの受信環境整備と行政手続の電子化に取り組み、市民の安全性と利便性の向上を実現してきました。加えて、個人住宅の耐震化やリフォームに対する支援を進めたほか、空き家バンク、空家解体補助制度の活用により、安全で快適な住環境づくりを進めるとともに、公営住宅の再編整備計画の策定により、安全・安心な居住の確保に向けた取組を推進しました。今後は、限られた交通資源を最大限に活用し、時代の変化に応じた効率的で利便性の高い公共交通体系の構築を目指します。また、カーボンニュートラルに向けた既存住宅の省エネ化対応と、多様なニーズに対応した空き家の利活用促進にも取り組んでいきます。

『暮らしを守る防災体制の整備』では、防災士の育成、自主防災組織への支援及び消防団の組織再編により自助・共助の強化に向けた体制の整備を図るとともに、浸水想定区域における排水ポンプ場の整備などにより、市民の安全・安心な暮らしの実現に寄与しました。一方、消防団の担い手不足など、今後の地域防災力の維持において懸念される要素もあることから、自治会や関係団体と連携しながら人材確保に向けた取組を進めることとしています。また、災害情報や防災情報を広く確実に伝達するため、効率的で実効性のある情報伝達手段の構築を目指します。

第2節 環境衛生・自然

■基本目標 『豊かな自然と人が共生するまちづくり』

美しい魚沼の四季、これを織りなす雄大な自然を守り、活かし、親しみながら共生し、魅力あふれるまちづくりをすすめます。

■総括

環境衛生・自然分野は、『豊かな自然と人が共生するまちづくり』を基本目標に、四つの主要な施策を柱として、10 施策について取り組んできました。

『豊かな自然の保全と育成』では、魚沼市自然環境保全条例に基づき、保全地区や保護動植物を指定することで希少な動植物の保護と豊かな自然環境の保全に貢献するとともに、環境保全型農業への支援を通じて地球温暖化防止と生物多様性保全に寄与しました。また、市民や次代の担い手を対象とした研修・体験学習を通じて、森林の有する機能や整備の重要性への理解を広げました。加えて、集落周辺の里山に緩衝帯を整備し、野生鳥獣被害の軽減に努めるとともに、クマ等の出没時には迅速な広報を行い、市民の危険回避行動につなげました。引き続き、本市の貴重な自然環境を次代へつなぐため、自然環境保護に携わる人材の育成と併せて環境保全活動の裾野を広げるとともに、里山の適切な整備を促進しながら、関係機関と連携したクマ等の野生鳥獣による被害の未然防止に取り組み、多様な動植物との共生を図ります。

『自然の恵みを活かす仕組みづくりの推進』では、恵まれた本市の自然資源を最大限に活かしたブランド価値の向上策と観光誘客戦略を両輪で推進しました。本市の豊かな自然の魅力を SNS やメディアを通じて発信するとともに、体験型観光コンテンツの開発や友好都市との交流事業を通じて、観光客の誘致と地域活性化に努めました。また、市産材の家づくり事業を始めとした木材活用促進事業を通じて、建材以外の新たな需要を創出した一方、市産材の販路を開拓したことによって、林業関連事業者の経営基盤の強化に寄与しました。今後は、観光情報の発信と市産材の安定供給体制の構築を継続し、自然環境を活用した地域づくりを推進していきます。

『自然に親しみ、学び、誇りを持てるふるさとの創造』では、市内小学生の自然環境学習等を通じて、本市の自然環境に関心を持ってもらうことができました。小中学生にあっては、自然観察や尾瀬学習などを通じて森林保全に対する意識を高めるとともに、郷土愛を育んだほか、環境美化運動や生物多様性調査などを市民と市が協働で実施することによって、環境保全に対する市民の意識高揚を図ることができました。

『循環型社会環境の整備』では、市民一人当たりの一般廃棄物排出量の削減とリサイクル率の向上が図られており、持続可能な循環型社会の構築に向けて前進しつつあります。また、エコチャレンジの取組や地球温暖化対策ワークショップなどを通じて市民の環境保全意識向上を図ったほか、再生可能エネルギー設備の導入支援制度や省エネ家電への買換促進助成制度により、温室効果ガスの排出抑制につなげました。今後は、ごみの安定的な処理を維持するとともに、2030 年までに温室効果ガスの 46%削減という目標達成に向け、更なる省エネルギー化の推進と再生可能エネルギーの導入に取り組んでいきます。

第3節 健康・福祉

■基本目標 『生涯にわたり健やかで安心して暮らせるまちづくり』

地域社会全体でともに支えあう関係や環境を整え、安心して心豊かに楽しく暮らせるまちをめざします。

■総括

健康・福祉分野は、『生涯にわたり健やかで安心して暮らせるまちづくり』を基本目標に、五つの主要な施策を柱として、10 施策について取り組んできました。

『心身ともに健康で笑顔あふれる暮らしの創造』では、誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指し、自殺対策計画の策定やゲートキーパーの育成に取り組みました。また、健康づくりの普及啓発と各種健診の受診勧奨により、市民の健康意識の向上と疾病予防に努めてきました。引き続き、健康づくりに関する協定を締結している関係機関との協働を進めながら健診受診率の向上に向けた取組を強化し、市民の健康意識の醸成に努めます。

『安心して産み育てる喜びを感じることができる社会の構築』では、妊娠・出産期から子育て期までの切れ目ない支援と経済的負担軽減により、安心して産み育てられる環境整備に努めてきました。また、男性の育児参加促進により、家庭での育児環境の充実を図りました。引き続き、各種子育て支援事業に取り組みながら、「日本一の子育てのまち」を市内外にアピールし、出生数の向上と若者世代の転入促進を図っていきます。

『市民が安心して暮らせる仕組みの構築』では、魚沼市障がい基幹相談支援センターの設置により障がいを持つ人に対する相談支援体制の充実に取り組みました。また、障がいへの理解を深めるための啓発活動と障がい福祉サービスの提供等により、障がい者（児）やその家族が安心して生活できる環境を整えることができました。一方で、障がい福祉事業所では事業に携わる人材が不足している傾向にあることから、福祉人材の確保・定着に向けた取組を進めていきます。

『高齢者が安心して生き生きと暮らせる仕組みの構築』では、介護人材の確保・定着に向けた各種支援により、新規人材の採用や夜勤従事者の確保につながるなど、一定の成果が得られたほか、外出支援や食の自立支援等により高齢者が地域で安心して暮らせる体制を整えることができました。また、シルバー人材センターや老人クラブへの活動支援により、高齢者の社会参加と生きがいの場の提供を図りました。今後も、高齢者が安心して生き生きと暮らせるよう、「地域包括ケアシステム」の深化と高齢者のニーズに対応した活動支援の充実に取り組んでいきます。

『誰もが健康管理ができる安心で身近な地域医療の充実』では、「うおぬま・米ねっと」の加入率向上により、医療と介護の連携が図られるなど、患者情報の共有と円滑な医療・介護の提供に寄与することができました。また、診療所の新規開業支援策や市内医療機関の医療スタッフ確保策などを進めてきたことにより、医療体制の充実に向けた成果が現れつつあります。今後は、「うおぬま・米ねっと」の更なる加入の促進や医療・介護の連携強化を図るほか、医療人材の確保と医療現場における ICT 技術の活用促進に取り組むとともに、ACP の普及啓発を推進していきます。

第4節 産業

■基本目標 『豊かな地域資源を活かした力強い産業を創るまちづくり』

豊富な地域資源を活用した新産業の創出と既存産業の強化を合わせ人財の育成・確保により、力強い地域産業づくりをすすめます。また、雇用の場の拡充と交流人口の拡大を図り、広く情報発信をすることにより活力のあるまちづくりをすすめます。

■総括

産業分野は、『豊かな地域資源を活かした力強い産業を創るまちづくり』を基本目標に四つの主要な施策を柱として、9 施策について取り組んできました。

『地域資源の活用による産業の振興』では、ブランド農産物の PR と販売促進により、認知度向上と販売額向上を図ってきました。魚沼インターチェンジへの名称変更に対して市内・市外を問わず好意的に受け止めていただいていることを確認するとともに、製品開発補助や販路開拓支援を行う中で、新産業の創出を促してきました。引き続き、魚沼ブランドの付加価値を高め、市内外への効果的な情報発信を通じて、選ばれる地域づくりに向けた取組を進めます。

『魅力ある農林業の振興』では、従来の営農支援施策を継承しつつ、農業者に寄り添った各種支援策を展開しながら、生産性向上と経営基盤強化につなげるとともに、新規就農者の確保・定着を図ることができました。また、民有林の計画的な整備と地元産木材の活用により、林業活性化の土台を整えました。引き続き、農業者の高齢化や担い手不足に対応するため、生産基盤強化と担い手確保をより一層推進するとともに、林業については、森林整備の効率化と流通体制の整備に取り組んでいきます。

『商工観光業の競争力強化』では、商工業振興策として、行政ポイント事業や店舗リフォーム補助、製造業の連携強化支援、低金利の制度融資等に取り組んだことにより、小規模事業者から製造業まで、幅広く経営を下支えすることができました。今後は、現行制度の見直しや、企業の労働環境改善を促しながら、産業基盤の強じん化と経営体の競争力強化を図っていきます。観光面においては、体験型観光の推進と誘客体制の整備とともに官民一体となった誘客促進を図り、観光客数・宿泊数をコロナ禍前の水準まで回復させることができました。引き続き、宿泊事業者の経営継続に向けた支援に取り組みながら、既存の地域資源を観光誘客の素材として価値を高めつつ効果的な活用と PR を推進することによって、滞在時間の延長と客単価を高める「質」の転換に努めていきます。

『雇用機会の拡充と地域の担い手の確保』では、水の郷工業団地の分譲や優良企業の誘致により雇用のマッチングとともに若者世代の転入促進を図る一方で、創業・事業承継支援、UI ターン支援、キャリア教育などを通じて地域の担い手確保に向けた取組を進めてきました。引き続き、若者世代が働きたいと思えるような業種やホワイトカラー系企業の誘致活動に取り組むとともに、起業家の育成と労働環境改善を一体的に推進しながら、企業活動活性化と担い手確保の両面から地域経済基盤の強化に努めていきます。

第5節 教育・文化

■基本目標 『私たちが育む学びのまちづくり』

誰もが学び交流する場所づくりを推進するとともに、楽しく有意義に継続できる生涯学習、スポーツや芸術文化活動の環境整備を推進し、質の高い学びのまちづくりをすすめます。

■総括

教育・文化分野は、『私たちが育む学びのまちづくり』を基本目標に、五つの主要な施策を柱として、15 施策について取り組んできました。

『生涯学び続ける仕組みの充実』では、図書館・公民館機能を集約した生涯学習センター「ここいら」が開館し、商店街との連携によるイベント等を通じたまちの賑わい創出が実現しました。これからも「ここいら」を中心拠点として位置付け、市民大学や公民館事業の取組を通じながら、誰もが、いつでも、どこでも学べる環境づくりを進めます。

『乳幼児期の教育の充実』では、子育て支援センターや子育ての駅「かたっくり」の利用促進により、子どもと親同士の交流の場の提供や子育て相談を行うとともに、「魚沼市こども家庭センター」を設置し、妊娠期から子育て期までの切れ目のない相談支援体制を構築・強化しました。引き続き、「魚沼市架け橋プログラム」に基づき、園から小学校への円滑な接続と学びの連続性を確保するとともに、一人ひとりの多様性に配慮した支援体制を成熟させていきます。

『市民が参加する学校づくりの推進』では、コミュニティ・スクールの導入により学校・家庭・地域の連携が深まり、地域に開かれた学校づくりが進みました。また、グローバル人材育成を通じて、子どもたちの国際的な視点を育てるとともに、ICT 機器の計画的整備により情報活用能力の育成を進めました。今後もこれらの取組を継続し、感性豊かでたくましい子どもを育む教育環境を整えていきます。

『潤いのある地域文化や芸術の振興と創造』では、文化団体と連携しながら、市民に多様な芸術文化に触れる機会を提供するとともに、魚沼市歴史資料館の開館により、市民が郷土の歴史を学ぶ機会を創出してきました。文化芸術活動の創出と情報発信を強化し、歴史資料館における企画事業の充実を図ることで、市民が自らの郷土文化に親しみ、本市への愛着が深まる環境づくりに努めていきます。

『楽しく質の高いスポーツ・レクリエーションの振興』では、各種スポーツ教室の開催と指導者養成講座により、市民が気軽にスポーツに親しむ環境を整備してきました。また、近隣自治体との連携により、「雪国魚沼 Golden Cycle Route」のナショナルサイクルルート認定に向けた取組を進めてきました。今後も、幅広い年代の参加促進と指導者の担い手確保に努め、市民誰もが楽しくスポーツに親しめる環境づくりを推進していきます。

第6節 市民協働・自治体運営

■基本目標 『市民の想いを活かした未来へつなぐまちづくり』

行政が情報を提供し、協働するシステムを充実させ、魅力あるまちづくりをすすめます。

■総括

市民協働・自治体運営分野は、『市民の想いを活かした未来へつなぐまちづくり』を基本目標に、四つの主要な施策を柱として、9施策について取り組んできました。

『市民参画と行政との協働の推進』では、市の計画策定におけるワークショップやパブリックコメントなど様々な機会を通じて、性別や年齢にかかわらず多くの市民が参画できる場を提供しながら、その声が施策に反映される仕組みを推進してきました。今後も、多様性が尊重され、誰もが個性と能力を発揮できる地域社会の実現に向けて、市民参画の機会をさらに広げるとともに、市民の協働意識の醸成に努めていきます。

『市民参画による地域づくりの推進』では、地域コミュニティ活動などに対する集落支援員による伴走支援や共助事業の展開を通じて、世代間交流や支え合いの機運が高まり、住民主体型の地域づくりの基盤が進展しました。また、地域おこし協力隊の受入れや地域外交流を通じて、地域内外の人材が継続的に関わる地域づくりを推進してきました。今後も、このような取組を通じて、多様な人材の参画と育成を進めるとともに、関係人口から移住・定住へとつながる段階的な支援を充実させ、活力ある地域づくりを進めていきます。

『市民に信頼される開かれた行政運営』では、市報、ホームページ、SNS など多様な媒体を活用した情報発信に努め、市民生活に必要な情報を速やかに伝達しました。また、出前講座の開催や「市長への手紙」に対する迅速な対応を通じて、市民から信頼される行政運営につなげました。今後も、SNSなどを活用したスピーディーな情報発信に努めるとともに、広聴機会の拡大を通じて、市民から信頼される開かれた行政運営を推進していきます。

『選択と集中による財政運営』では、ふるさと納税制度を通じて全国から27億円を超える寄附金を頂戴し、自主財源の確保に大きく貢献することができました。また、施設整備等の大型事業の財源に合併特例債を活用したことにより、一般財源の支出抑制と将来負担の削減につなげることができました。今後、ごみ処理場の建設がスタートすることに伴い、これまで以上に財政運営が厳しくなる見込みであることから、効果が低いと判断した事業については見直しを行いつつ、人口減少対策や地域経済の活性化等につながる取組は積極的に実施するなど、事業の精査を進めながら、限られた財源を有効に活用していきます。

3 成果指標一覧

第1節 生活基盤

施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
1-1 安心で便利な生活基盤の整備				
1-1-1 道路網の整備	道路の整備延長	4,017m (H28～R1 累計)	7,500m (R3～R7 累計)	8,127m (R3～R7 累計)
	道路整備に対する満足度	59.6% (R1 調査)	65%	70.9% (R5 調査)
1-1-2 道路機能の維持向上	歩道整備延長	3,384m (H28～R1 累計)	3,000m (R3～R7 累計)	1,222m (R3～R7 累計)
	バリアフリー化に対する満足度	41.0% (R1 調査)	50%	59.7% (R5 調査)
1-1-3 ライフラインの維持向上	下水道施設の統合	18 か所	17 か所	17 か所
	水道管の耐震化率	13.2% (R1 末)	16%	15.7%
1-2 快適な暮らしを支える生活環境の整備				
1-2-1 公共交通の持続可能な地域交通網の推進	住民1人あたりの乗合タクシー等利用回数	0.81 回/年 (R1 実績)	0.97 回/年	1.08 回/年
1-2-2 情報通信基盤の整備と活用	コミュニティ FM 放送聴取可能世帯の割合	98%	100%	100%
	メール配信登録者数	7,297 人 (H28～R1 累計)	15,000 人 (H28～R5 累計)	9,706 人 (H28～R5 累計)
	公衆無線 LAN 設置支援件数	-	15 件 (R3～R7 累計)	5 件 (R3～R7 累計)
1-2-3 住環境の整備	克雪住宅支援件数	-	200 件 (R3～R7 累計)	309 件 (R3～R7 累計)
	空き家バンクの登録件数	21 件 (H28～R1 累計)	40 件 (H28～R7 累計)	74 件 (H28～R7 累計)

施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
1-3 暮らしを守る防災体制の整備				
1-3-1 自助・共助・公助 の仕組みの充実	自主防災組織の加入率	94.0% (R1 実績)	100%	96%
	防災連携協定の締結数	37 団体 (R1 実績)	50 団体	47 団体
	消防団協力事業所の数	13 団体 (R1 末)	18 団体	17 団体
1-3-2 自助・共助を支える 支援体制の強化	防災士の市内登録 地区数	80 地区 (R1 実績)	105 地区	99 地区
1-3-3 防災基盤の強化	消防団員数 (人口に対する構成割合)	879 人 (2.48%) (R1 末)	800 人 (2.5%)	714 人 (2.26%)

第2節 環境衛生・自然

施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
2-1 豊かな自然の保全と育成				
2-1-1 豊かな自然と美しい 景観の保全	自然環境保全地域の 指定数	3 箇所 (R1 末)	5 箇所	7 箇所
	豊かな自然の保全 と育成の満足度	39.3% (R1 調査)	50%	65.3% (R5 調査)
2-1-2 森林と里山の再生	森林整備面積	723ha (H16～R1 累計)	960ha (H16～R7 累計)	884ha (H16～R7 累計)
2-1-3 野生鳥獣との共生	自然環境活動団体 数	13 団体 (R1 末)	15 団体	20 団体
2-2 自然の恵みを活かす仕組みづくりの推進				
2-2-1 自然環境を活用した 地域づくりの推進	魚沼自然教室の参加者数	9,388 人/年 (R1 実績)	11,000 人/年	8,695 人/年
	ふるさと広場利用者数	2,980 人/年 (R1 実績)	3,500 人/年	4,667 人/年

施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
	観光客の入込数	1,654,763 人/年 (R1 実績)	1,750,000 人/年	1,688,543 人/年
2-2-2 森林資源の利活用の推進	森林資源の利用量	2,761 t /年 (R1 実績)	3,800 t /年	2,267 t /年
2-3 自然に親しみ、学び、誇りを持てるふるさとの創造				
2-3-1 環境教育と環境学習の推進	環境学習講座等の参加者数	2,609 人/年 (R1 実績)	3,000 人/年	1,021 人/年
2-3-2 市民協働による環境保全活動の推進	自然環境活動団体数	13 団体 (R1 末)	15 団体	20 団体
2-4 循環型社会環境の整備				
2-4-1 ごみの減量化とリサイクルの推進	市民一人当たりの一般廃棄物排出量	1,072g/日 (R1 実績)	990g/日	1,030g/日
	リサイクル率	16.5% (R1 実績)	19%	19.2%
2-4-2 地球温暖化対策の推進	再生可能エネルギー機器設置件数	18 件/年 (R1 実績)	55 件/年	23 件/年
	バイオマスの利用率	83.0% (R1 実績)	92%	88%
2-4-3 公害の抑制と生活環境の保全	環境美化運動の参加者数	7,737 人 (R1 実績)	12,700 人/年	8,704 人/年

第3節 健康・福祉

施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
3-1 心身ともに健康で笑顔あふれる暮らしの創造				
3-1-1 健康づくりの推進	自分が健康であると感じている人の割合	79.8% (R1 調査)	85%	73.9% (R5 調査)
	5 年間平均の自殺死亡人数	11.2 人 (H26～H30 平均)	10 人以下 (R3～R7 平均)	5.8 人 (R3～R7 平均)

施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
	(参考)5 年間平均 の自殺死亡率	30.52 人	26.4 人以下	17.2 人
3-1-2 疾病予防と重症化 防止対策の推進	①特定健康診査受 診率	52.0% (H29 実績)	65%	47.7% (R6 実績)
	②特定保健指導実 施率	48.4% (H29 実績)	65%	33.0% (R6 実績)
3-2 安心して産み育てる喜びを感じることができる社会の構築				
3-2-1 子育て支援	子育てが楽しいと 感じる人の割合	4 か月 89.2% (R1 調査)	それぞれの年代で 5 ポイント増加	94.1%
		1 歳 6 カ月 84.9% (R1 調査)		86.8%
		3 歳児 82.5% (R1 調査)		86.5%
	ハッピー・パート ナー登録企業数	12 社 (R1 末)	30 社	27 社 (R6 末)
3-2-2 子育て環境の充実	ファミリーサポー トセンター会員数	30 人 (R1 実績)	70 人	79 人
	この地域で今後も 子育てをしていき たいと感じる人の 割合	96.9% (R1 調査)	100%	97%
3-3 市民が安心して暮らせる仕組みの構築				
3-3-1 すべての市民が自 立できる環境の構 築	自立し安心して生 活できる環境の整 備施策の満足度	40.2% (R1 調査)	50%	21%
	就労支援により就 労した人の数（生 活保護受給者＋生 活困窮者）	3 人/年 (R1 実績)	5 人/年	4 人/年
	就労継続支援事業 所における平均月 額工賃（B 型）	21,118 円 (R1 調査)	23,000 円	30,057 円

施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
	障害に対する周囲の人の理解が進んでいると思う人の割合	20.2% (R1 調査)	40%	15.7%
3-3-2 安心して暮らせる 公共空間の整備	外出時に不都合や不安を感じている人の割合	【段差等】 22.4% (R1 調査)	20%以下	20.3%
		【経費等】 17.7% (R1 調査)	15%以下	18.0%
3-4 高齢者が安心して生き生きと暮らせる仕組みの構築				
3-4-1 暮らしの支援体制 の推進	地域で高齢者に関するボランティア活動に参加したい人の割合	15.3% (R1 調査)	45%	19.3% (R4 調査)
	介護予防事業参加者の割合	6.6% (R1 調査)	10%	5.1%
	要介護認定者の割合	19.0% (R1 末)	20%未満	17.9%
	市で実施する介護に関する入門的研修修了者数	24 人 (R1 現在)	50 人	62 人
3-4-2 高齢者の社会参加 の推進	地域活動に参加している高齢者の割合	21.7% (R2 調査)	40%	24.6% (R4 調査)
	シルバー人材センター会員数	506 人 (R1 末)	550 人	362 人
3-5 誰もが健康管理ができる安心して身近な地域医療の充実				
3-5-1 健康管理システムの 充実	基幹病院を含めた市内医療提供体制の満足度	44.0% (R1 調査)	75%	47.4% (R5 調査)
	うおぬま・米ねつと加入率	27.0% (R1 末)	60%	50%
3-5-2 医療資源の育成	家庭で血圧を測っている人の割合	34.7% (R1 調査)	40%	45.1% (R6 調査)
	かかりつけ医がある人の割合	61.9% (R1 調査)	80%	71.9% (R6 調査)

施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
	市立小出病院の常勤医師人数	9 人 (R1 現在)	9 人	7 人

第4節 産業

施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
4-1 地域資源の活用による産業の振興				
4-1-1 新たな特産品づくり、ブランド化の推進	魚沼ブランド推奨品の数	57 品 (R1 末)	70 品	63 品
	市内直売所年間販売額	215,809 千円/年 (R1 実績)	245,000 千円/年	206,397 千円/年
	ふるさと納税額	21 億円/年 (R1 実績)	25 億円/年	27 億 627 万円/年
4-1-2 新製品開発や新技術の確立に向けた取組の支援	新製品の開発支援事業による事業化件数	5 件 (H28～R1 累計)	10 件 (R3～R7 累計)	4 件 (R3～R7 累計)
4-2 魅力ある農林業の振興				
4-2-1 力強い農業経営の構築と地域農業の活性化	担い手数（認定農業者等）	362 経営体 (R1 末)	360 経営体	262 経営体
	担い手への農地利用集積面積	2,404ha (R1 末)	2,900ha	2,642ha
	新規就農者数	34 人 (H28～R1 累計)	70 人 (H28～R7 累計)	80 人 (H28～R7 累計)
4-2-2 森林・里山を活用した地域の活性化	森林、里山整備新規従事者数の増加	59 人 (H28～R1 累計)	80 人 (H28～R7 累計)	118 人 (H28～R7 累計)
4-3 商工観光業の競争力強化				
4-3-1 競争力強化に向けた商工業者への支援	製造業付加価値額	22,707 百万円 (H30 実績)	23,388 百万円 (3%増)	22,299 百万円 (R3 実績)

施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
	製造品出荷額等	52,280 百万円 (H30 実績)	55,184 百万円	56,477 百万円 (R3 実績)
4-3-2 地域資源を最大限 に活かした観光の 振興	観光客の入込数	1,654,763 人/年 (R1 実績)	1,750,000 人/年	1,688,543 人/年
	魚沼自然教室の参加者数	9,388 人/年 (R1 実績)	11,000 人/年	8,695 人/年
	観光ガイド利用者数	2,026 人/年 (R1 実績)	3,200 人/年	1,789 人/年
	宿泊者数	176,612 人/年 (R1 実績)	198,000 人/年	178,972 人/年
4-4 雇用機会の拡充と地域の担い手の確保				
4-4-1 起業の促進	新規起業支援事業による起業件数	22 件 (R1 実績)	50 件	45 件
	新規起業支援事業による就業者数	40 人 (R1 実績)	100 人	77 人
4-4-2 定住人口確保のための取組の強化	市企業ガイドブック掲載企業（57 社）で新卒・中途採用があった企業数	38 社 (R1 実績)	57 社	43 社
4-4-3 戦略的な人財確保・企業誘致の推進	水の郷工業団地及び旧湯之谷庁舎立地企業の就業者数	209 人 (R1 実績)	440 人	428 人

第5節 教育・文化

施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
5-1 生涯学び続ける仕組みの充実				
5-1-1 誰でも、いつでも 学べ、学習成果を 生かす仕組みの充 実	公民館事業、図書館事業の講座の参加者数	11,673 人/年 (R1 実績)	15,000 人/年	1,738 人/年

施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
5-1-2 生涯学習推進体制 の充実	公民館事業、図書館事業の講座の数	142 件/年 (R1 実績)	150 件/年	96 件/年
	文化協会、生涯学習連絡協議会の加盟団体数	158 団体 (R1 実績)	158 団体	98 団体
5-1-3 効率的・効果的な施設運営	社会教育・体育施設の利用者数	356,034 人/年 (R1 実績)	400,000 人/年	338,203 人/年
5-2 乳幼児期の教育の充実				
5-2-1 明るくのびのびとした子育て	生活習慣がきちんと整っている子どもの率	87.8% (R1 調査)	95%	89.8%
5-2-2 乳幼児教育の仕組みづくり	子育て相談窓口利用者数	137 人/年 (R1 実績)	200 人/年	250 人/年
5-2-3 子育て環境の整備	子育て支援センターを利用している乳幼児の割合	29% (R1 実績)	40%	30.3%
	子育ての駅「かたくり」市内利用者数	28,539 人/年 (R1 実績)	31,500 人/年	17,116 人/年
	放課後児童クラブに満足している人の割合	95.4% (R1 調査)	98%	93.0%
5-3 市民が参加する学校づくりの推進				
5-3-1 自然や文化を活用し生きる力を育む教育の推進	学力テスト結果 (NRT 偏差値)	小学校 50.8 (R1 実績)	小学校 52.0	小学校 48.2
		中学校 50.5 (R1 実績)	中学校 52.0	中学校 46.9
	学級満足度	小学校 67.6% (R1 実績)	小学校 75%	小学校 60.8%
		中学校 67.7% (R1 実績)	中学校 70%	中学校 66.2%
	不登校率	小学校 0.47% (R1 実績)	小学校 2.05% 県平均値以下	小学校 1.81%

施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
		中学校 2.01% (R1 実績)	中学校 6.59% 県平均値以下	中学校 8.53%
5-3-2 市民が参加し世代を越えて交流する地域に開かれた学校づくり	コミュニティ・スクールの普及率	-	100%	100%
5-3-3 安全・安心な学校施設の整備	建物の大規模改修率	98.1% (R1 改修率)	100%	100%
5-4 潤いのある地域文化や芸術の振興と創造				
5-4-1 芸術・文化活動の促進	文化会館年間利用者数	76,756 人/年 (R1 実績)	77,000 人/年	55,863 人/年
	文化的催しに対する満足度	35.8% (R1 調査)	40%	65.1% (R5 調査)
5-4-2 地域文化の振興と発信	芸術文化の事業件数	42 件 (R1 実績)	75 件	46 件
	美術展・地域文化祭・地域芸能祭の観覧者数	7,428 人/年 (H30 実績)	7,500 人/年	4,700 人/年
5-4-3 文化財の保護と活用	文化財を活用した講座や体験教室等の参加者数	429 人 (R1 実績)	500 人/年	619 人/年
	企画展等の見学者数	600 人/年 (R1 実績)	800 人/年	1,300 人/年
5-5 楽しく質の高いスポーツ・レクリエーションの振興				
5-5-1 誰でも楽しく健康づくりができる活動の推進	各種スポーツ教室等の参加者数	8,014 人/年 (R1 実績)	8,200 人/年	9,940 人/年
5-5-2 スポーツ活動推進のための体制強化	スポーツ協会の会員数	2,069 人 (R1 実績)	2,500 人	1,572 人
5-5-3 スポーツにおける広域連携の推進	体育施設利用者数	218,508 人/年 (R1 実績)	256,000 人/年	225,476 人/年

第6節 市民協働・自治体運営

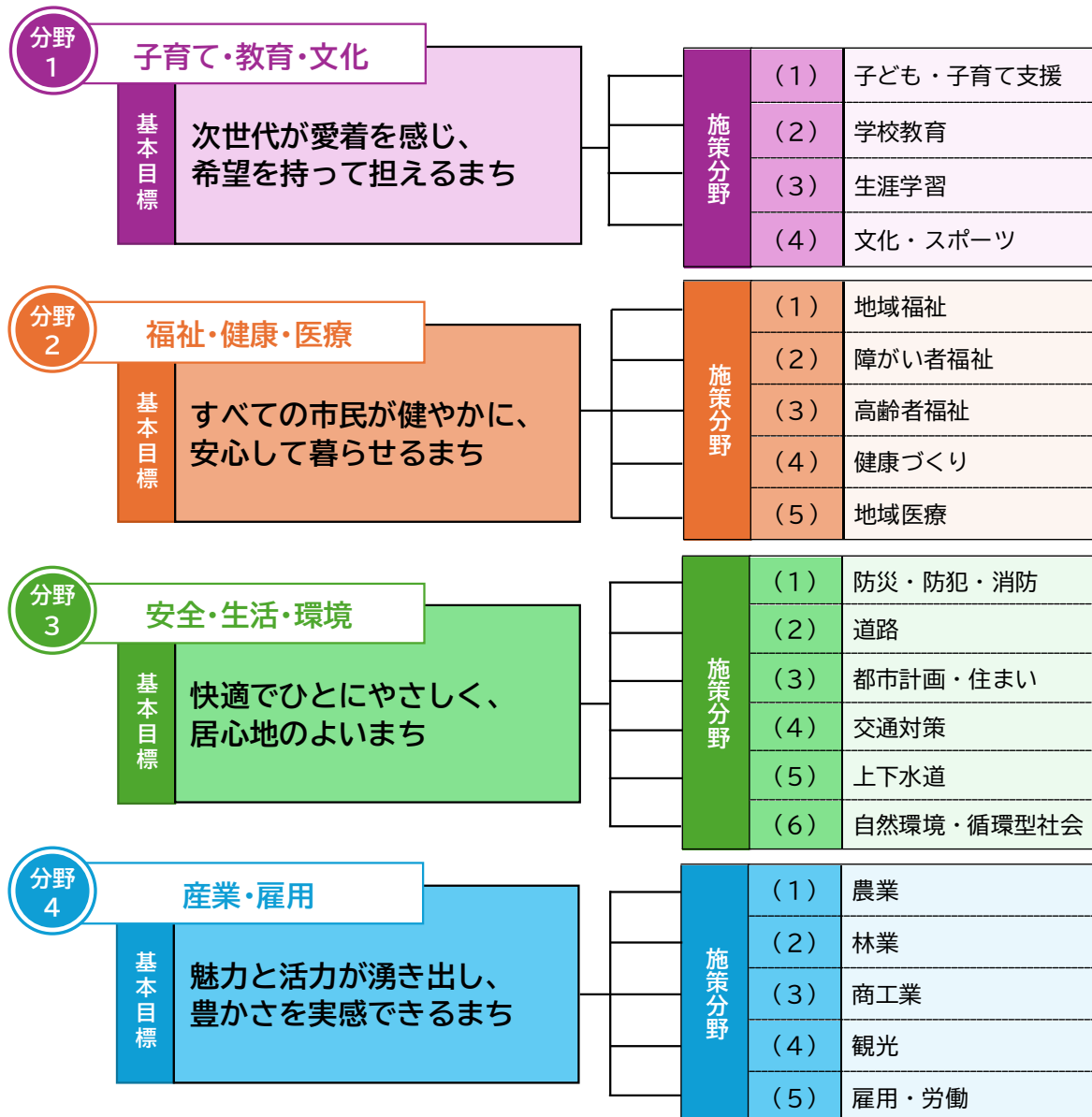
施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
6-1 市民参画と行政との協働の推進				
6-1-1 まちづくりへの市民参画の推進	市政やまちづくりへの関心度	78.0% (R1 調査)	85%	81% (R5 調査)
	地域活動への参加割合	67.0% (R1 調査)	75%	64% (R5 調査)
	市民提案型事業の件数	4 件 (R1 実績)	23 件 (R3～R7 累計)	12 件 (R3～R7 累計)
6-1-2 協働体制の充実	市民と行政との協働推進の充実度	17.4% (R1 調査)	50%	51.3% (R5 調査)
	市民参画と行政との協働を理解している人の割合	49.1% (R1 調査)	75%	71.4% (R5 調査)
6-2 市民参画による地域づくりの推進				
6-2-1 支え合う地域づくりの支援	暮らしやすいまちとを感じる市民の割合	58.1% (R1 調査)	75%	58.4% (R5 調査)
6-2-2 地域づくりの活性化	地域活動への参加割合	67.0% (R1 調査)	75%	63.8% (R5 調査)
	コミュニティ協議会数	15 団体 (R1 調査)	18 団体	15 団体
6-2-3 地域づくりに向けた移住・定住の促進	地域おこし協力隊の受入者数	13 人 (H28～R1 累計)	29 人 (H28～R7 累計)	23 人 (H28～R7 累計)
	空き家バンクの登録件数	21 件 (H28～R1 累計)	40 件 (H28～R7 累計)	74 件 (H28～R7 累計)
	転入時のアンケート把握による移住者の数（転入者の内数）	265 人/年 (R1 実績)	300 人/年	233 人/年
6-3 市民に信頼される開かれた行政運営				
6-3-1 効率的で効果的な行政運営	効率的で効果的な行政運営の満足度	37.9% (R1 調査)	75%	54.8% (R5 調査)

施策名	達成目標項目	現状値	目標値 (R7 年度)	R7 年度実績
6-3-2 わかりやすい行政 情報の発信と職員 の能力向上	情報・行政サービス提供の満足度	54.6% (R1 調査)	75%	56.0% (R5 調査)
	出前講座の参加者数	706 人/年 (R1 実績)	1,500 人/年	954 人/年
	ホームページ記事アンケートでの「分かりやすかった」の回答割合	77.8% (R1 実績)	85%	78.9%
6-4 選択と集中による財政運営				
6-4-1 行政改革の継続と デジタル化の推進	行政の組織機構や行政改革についての満足度	36.2% (R1 調査)	75%	56% (R5 調査)
	行政手続きのオンライン化	16 種類 (R2 時点)	49 種類	36 種類
6-4-2 健全な財政運営	実質公債費比率	7.1% (R1 実績)	15%未満	9.6% (R6 実績)
	将来負担比率	34.0% (R1 実績)	150%未満	16.1% (R6 実績)

IV 第三次総合計画に向けた方向性

第二次総合計画の総括を踏まえ、第三次総合計画では、「ひとり一人の笑顔がかがやき、幸せを感じられる魚沼市」を将来目指す姿として、豊かな地域資源と魚沼への誇りをいかしながら、つながりと居場所のある地域づくりや、人が集まりにぎわいが生まれる元気なまちづくりを進めていきます。以下、四つの分野における施策展開の方向性を示します。

分野の体系図



分野1 子育て・教育・文化

子育て・教育・文化分野では『次世代が愛着を感じ、希望を持って担えるまち』を基本目標とし、四つの分野において施策を推進します。

『子ども・子育て支援』では、妊娠期から子育て期、学齢期までの切れ目のない支援体制の充実を図ります。令和6年4月に設置した「魚沼市こども家庭センター」を軸として、保育園、学校等の関係機関との連携を強化し、相談支援体制の充実を図ります。増加する発達支援ニーズや多様化する保育・子育てニーズに対応するため、支援体制と人材育成の充実を進めるとともに、経済的負担軽減と妊娠・出産期サポート支援により、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。

『学校教育』では、家庭・地域・学校の連携により、子どもたちの生きる力を育む教育環境の整備を推進します。コミュニティ・スクールの定着と地域との協働運営を進め、児童生徒数の減少を踏まえた小中学校再編の協議やスクールバス運行方針の見直しに取り組みます。基礎学力の定着、体験活動や不登校への個別支援、グローバル人材育成と情報教育・校務DXの推進により、時代の変化に対応した学校運営の実現を目指します。

『生涯学習』では、市民が誰でも、いつでも主体的に学び、学習成果を地域でいかせる環境づくりを推進します。公民館講座や図書館イベントの周知を市報やSNS等で強化し、幅広い年齢層が参加しやすい講座や交流機会の充実を図ります。生涯学習センターや公民館等の有効活用と利用促進を図り、市民の学ぶ機会と活動の場の充実を推進します。

『文化・スポーツ』では、市民の文化芸術活動とスポーツ活動を通じた地域の活性化と地域文化の継承・発信を推進します。福祉や地域創生など各種団体との横断的な連携や情報発信の強化により、幅広い世代の参加と新しい文化芸術活動の創出、文化財の保護・活用を進めます。スポーツ指導者の負担軽減と育成、気軽に運動できる機会づくり、広域連携によるスポーツ施設相互利用を推進し、生涯にわたり健康で生き生きと過ごすためのスポーツ環境づくりを推進します。

分野 2 福祉・健康・医療

福祉・健康・医療分野では『すべての市民が健やかに、安心して暮らせるまち』を基本目標とし、五つの分野において施策を推進します。

『地域福祉』では、市民が互いに支え合い、安心できる居場所のある地域社会の構築を推進します。困難を抱える人への支援の強化と孤立・孤独対策に取り組み、自治会や民生委員との連携を強め、「顔が見える関係性」の構築を推進します。

『障がい者福祉』では、障がいのある人が住み慣れた地域で安心して自分らしく生活できる社会の実現を目指します。魚沼市障がい基幹相談支援センターを中心とした相談支援体制の充実を図るとともに、障がいに対する理解を推進する広報・啓発活動や研修会を展開します。あわせて、地域資源の維持・確保に向け、障がい福祉事業所における福祉人材の確保・定着を支援します。

『高齢者福祉』では、高齢者が住み慣れた地域で安心して生き生きと暮らせる体制の構築を推進します。健康づくりと介護予防の推進により健康寿命の延伸を図り、社会参加の促進と生きがいづくりを進めます。地域包括ケアシステムの深化により、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が連携し一体的に提供される体制を充実させるとともに、介護人材の確保に向けた取組を進めます。

『健康づくり』では、市民一人ひとりが生涯にわたり心身ともに健康で暮らせる環境づくりを推進します。特に 40 歳から 60 歳代までの健康意識向上に向け、企業や関係機関との協働を進め、自ら健康行動がとれる取組を促します。歯と全身の健康に関する情報発信や学童期からの口腔ケア習慣の定着、健(検)診受診率の向上に取り組むとともに、こころの健康づくりや感染症予防の普及啓発を進めます。

『地域医療』では、地域完結型医療体制の実現に向けた医療提供体制の充実を図ります。「うおぬま・米ねっと」の加入促進と医療・介護の情報共有を進め、医師・看護師などの医療従事者の確保・育成に取り組みます。在宅医療の需要増加に対応し、医療と介護の連携を進め、地域包括ケアシステムの実現に向けた医療体制の整備を推進します。

分野 3 安全・生活・環境

安全・生活・環境分野では『快適でひとにやさしく、居心地のよいまち』を基本目標とし、六つの分野において施策を推進します。

『防災・防犯・消防』では、災害に強く、犯罪を防ぐ安全・安心なまちづくりに向けた体制整備を推進します。自治会、民生委員、防災士等との連携を強め、地域内の顔が見える関係づくりを通じて、市民の自助・共助への認識を深めます。自主防災組織の活性化や個別避難計画・地区避難計画の作成支援を進めるとともに、多様な手段による実効性のある情報伝達体制の構築を図ります。消防団の組織再編と機能別団員制度の導入により、少数精鋭で対応できる体制へ移行し、防犯カメラの設置と管理により、市民が安心して暮らせるまちを推進します。

『道路』では、安全で利便性の高い道路交通網の整備と、冬期を含めた道路機能の維持向上に取り組みます。地域要望や社会情勢、周辺環境の変化を踏まえ、狭あい箇所の解消など必要な道路整備を進めるとともに、橋梁補修や集約化等の検討により道路インフラの長寿命化を図ります。あわせて、消融雪施設や除雪機械の効率的な維持管理、除雪体制の確保により、冬期道路交通の安全確保を目指します。

『都市計画・住まい』では、住みやすく、安全に安心して暮らせる住環境の整備を推進します。個人住宅への支援制度の周知と活用促進に努め、既存住宅の省エネ化に資する制度設計を検討します。空き家の利活用促進と情報発信の強化により、移住者の住まい確保と管理不全空き家の減少に取り組みます。公営住宅の老朽化対策と管理戸数の適正化、民間賃貸物件の活用検討により、多様なニーズに対応した住環境の整備を推進します。

『交通対策』では、鉄道や路線バスを幹線、地域乗合タクシー等を支線として、地域の実情と高齢化社会を見据えた持続可能な地域公共交通網の維持・充実を図ります。交通事業者、行政、住民等による「共創」を軸に、運転手不足への対応を進めながら、限られた交通資源をいかした効率的で利便性の高い公共交通体系の構築に取り組みます。交通安全意識の高揚と運転免許証自主返納後の移動支援を進め、交通事故のない地域社会の実現を目指します。

『上下水道』では、安全でおいしい水の安定供給と持続可能な下水道の事業運営を目指します。水道施設の計画的な改修・更新と管路の耐震化を進め、災害時にも機能を確保できる安全・安心な供給体制の維持向上を図ります。下水道事業については、施設の統廃合による効率化を進めるとともに、人口減少等を見据えた持続可能な事業運営のあり方を検討します。

『自然環境・循環型社会』では、美しい山々の風景や森林、里地・里山、水辺の環境を守り、市民協働による環境保全活動を通じて、多様な動植物が生息・生育できる環境の保全と次世代への継承を目指します。ごみの減量やリサイクルの推進、分別・収集方法の検討、新ごみ処理施設の整備を通じて、安全・安心で持続可能な循環型社会の構築を目指します。省エネルギーの推進と再生可能エネルギーの導入促進、市民や事業者への意識啓発により、2030年までに46%削減という目標達成に向け、脱炭素社会の実現を目指します。

分野4 産業・雇用

産業・雇用分野では『魅力と活力が湧き出し、豊かさを実感できるまち』を基本目標とし、五つの分野において施策を推進します。

『農業』では、基幹産業である農業と全国的なブランド産地を次世代へ継承するため、安定して営農を継続できる環境の整備を推進します。スマート農業の普及や農地の集積・集約、地域計画の見直しを進め、生産性の向上と担い手の確保・育成、持続可能な農業経営基盤の構築を図ります。あわせて、魚沼ブランドの付加価値向上と販路拡大、地域ぐるみの鳥獣被害対策に取り組み、安全で力強い地域農業の維持・発展を目指します。

『林業』では、森林が有する多面的機能の保全を図りながら、持続可能な林業の振興を推進します。森林環境譲与税等を活用した森林整備や航空レーザー測量による森林資源情報の把握により、森林の効率的な管理と木材の計画的な生産に取り組みます。本市産材の安定供給と利用拡大、販路開拓や製品開発、担い手の確保・定着に取り組み、持続可能な経営体制の構築を目指します。

『商工業』では、企業の競争力やものづくり基盤の強化を進め、魅力ある産業の創出と地域産業の活性化を推進します。市内企業の魅力発信や販路開拓、新製品・新技術の開発支援に加え、産学官連携や異業種連携を促進し、事業者が新たな価値創造に挑戦できる環境づくりを進めます。空き店舗の利活用や新規出店、日常的なにぎわい創出を支援し、商業環境の充実と産業基盤の強化を図ります。

『観光』では、豊かな自然や地域資源を魅力ある観光資源として磨き上げ、交流促進と観光振興による地域活性化を推進します。来訪者数の確保に加え、体験型観光や地域との交流を通じて滞在時間や客単価の向上を図り、観光の質を高めます。あわせて、市民生活と調和した受入環境の整備や民間事業者・地域団体との連携を進め、持続可能な観光地域づくりを目指します。

『雇用・労働』では、企業の育成や創業・事業承継、企業誘致を通じて、安定した雇用の創出と多様な人材が活躍できる環境づくりを推進します。若者の地元定着やU・Iターンの促進に向け、市内企業の魅力や地元で働き暮らす価値を発信し、就業希望者と企業とのマッチング支援の充実を図ります。あわせて、働き方改革や多様な働き方への対応、労働環境改善による定着支援を進め、新規雇用の創出と既存雇用の安定を図ります。

第二次魚沼市総合計画 総括結果報告書

令和 8 年 9 月

魚沼市総務政策部企画政策課

〒946-8601 新潟県魚沼市小出島 910 番地
TEL 025-792-1425 FAX 025-792-9500
ホームページ <https://www.city.uonuma.lg.jp>



魚 沼 市

－ 別 冊 －

第二次魚沼市総合計画 後期基本計画

施策総括評価シート
(令和3年度～令和7年度)

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	9 産業と観光基盤の 基盤をつくらう	11 住み続けられる まちづくりを
-----------------------	--------------------------	-------------------------

1. 基本情報

施策分野	生活基盤			評価 担当 課	部課名	産業経済部 建設課
基本目標	1節	安心な暮らし 愛着のもてるまちづくり			担当課長名	
主要施策	1項	安心で便利な生活基盤の整備			関係課	都市整備課
施策名	1号	道路網の整備				

2. 施策目的（目指すすがた）

地域発展や産業の振興を図るため、道路利用者の安全・安心を確保し、かつ利便性の高い道路交通ネットワークの強化に努めるとともに、災害時の孤立や交通の途絶を解消するため、雪や災害に強い道路交通ネットワークの形成を効果的にすすめます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価		
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度	
314		市道整備事業		216, 231	193, 247	332, 633	301, 256	280, 324	1, 323, 691	やや高い	B	
		8 2 2	建設課									
		事業の 取組内容		幹線道路の整備及び利便性の高い交通ネットワーク強化、道路機能の向上促進等を行う。								
329		都市計画策定事業		0	5, 687	7, 819	5, 832	55	19, 393	やや高い	B	
		8 4 1	都市整備課									
		事業の 取組内容		都市計画マスタープランの更新に向け基礎調査等を行う。								
331		都市再生整備計画事業		2, 665	15	3, 468	4, 402	77, 027	87, 577	やや高い	A	
		8 4 1	都市整備課									
		事業の 取組内容		立地適正化計画に掲げるコンパクトなまちづくりの推進を目指し、都市機能誘導区域に定めた小出市街地等のまちづくりの検討を行う。								
		事業の 取組内容										

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	道路の整備延長 県・市管理道路のR3～R7 の累計	4,017 (H28～R1累 計)	目標値	1,500	3,000	4,500	6,000	7,500	7,500	m
			実績値	2,607	4,244	5,584	7,155	8,127		
			達成率	173.8%	141.4%	124.0%	119.2%	108.3%		
2	道路整備に対する満足度 総合計画市民アンケート より（R5に実施）	59.6 (R1調査)	目標値	—	—	65	—	—	65	%
			実績値	—	—	70.9	—	—		
			達成率	%	%	109.0%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
314	工事実施路線数（単年度） 実施路線／実施予定路線		目標値	11	21	29	36	43	43	路線
			実績値	9	19	29	33	40		
314	測量設計実施路線数（単年度） 実施路線／実施予定路線		目標値	9	17	20	33	34	34	路線
			実績値	8	14	17	22	29		
329	立地適正化計画改定の進捗率 累計事業費／全体事業費		目標値	－	50	100				
			実績値	－	50	100				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	地域要望などを踏まえ、市道整備を計画的に行ったことにより、道路利用者が安全に快適に通行できる道路交通ネットワークの強化を図り、交通利便性の向上に寄与しました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	市道の整備は、地域要望を基本に進めていますが、いまだに狭あい箇所も点在していることから、社会情勢の変化等を踏まえた中で、必要な整備を進めていく必要があります。また、国・県の道路事業や市の公共施設整備など周辺環境の変化に対応しながら、利便性の高い道路交通網の整備を進めていきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 系	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	11 住み続けられるまちづくりを
-----------------------	-------------------	------------------

1. 基本情報

施策分野	生活基盤			評価担当課	部課名	産業経済部 建設課
基本目標	1節	安心な暮らし 愛着のもてるまちづくり			担当課長名	
主要施策	1項	安心で便利な生活基盤の整備			関係課	
施策名	2号	道路機能の維持向上				

2. 施策目的（目指すすがた）

地域の実情に即した道路の機能向上、高齢者や障がいのある人が安全に移動できる生活道路を整備するため、ユニバーサルデザイン化を促進します。
施設の状況や維持管理コストを踏まえたうえで、長寿命化を図りながら効率的な維持管理・更新をすすめます。また、冬期間の安全・安心な道路交通を確保するため、効率的な除雪体制の確立及び消融雪施設の整備や除雪計画に基づいた円滑な道路除雪に努めます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価								
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度							
315	○	消融雪施設整備事業		161,001	204,284	236,719	310,129	373,261	1,285,394	高い	A							
		8 2 2	建設課															
		事業の 取組内容		消融雪施設の新設・更新を行う。														
316	○	橋梁等長寿命化事業		109,105	62,445	46,966	162,453	276,413	657,382	高い	A							
		8 2 2	建設課															
		事業の 取組内容		計画的に橋梁の点検を行い、適切な時期に補修工事を実施する。														
318	○	道路機械除雪事業		1,706,336	1,641,666	1,095,766	1,495,923	2,011,666	7,951,357	高い	A							
		8 2 3	建設課															
		事業の 取組内容		主要市道について機械除雪を行って冬期道路交通の確保を図る。														
		事業の 取組内容																

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値	No.	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
	指標の説明									
1	歩道整備延長	3,384 (H28～R1 累計)	目標値	600	1,200	1,800	2,400	3,000	3,000	m
	実績値		288	680	834	988	1,222			
	県・市管理の整備延長		達成率	48.0%	56.6%	46.3%	41.1%	40.7%		
2	バリアフリー化に対する満足度	41.0 (R1調査)	目標値	—	—	50	—	—	50	%
	実績値		—	—	59.7	—	—			
	総合計画市民アンケートより（R5に実施）		達成率	%	%	119.4%	%	%		
3			目標値							
	実績値									
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
	実績値									
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
315	消雪施設（井戸）更新 実施数量/計画数量	2	目標値 実績値	2 2	1 1	2 4	2 7	2 2	2	施設
315	消雪施設（消雪パイプ）更新 実施数量/計画数量	950	目標値 実績値	1,500 2,432	1,400 3,326	1,500 1,855	1,500 1,903	1,500 3,256	1,500	m
316	橋梁補修工事	3	目標値 実績値	1 2	0 2	1 1	2 13	2 6	2	橋
316	橋梁点検	127	目標値 実績値	139 140	122 135	47 48	98 21	124 204	124	橋
318	除雪機械の購入 購入数量/計画数量	3	目標値 実績値	4 4	3 3	3 3	3 3	3 3	3	台
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

総合計画市民アンケート（R5に実施）
道路除雪や消雪パイプの維持について
「満足している」・「やや満足している」の割合 61.4%

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	消融雪施設と除雪機械の維持管理や改修等整備を行うことにより、市道等道路における冬の安全な通行の確保、事故の未然防止、市民生活の利便性維持につなげることができました。また、橋梁補修工事や橋梁点検を行い、安全な通行の確保に貢献しました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	冬の道路交通体制は、社会情勢を踏まえた消融雪施設の統廃合や除雪機械の更新を行い、効率的な維持管理体制を確立していく必要があります。 橋梁補修が必要と判断された橋梁は、集約化撤去を含む検討等を行った上で補修工事を実施し、道路インフラの長寿命化に取り組む必要があります。 歩道の整備については、主要幹線である国・県道の歩道設置を、関係機関に対し継続的に要望していく必要があります。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S
D 関
G 連
s

1. 基本情報

施策分野	生活基盤			評価担当課	部課名	ガス水道局 施設課
基本目標	1節	安心な暮らし 愛着のもてるまちづくり			担当課長名	
主要施策	1項	安心で便利な生活基盤の整備			関係課	
施策名	3号	ライフラインの維持向上				

2. 施策目的（目指すすがた）

ガス・上下水道は、人口減少に伴う料金収入の減少、施設の老朽化に伴う更新投資の増大などにより、経営環境が厳しくなることを踏まえ、施設の統廃合による効率化を図り、将来を見据えた持続可能な事業運営に努めます。

また、快適な生活環境を維持するために、自然災害に対して強い管路等の耐震化をすすめ、安全・安心な供給体制の維持向上を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
水道 2		水道管耐震化対策事業		200,851	163,517	234,342	219,200	250,604	1,068,514	高い	B
	1	1 3	施設課								
	事業の 取組内容		水道の安定供給を図るため、水道管の耐震化をすすめる。								
下水 4		穴沢・横根地区農業集落排水施設統合事業		25,158	76,386	212,920	19,176	－	333,640	やや高い	A
	1	1 2,4	施設課								
	事業の 取組内容		快適生活環境の継続と農村環境の保全及び経費節減を図るため、処理施設の統合、処理場の設備更新を実施します。								
下水 5		下水道処理区域流域下水道統合事業		0	15,400	137,662	233,086	235,273	621,421	やや高い	C
	1	1 2	施設課								
	事業の 取組内容		持続可能な下水道事業を目指し、単独特環公共下水道及び農業集落排水施設を魚野川流域下水道（堀之内処理区）へ接続します。								
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	下水道施設の統合 現状18か所の施設を統合し17か所にする	18	目標値	18	18	18	17	17	17	か所
			実績値	18	18	18	17	17		
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
2	水道管の耐震化率	13.2 (R1末)	目標値	14.2	14.6	15.1	15.5	16.0	16.0	%
			実績値	14.3	14.6	15.0	15.3	15.7		
			達成率	100.7%	100.0%	99.3%	98.7%	98.1%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	水道については、自然災害に対して強い管路の耐震化工事（布設替工事）をおおむね計画どおりに実施し、快適な生活環境を維持するため、安全・安心な供給体制の維持向上を図りました。 下水道については、穴沢・横根地区農業集落排水施設統合事業において、処理施設の統合が完了し、維持管理費の軽減を図ることができました。また、下水道処理区域流域下水道統合事業では、国の交付金を活用しながら、処理区の統合に向けて事業を進めました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	水道については、安全・安心な供給体制の維持向上を図るため、引き続き、管路の布設替えを行い、耐震化を進めます。 下水道については、持続可能な事業運営を行うため、施設の統廃合を進めることで下水道事業の効率化を図ります。 また、上下水道とも、今後の人口減少や立地適正化計画による誘引施策等により人口密度の低下が見込まれる地域では、維持管理が更に困難となる可能性があるため、効率的な運営・災害時における機能確保等を考慮し、従来の集約型から分散化への検討が必要です。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	1 貧困をなくそう	3 すべての人に健康と福祉を	5 ジェンダー平等を促進しよう	9 産業と資源循環の持続可能な開発を	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	17 パートナリシップで持続可能な開発を
-----------------------	-----------	----------------	-----------------	--------------------	-----------------	------------------	----------------------

1. 基本情報

施策分野	生活基盤		評価担当課	部課名	市民福祉部 交通政策課
基本目標	1節	安心な暮らし 愛着のもてるまちづくり	担当課長名		
主要施策	2項	快適な暮らしを支える生活環境の整備	関係課	北部事務所	
施策名	1号	公共交通の持続可能な地域交通網の推進			

2. 施策目的（目指すすがた）

コンパクトなまちづくりを推進する魚沼市立地適正化計画と整合を図りつつ、基幹的な公共交通軸である乗合バスと、拠点と周辺生活圏を連絡する乗合タクシー及びコミュニティバスの運行支援等によって地域交通網を維持し、高齢者をはじめとした日常生活に必要な移動手段の確保を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業No.	重点事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
39	○	公共交通総合連携事業									
		2 1 6	交通政策課	114, 124	115, 054	116, 953	167, 389	185, 641	699, 161	高い	A
		事業の取組内容		路線バス及び乗合タクシー運行事業者へ補助金を交付する。							
65	○	地域との「絆」推進事業 （入広瀬地域コミバス分）		4, 566	4, 737	4, 850	4, 355	4, 701	23, 209	高い	B
		2 1 9	北部事務所								
		事業の取組内容		集落支援員を設置し地域の維持活性化対策の促進を図るとともに、地域が取り組む共助事業等への支援を行う。							
67		交通安全対策事業		15, 349	18, 142	19, 510	18, 263	19, 830	91, 094	やや高い	B
		2 1 10	交通政策課								
		事業の取組内容		交通事故防止啓発・広報活動等の交通安全教育、交通安全施設の維持管理、防犯灯設置や修繕の支援を実施する。							
		事業の取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	住民1人あたりの 乗合タクシー等利用回数 乗合タクシー等利用者数 /住民基本台帳人口(3月末)	0.81 (R1実績)	目標値	0.85	0.88	0.91	0.94	0.97	0.97	%
			実績値	0.79	0.78	0.76	0.98	1.08		
			達成率	92.9%	88.6%	83.5%	104.3%	111.3%		
2	(上記1参考) 乗合タクシー利用者数		目標値	—	—	—	—	—	—	人 /年
			実績値	26,949	26,093	24,980	31,488	33,646		
			達成率	%	%	%	%	%		
3	(上記1参考) 住民基本台帳人口(3月末)		目標値	—	—	—	—	—	—	人
			実績値	34,125	33,438	32,876	32,234	31,178		
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
67	交通事故件数 (※少ないほど良い)	33	目標値	46	42	38	34	30	30	件
			実績値	40	38	32	30	30		
67	交通死亡事故件数 (※少ないほど良い)	1	目標値	0	0	0	0	0	0	件
			実績値	1	4	2	0	1		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	計画期間中に路線バスの廃止や減便がありましたが、地域公共交通協議会での協議や交通事業者のご理解ご協力の下、守門地域での運行系統見直しや、AIオンデマンド交通「のーと魚沼」の実証運行開始など、これまでより利用しやすく、便利な交通環境づくりを進めることができました。 また、深刻化する運転手不足に対応するため、令和7年度に「地域公共交通人材確保支援事業補助金」を新設したところ、地元の交通事業者による活用が図られ、人材確保に向けた取組を支援することができました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	人口減少や少子高齢化が進む中、地域公共交通は市民生活を支える最重要インフラであり、その維持・再構築は喫緊の課題です。特に深刻化する運転手不足への対応は交通網の持続性を左右する重大なテーマであり、交通事業者や行政、地域など多様な主体による「共創」の考えの下、限られた交通資源を最大限に活用し、時代の変化に応じた効率的で利便性の高い公共交通体系の構築に向けて、本市の実情に応じた施策・事業を展開していく必要があります。 また、高齢者事故防止のための啓発や運転免許証の自主返納促進を図るとともに、返納後の公共交通利用へのスムーズな移行を進められるよう、関係機関と連携しながら施策を推進していきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを
-----------------------	-------------------	-----------------	------------------

1. 基本情報

施策分野	生活基盤	評価担当課	部課名	総務政策部 企画政策課
基本目標	1節 安心な暮らし 愛着のもてるまちづくり	担当課長名		
主要施策	2項 快適な暮らしを支える生活環境の整備	関係課		
施策名	2号 情報通信基盤の整備と活用			

2. 施策目的（目指すすがた）

情報通信基盤においては、市内どこでも情報が早く的確に伝わることをめざすとともに、地域に密着した情報を発信できる環境整備及び公共施設や商業施設、観光施設等への公衆無線LANの設置をすすめ、また、情報通信技術を積極的に活用することで関係人口を増やし、利便性の高い地域の実現を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業No.	重点事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
57		ICT推進事業									
		2 1 7	企画政策課	423	200	990	1,535	468	3,616	やや低い	C
		事業の取組内容		市民や来訪者の利便性を向上させるため、公共無線LAN環境整備の支援を行うほか、デジタルに不慣れな方に向けてのスマートフォン教室を開催する。							
526		総合行政システム等管理事業									
		2 1 7	企画政策課	194,472	210,620	186,476	203,029	390,484	1,185,081	やや高い	B
		事業の取組内容		公共施設において公衆無線LANを設置し、地域に密着した情報を発信できる環境を整備する。							
		事業の取組内容									
		事業の取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	コミュニティFM放送聴取 可能世帯の割合	98 (R1実績)	目標値	100	100	100	100	100	100	%
			実績値	98	100	100	100	100		
			達成率	81.4%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
2	メール配信登録者数	7,297 (H28～R1 累計)	目標値	9,000	10,500	12,000	13,500	15,000	15,000 (H28～R7 累計)	人
			実績値	9,480	9,505	9,706	-	-		
			達成率	105.3%	90.5%	80.9%	%	%		
3	公衆無線LAN設置支援件数	—	目標値	3	6	9	12	15	15 (R3～R7 累計)	件
			実績値	2	3	4	5	5		
			達成率	66.7%	50.0%	44.4%	41.7%	33.3%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
57	行政手続のオンライン化	16	目標値 実績値	21 16	28 19	35 20	42 23	49 36	49 (R3～R7 累計)	種類
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	FM中継局の開局により、受信困難地域の縮小につながりました。また、高速インターネットサービスを利用できる公共施設が増えたことにより、施設利活用の幅が広がりました。 情報通信技術の活用では、電子申請可能な行政手続を増加したことにより、市民や事業者の利便性が向上しました。また、LINE公式アカウントの開設により、市政や防災情報の発信手段の拡充につながりました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	公共施設予約のオンライン化や「書かない、来ない窓口」への改善など、更にDXを推進し市民の利便性向上を図ります。 また、デジタルデバйд対策として、令和5年度から開催している「スマートフォン教室」については、多くの市民から活用されるよう開催形態等の見直しを検討します。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	1 国連を なくそう	3 すべての人に 健康と福祉を	5 ジェンダー平等を 実現しよう	9 産業と経済発展の 推進を図ろう	11 気候変動に 適応しよう	17 パートナリシップで 目標を達成しよう
-----------------------	---------------	--------------------	---------------------	----------------------	-------------------	--------------------------

1. 基本情報

施策分野	生活基盤		評価 担当課	部課名	産業経済部 都市整備課
基本目標	1節	安心な暮らし 愛着のもてるまちづくり	担当課長名		
主要施策	2項	快適な暮らしを支える生活環境の整備	関係 課	地域創生課	
施策名	3号	住環境の整備			

2. 施策目的（目指すすがた）

屋根雪除雪の安全対策や一般住宅の克雪化、耐震化などをすすめるほか、法令に基づき空き家対策として所有者等に解体・撤去を含めた適正な管理を促すとともに、空き家バンクなどを通じて有効活用を図ります。

また、公営住宅については、計画的な改修による長寿命化を図るとともに、民間活力も視野に入れながら利便性の高い市街地周辺に住民ニーズに対応した再編整備をすすめます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
45	○	移住定住促進事業		1,588	6,079	16,192	23,298	8,656	55,813	やや高い	B
		2 1 6	地域創生課								
		事業の 取組内容		移住者が新規住宅取得した場合、家賃補助等を行う。							
341		公営住宅等大規模改修事業		10,175	385	82,149	—	—	92,709		
		8 5 1	都市整備課								
		事業の 取組内容		老朽化が進む公営住宅の計画的な大規模改修を実施する。							
342		公営住宅整備事業		6,733	14,383	3,783	75,792	107,492	208,183	やや高い	B
		8 5 1	都市整備課								
		事業の 取組内容		建物が老朽化した住宅団地を集約し、住宅の建替えを行う。							
343		克雪すまいづくり支援事業		8,805	3,419	5,217	4,828	2,757	25,026	やや高い	B
		8 5 2	都市整備課								
		事業の 取組内容		克雪住宅の整備を行う者に対し、費用の一部を補助する。							
344		住宅耐震化等支援事業		100	0	810	1,440	0	2,350	やや高い	C
		8 5 2	都市整備課								
		事業の 取組内容		木造住宅の耐震診断・改修等を支援し、地震に強いまちづくりを推進する。							
345		屋根雪除雪安全対策事業		2,312	5,484	2,671	2,244	4,071	16,782	やや高い	B
		8 5 2	都市整備課								
		事業の 取組内容		屋根の雪下ろし作業用の命綱を固定するための金具の取付等の費用を助成する。							
346	○	住宅リフォーム支援事業		62,958	68,080	61,471	52,433	46,414	291,356	やや高い	B
		8 5 2	都市整備課								
		事業の 取組内容		個人住宅等の質の向上を図り、かつ空き家の有効活用により移住定住を促進する。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	克雪住宅支援件数	—	目標値	40	80	120	160	200	200 (R3～R7 累計)	件
	克雪すまいづくり支援件数＋ 屋根雪除雪安全対策支援件数		実績値	58	142	200	258	309		
			達成率	145.0%	177.5%	166.7%	161.3%	154.5%		

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
2	空き家バンクの登録件数	21 (H28～R1 累計)	目標値	24	28	32	36	40	40 (R3～R7 累計)	件
			実績値	25	32	44	60	74		
	令和3年から令和7年の累計		達成率	104.1%	114.2%	137.5%	166.7%	185.0%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
45	お試し住宅利用日数	0	目標値	100	150	200	200	200	200	日
			実績値	0	3	38	188	159		
45	ふるさと応援住民登録 (累計)	353	目標値	420	490	560	630	700	700	人
			実績値	595	839	975	1,088	1,202		
45	移住・定住者の数	286	目標値	270	280	290	295	300	300	人
			実績値	221	201	281	194	233		
341	公営住宅改修工事設計実施数	0	目標値	0	0	1	3	4	4	棟
			実績値	0	0	0	3	2		
341	公営住宅改修工事実施棟数	1	目標値	1	0	2	0	3	3	棟
			実績値	1	0	2	0	4		
342	公営住宅解体数（累計）		目標値	3	6	6	8	10	10	棟
			実績値	3	6	6	8	8		
343	克雪すまいづくり支援事業 申請件数	9	目標値	40	27	17	17	17	17	件
			実績値	21	10	14	17	9		
344	耐震診断 申請件数	0	目標値	3	1	1	1	1	1	件
			実績値	0	0	1	4	0		
344	アスベスト除去 申請件数	0	目標値	1	1	1	1	1	1	件
			実績値	0	0	0	0	0		
344	ブロック塀安全対策 申請件数	0	目標値	10	1	1	1	1	1	件
			実績値	1	0	0	0	0		
345	屋根雪除雪安全対策 申請件数	19	目標値	60	60	70	70	70	70	件
			実績値	37	74	44	41	42		
345	屋根雪除雪による死傷者数	7	目標値	7	7	7	7	7	7	人
			実績値	7	5	5	7	7		
346	住宅リフォーム申請件数 (通常・世帯要件分)	401	目標値	397	458	470	320	320	320	件
			実績値	456	492	423	346	314		
346	住宅リフォーム申請件数 (空き家対策分)	3	目標値	3	4	5	5	5	5	件
			実績値	8	6	9	9	4		

6. その他特記事項

空き家バンク成約件数：24件（R3～R7）
制度創設のH27からの件数は33件

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	一般住宅の克雪化、耐震化、住まいのリフォーム、屋根雪除雪の安全対策など個人住宅への支援により住宅の快適性・安全性の向上を図ることができました。また、空家対策については、空き家バンクによる情報提供、移住者への補助金交付などにより空き家の有効活用を進めるとともに、令和5年には空家解体にかかる補助制度を創設し、管理不全空き家の減少と安全で良好な住環境の整備を図ることができました。 公営住宅については、令和5年に住宅再編整備計画の策定により再編改修計画を見直し、安全・安心な居住の確保を進めました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	個人住宅への支援制度は、安全で快適な住まいづくりに向け、引き続き事業周知により活用を図るとともに、物価上昇に伴う補助率や補助限度額の見直しのほか、カーボンニュートラルに向け、既存住宅の省エネ化に資する制度設計を検討する必要があります。空き家の利活用促進は、移住者の住まい確保と管理不全空き家の減少につながることから、更に情報発信を強化するとともに、子育て世代、二地域居住など様々なニーズに対応が必要です。 公営住宅については、老朽化対策のほか、管理戸数の適正化と高齢者等の入居ニーズを考慮し、民間賃貸物件の活用についても検討する必要があります。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D 関 連 s	11 自ら助けられるまちづくり	17 パートナーシップで目標を達成しよう
-----------------------	--------------------	-------------------------

1. 基本情報

施策分野	生活基盤			評価 担当課	部課名	総務政策部 防災安全課	
基本目標	1節	安心な暮らし 愛着のもてるまちづくり			担当課長名		
主要施策	3項	暮らしを守る防災体制の整備			関係課	消防本部 総務課	
施策名	1号	自助・共助・公助の仕組みの充実					

2. 施策目的（目指すすがた）

家庭・学校・職場などで自らがその生命や財産を守り（自助）、地域や企業が助け合い（共助）、市・消防本部・消防団・警察などによる応急・復旧対策活動（公助）の役割を明確にし、連携の仕組みを充実して災害対応を円滑にします。

なお、消防団は、公助と共助の両方の側面があり、指揮統制で活躍する実働部隊であると同時に、公助と共助や自助との「つなぎ役」、住民に対する「情報伝達者」であることから、役割の明確化を図ります。

加えて、災害発生時に備えて適切な公的備蓄と感染症等を考慮した避難所運営を行うとともに、災害時の食料・物資の供給、避難所利用などに関する協定の締結を行い、緊急時の体制を整備します。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
355	○	消防団管理運営事業		64,924	61,201	75,154	72,646	70,692	344,617	やや高い	B
		9 1 2	消防本部								
		事業の 取組内容		報酬、費用弁償、車両・施設等の維持管理費、負担金など							
359	○	防災対策事業		22,286	31,740	17,138	10,600	12,620	94,384	やや高い	C
		9 1 4	防災安全課								
		事業の 取組内容		防災対策全般（防災企画、災害対応、自主防災組織、防災訓練等）を実施する							
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	自主防災組織の加入率	94 (R1実績)	目標値	96	97	98	99	100	100	%
			実績値	96	96	96	96	96		
			達成率	100.0%	98.9%	98.0%	97.0%	96.0%		
2	防災連携協定の締結数	37 (R1末)	目標値	40	42	45	48	50	50	団体
			実績値	43	43	43	46	47		
			達成率	107.5%	102.3%	95.6%	95.8%	94.0%		
3	消防団協力事業所の数	13 (R1末)	目標値	15	16	16	17	18	18	団体
			実績値	15	15	15	16	17		
			達成率	100.0%	93.7%	93.7%	94.1%	94.4%		
			目標値							
			実績値							
			達成率							

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
359	自主防災組織数	参考	目標値							
			実績値	145	145	145	145	145		
359	防災士数	参考	目標値							
			実績値	149	158	164	175	192		
355	消防団員数	参考	目標値							
			実績値	829	812	773	734	714		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	自主防災組織等への情報一斉配信システムの導入や地域防災活動に対する支援等により、災害時の防災体制の強化を図り、また、防災関係各所との「顔が見える関係性」の構築と、消防団活動における安全確保のための基盤整備、公的備蓄の適切な管理を行い、地域防災力の充実が図られました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	地域内における「顔が見える関係性」の構築を引き続き継続していくとともに、自治会や民生委員、防災士等との連携を強め、市民の自助、共助への認識を深める取組を進めます。 また、消防団については、減少する担い手への対応として、組織の再編と「機能別団員制度」の導入により、少数精鋭で対応できる体制へ、併せて活動のやりがいや地域からの評価を高め、自ら参加したくなる魅力ある組織への移行を目指し、信頼関係を最大限にいかし、実効性と持続性を兼ね備えた地域防災体制の構築を進めていく必要があります。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	11 住み続けられる まちづくりを	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	-------------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	生活基盤			評価 担当課	部課名	総務政策部 防災安全課
基本目標	1節	安心な暮らし 愛着のもてるまちづくり			担当課長名	
主要施策	3項	暮らしを守る防災体制の整備			関係課	地域創生課
施策名	2号	自助・共助を支える支援体制の強化				

2. 施策目的（目指すすがた）

家庭・学校・職場などでの災害への備え、危険箇所、避難場所や経路などの情報を提供するとともに、自らを守る防災意識の向上や防災教育の充実を図ります。
また、自主防災会や防災士の育成・支援及び連携体制の整備をすすめ、地域防災力の底上げを図るとともに、避難行動要支援者名簿や災害情報の共有を図るなど、地域や職場を守る災害対応を支援します。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
358		防災対策事業		1,720	16,438	10,243	9,100	9,840	47,341	やや高い	B
		9	1								
		事業の 取組内容		空家の所有者等に対する管理不全の解消に向けた働きかけや空家の有効活用を支援する							
359	○	防災対策事業		22,286	31,740	17,138	10,600	12,620	94,384	やや高い	C
		9	1								
		事業の 取組内容		防災対策全般（防災企画、災害対応、自主防災組織、防災訓練等）を実施する							
		事業の 取組内容									
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	防災士の市内登録地区数	80 (R1末)	目標値	88	90	95	100	105	105	地区
			実績値	88	91	92	93	99		
			達成率	100.0%	101.1%	96.8%	93.0%	94.3%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
359	個別避難計画作成件数	参考	目標値 実績値		3	13	1,844	1,961		件
359	地区防災計画作成数	参考	目標値 実績値		1	2	1	0		地区
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	施策の取組を通じて、毎年10名程度の防災士を継続的に育成しています。その結果、過去5年間で防災士が在籍する地区が11地区増加しました。地域の防災リーダーが拡充されたことで、各地区における自主防災組織の活性化や災害時対応能力の底上げが図られたほか、避難行動要援護者名簿を作成し関係者と共有したことにより、地域防災力の強化につながりました。 空き家対策については、管理不全空き家の解消に向け、所有者に対し迅速に適正管理の呼びかけを行うとともに、危険が切迫している空き家に対しては緊急安全措置（屋根雪除雪、建築部材の飛散防止対策）を行い、地区住民の暮らしの安全につながりました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	今後も防災士の確保と育成に向けた取組を進めるとともに、スキルアップや交流の機会を創出しながら、個々の専門性の向上と防災士同士の連携体制の構築を図ります。あわせて、自主防災組織の活性化に向けた各種支援策の推進とともに、個別避難計画や地区避難計画の作成を促し、地域コミュニティ全体の防災力強化を加速させていきます。 空き家対策については、管理不全な状態の解消に加え、空き家を地域資源と捉えた有効活用を推進します。あわせて、空き家の発生を未然に防ぐための啓発を強化し、所有者の適正管理意識を醸成します。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------



1. 基本情報

施策分野	生活基盤	評価担当課	部課名	総務政策部 防災安全課
基本目標	1節 安心な暮らし 愛着のもてるまちづくり	担当課長名		
主要施策	3項 暮らしを守る防災体制の整備	関係課	建設課	消防本部 総務課
施策名	3号 防災基盤の強化			

2. 施策目的（目指すすがた）

市の防災体制の充実を図るとともに消防団は教育訓練、処遇等の改善を図りながら団員確保に努め、救済活動を効率的で効果的に行うために関係機関との協力関係を強化します。
また、災害・防災情報の確実な伝達を図るため、防災行政無線等の充実を図るとともに、国県と連携し、自然災害の減災対策のための施設整備を促進します。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
325	○	内水対策事業		307,605	547,399	340,936	354,897	869,771	2,420,608	高い	B
		8 3 1	建設課								
		事業の 取組内容	四日町・袖八川地区の内水対策として、排水機場新設及び排水ポンプ増設を行う。								
355	○	消防団管理運営事業		64,924	61,201	75,154	72,646	70,692	344,617	やや高い	B
		9 1 2	消防本部								
		事業の 取組内容	報酬、費用弁償、車両・施設等の維持管理費、負担金など								
356	○	消防団施設整備事業		34,404	29,629	24,520	26,533	31,354	146,440	高い	B
		9 1 2	消防本部								
		事業の 取組内容	小型動力ポンプ、積載車、消防器具庫等を整備する。								
362	○	防災行政無線等整備事業		59,087	33,770	70,600	73,150	79,398	316,005	高い	A
		9 1 4	防災安全課								
		事業の 取組内容	同報系防災行政無線屋外子局増設工事の実施及び防災情報伝達設備等更新計画の策定を行う。								

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	消防団員数 人口比率2.5%が目標値	879 (2.48%) (R1末)	目標値	853	840	827	814	800	800 (2.50%以上)	人
			実績値	829	812	773	734	714		
			達成率	97.1%	96.6%	93.4%	90.1%	89.3%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率							
3			目標値							
			実績値							
			達成率							
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
325	魚沼市四日町地区及び袖 八川流域浸水対策協議会	1	目標値 実績値	1 1	2 1	3 1	4 1	5 1	5	回
355	消防団協力事業所	15	目標値 実績値	15 15	16 15	16 15	17 16	18 17	18	団体
356	小型動力消防ポンプ付積 載車更新		目標値 実績値	3 3	3 3	3 3	4 3	1 3	15	台
362	屋外子局等数		目標値 実績値	125 125	130 129	135 129	140 129	140 129	140	箇所
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	市の防災体制の充実を図るため、小型動力ポンプ付積載車の計画的な更新を行うことで、火災や自然災害発生時における消防団の即応体制を強化するとともに、消防団の組織再編と機能別団員制度の導入により担い手不足への対応を図りました。また、出水時における内水対策として整備を進めてきた四日町排水ポンプ場の各工事がおおむね完了し、内水の浸水対策が強化されました。さらに、災害・防災情報の確実な伝達を図るため、令和4年度までに整備した防災行政無線の屋外子局について、令和5年度から計画的な更新工事へ着手し、情報伝達網の維持・拡大を図りました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	消防団については、地域との十分な協議に基づき組織再編と資機材の適正配置を推進し、効率的かつ強靱な体制の維持・強化を目指します。 防災行政無線については、令和8年度は事業を一旦休止しますが、これを転換期と捉え、新たな情報伝達体制の検討に着手します。今後は、多様な手段による情報収集と並行し、時代の変化に即した実効性と持続性を両立できる最適な情報伝達網の構築を目指します。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	2 削減を ゼロに	6 安全な水とトイレ を世界中に	13 気候変動に 関係する自然資源を	15 陸の豊かさも 守ろう	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	-----------------	------------------------	--------------------------	---------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	環境衛生・自然			評価 担当課	部課名	市民福祉部 生活環境課
基本目標	2節	豊かな自然と人が共生するまちづくり			担当課長名	
主要施策	1項	豊かな自然の保全と育成			関係課	農政課
施策名	1号	豊かな自然と美しい景観の保全				

2. 施策目的（目指すすがた）

やすらぎと潤いを与えてくれる貴重な自然環境を次代へつなぐため、環境意識の啓発を図り、市民一人ひとりの環境保全に対する意識を高めるとともに、市民や関係団体と協働して、貴重・希少な動植物の保護に努めます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
215	○	自然環境保全事業									
		4 1 4	生活環境課	4,331	4,676	6,006	4,103	4,633	23,749	高い	A
		事業の 取組内容		市内の自然環境調査を実施する。							
253		環境保全型農業直接支払交付金事業									
		6 1 3	農政課	2,415	3,010	3,361	4,335	3,127	16,248	やや高い	A
		事業の 取組内容		環境保全に資する農業の取組を行う者に対し交付金を支出する。							
		事業の 取組内容									
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	自然環境保全地域の指定数	3 (R1末)	目標値	5	5	5	5	5	5	箇所
			実績値	5	6	7	7	7		
			達成率	100.0%	120.0%	140.0%	140.0%	140.0%		
2	豊かな自然の保全と育成の満足度 総合計画市民アンケートより（R5に実施）	39.3 (R1調査)	目標値	—	—	50	—	—	50	%
			実績値	—	—	65.3	—	—		
			達成率	%	%	130.6%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
215	自然環境活動団体数	13 (R1末)	目標値 実績値	14 16	18 19	19 19	20 19	20 20	20	団体
215	生物多様性調査 植物調査確認種数	961	目標値 実績値	970 1,027	985 1,077	1,000 1,097	1,010 1,105	1,020 1,120	1,020	種
253	環境保全に資する農業取 組面積	5,687	目標値 実績値	6,000 5,687	6,000 7,041	7,700 8,297	7,700 8,944	7,700 4,455	7,700	a
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	平成28年に制定した魚沼市自然環境保全条例に基づき、保全地区や保護動植物を指定することで、希少な動植物の保護及びそれを取り巻く豊かな自然環境の保全に貢献することができました。 また、農薬や化学肥料などの使用を低減する自然環境に配慮した農業生産方式など、環境保全型農業への取組を支援し、地球温暖化防止や生物多様性保全など、農業分野における多面的機能の発揮に寄与しました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	自然環境保全活動を行う市民団体の構成員について、高齢化してきており、次の世代へ取組を継承していくことができないかが課題となっています。 今後も、標本教室、生物多様性セミナー、環境フェア、生物多様性調査等の活動を継続し、着実に裾野を拡げ、人材を育成していくことが重要です。 環境保全型農業については、依然として手間がかかることや費用対効果が低いことから、取組農業者の数は少なく、点的な取組にとどまっています。 今後、面的な取組に発展させていくため、引続き事業制度の周知及び支援を継続します。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	4 質の高い教育を みんなに	6 安全な水とトイレ を世界中に	13 気候変動に 具体的な対策を	15 陸の豊かさも 守ろう
-----------------------	-------------------	---------------------	---------------------	------------------

1. 基本情報

施策分野	環境衛生・自然			評価 担当課	部課名	産業経済部 農林整備課
基本目標	2節	豊かな自然と人が共生するまちづくり			担当課長名	
主要施策	1項	豊かな自然の保全と育成			関係課	
施策名	2号	森林と里山の再生				

2. 施策目的（目指すすがた）

森林や里山の持つさまざまな機能を活かすための啓発活動、森林体験学習などの推進を図り、市民一人ひとりの森林保全に対する意識を高めます。
また、森林が循環する「植える・育てる・活用する」の推進を図り、森林の有する多面的機能を保持する健全な森林づくりをすすめます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
268		林業振興事業		545	551	1,811	1,660	2,350	6,917	やや高い	B
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容		森林保全の意識を醸成するとともに、林業振興に資する事業を実施する。							
270	○	森林整備事業		17,828	9,845	40,550	95,999	108,545	272,767	やや高い	B
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容		市行造林事業、森林整備推進事業等の実施により、森林・里山の健全化及び林業の活性化を図る。							
271	○	里山整備事業		22,081	21,579	—	—	—	43,660		
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容		里山の整備及び木材搬出に係る補助を行う。							
274	○	森林体験・環境学習事業		321	675	—	—	—	996		
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容		森林を活用した体験メニューやインストラクターの充実を図る。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	森林整備面積	723 (H16～R1 累計)	目標値	800	840	880	920	960	960 (H16～R7 累計)	ha
			実績値	789	810	832	861	884		
			達成率	98.6%	96.4%	94.5%	93.5%	92.1%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
268	市民向け森林整備啓発研修の年間回数	0	目標値 実績値	2 0	2 0	2 2	2 3	2 3	2	回／年
268	「魚沼森林塾」参加者数	11	目標値 実績値	15 7	15 12	15 7	15 8	15 4	15	人／年
268	新規インストラクター数	9	目標値 実績値	10 4	10 5	10 8	10 11	10 2	10	人／年
270	市有林森林整備面積	14	目標値 実績値	10 12	10 8	10 11	10 20	10 11	10	ha／年
270	私有林森林整備面積	19	目標値 実績値	10 21	10 12	10 7	10 7	10 10	10	ha／年
270	未整備私有林整備面積	0	目標値 実績値	5 0	5 2	5 5	5 2	5 2	5	ha／年
270	里山整備面積	39	目標値 実績値	50 41	50 52	50 54	50 53	50 48	50	ha／年
270	森林資源活用量	2,389	目標値 実績値	3,110 2,645	3,280 1,139	3,450 986	3,630 2,120	3,800 2,267	3,800	t／年
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

令和5年度から森林体験・環境学習事業は林業振興事業に、里山整備事業は森林整備事業に統合しました。

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	市民や次代の担い手を対象とした研修・体験学習を通じて、森林の有する機能や森林整備の方法、森林循環サイクルの重要性への理解を深めるとともに、森林の適正管理と資源活用を牽引するインストラクターなど指導的人材を継続的に育成しました。 また、市有林、私有林及び未整備私有林において、主伐、再造林、間伐等により、適正な森林管理に取り組みました。これにより、水源かん養や土砂災害防止など、森林の多面的機能の発揮に加え、将来的な森林整備の継続を支える体制づくりを推進しました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	森林体験や環境学習など、森林の有する価値を再認識させる啓発活動を継続し、森林産業に関心を持つ人材の裾野を広げます。 あわせて、森林環境譲与税を活用した航空レーザ計測により、森林資源や山林の地形データ等の詳細なデータ化を推進します。これにより、森林資源の効率的な管理体制を構築し、森林整備にかかるコスト低減と木材生産の計画化を図ります。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	4 質の高い教育を みんなに	6 安全な水とトイレ を世界中に	13 気候変動に 具体的な対策を	15 陸の豊かさも 守ろう
-----------------------	-------------------	---------------------	---------------------	------------------

1. 基本情報

施策分野	環境衛生・自然			評価 担当課	部課名	産業経済部 農林整備課
基本目標	2節	豊かな自然と人が共生するまちづくり			担当課長名	
主要施策	1項	豊かな自然の保全と育成			生活環境課	
施策名	3号	野生鳥獣との共生				

2. 施策目的（目指すすがた）

野生鳥獣による人身及び農作物への被害を防止するため、森林や里山の整備をすすめます。
また、市民に野生鳥獣に関しての正確な情報を伝え、被害防止の啓発を図るとともに関係機関と連携を行い、出没・生息状況の把握に努め、人身及び農作物への被害を防止し、多様な動植物との共生を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
215	○	自然環境保全事業									
		4 1 4	生活環境課	4,331	4,676	6,006	4,103	4,633	23,749	高い	A
		事業の 取組内容		市内の自然環境調査を実施する。							
270	○	森林整備事業									
		6 2 2	農林整備課	17,828	9,845	40,550	95,999	108,545	272,767	やや高い	B
		事業の 取組内容		市行造林事業、森林整備推進事業等の実施により、森林・里山の健全化及び林業の活性化を図る。							
271	○	里山整備事業									
		6 2 2	農林整備課	22,081	21,579	—	—	—	43,660		
		事業の 取組内容		里山の整備及び木材搬出に係る補助を行う。							
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	自然環境活動団体数 環境保全活動を行う市内 団体数	13	目標値	14	15	15	15	15	15	団体
			実績値	16	19	19	19	20		
			達成率	114.2%	126.6%	126.6%	126.6%	133.3%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
270	里山整備面積	39	目標値	50	50	50	50	50	50	ha/年
			実績値	41	52	54	53	48		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	集落周辺の継続的な里山整備や、クマを人里に引き寄せる要因となる不要樹木の伐採等により、山林と生活圏との緩衝帯機能の強化を図ることができました。また、電気柵の設置支援については、イノシシやサルによる農作物被害軽減に役立ちました。 また、クマ等の出没時には迅速な広報を行い、市民の危険回避行動につなげました。 また、本市では令和2年度以降、野生鳥獣による人身被害が発生しておらず、これらの取組が、人と鳥獣とのすみ分けや共生につながるものと考えています。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	里山整備を通じて集落周辺の緩衝帯機能の維持・拡大を図り、山林と生活圏のすみ分けを促進することで、野生鳥獣を人里に引き寄せない環境づくりを進めます。あわせて、市報等により被害にあわない行動を呼びかけるとともに、関係機関と連携した未然防止対策を進めます。また、今後の新たな取組として、鳥獣の出没・生息状況の把握による被害軽減や捕獲の効率化を図るため、ICTを活用した対策の導入を検討します。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	4 質の高い教育を みんなに	6 安全な水とトイレ を世界中に	13 気候変動に 具体的な対策を	15 陸の豊かさも 守ろう
-----------------------	-------------------	---------------------	---------------------	------------------

1. 基本情報

施策分野	環境衛生・自然			評価 担当課	部課名	産業経済部 観光課
基本目標	2節	豊かな自然と人が共生するまちづくり			担当課長名	
主要施策	2項	自然の恵みを活かす仕組みづくりの推進			関係課	地域創生課 北部事務所
施策名	1号	自然環境を活用した地域づくりの推進				農林整備課 生涯学習課

2. 施策目的（目指すすがた）

四季折々の美しく豊かな自然を活かした地域の魅力を発信し、四季を通じた体験型観光や友好都市等との交流事業の取組を進めることにより、自然の魅力を伝え、魚沼市から行く尾瀬や雪国体験など、自然の恵みを活かした観光誘客に取り組み、市民や関係団体と協働で地域の活性化を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
34	○	地域交流推進事業									
		2 1 6	地域創生課・北部事務所	492	1,140	2,049	6,045	5,987	15,713	やや高い	B
		事業の 取組内容		友好自治体や、魚沼特使、在京郷人会等各団体との交流を行う。							
42	○	田舎暮らし体験事業									
		2 1 6	北部事務所	9	68	—	—	—	77		
		事業の 取組内容		田舎暮らしの疑似体験の場、また移住定住を検討する際の素材提供を行う。 ※R5より「No.45移住定住促進事業」へ移行							
282		峠のふるさと広場施設運営事業									
		6 2 4	農林整備課	5,102	4,875	5,191	6,597	27,996	49,761	やや高い	B
		事業の 取組内容		峠のふるさと広場の施設運営と、施設を活用した自然体験イベント等を実施する。							
301	○	誘客宣伝事業									
		7 1 3	観光課	93,733	125,952	65,834	83,806	77,695	447,020	やや高い	B
		事業の 取組内容		魚沼市観光協会と連携し、本市の観光資源を活用した誘客宣伝活動を行う。							
302	○	体験型観光推進事業									
		7 1 3	観光課	20,522	21,501	17,955	17,992	18,563	96,533	やや高い	B
		事業の 取組内容		魚沼の自然や農林業を活用した体験型観光の誘客を図る。							
457		エコ・ミュージアム教育旅行受入事業									
		10 4 5	生涯学習課	0	0	0	—	—	0		
		事業の 取組内容		首都圏からの学校団体による教育旅行の受入や保育園児やシルバー世代等の幅広い年齢層へのプログラム展開により、地域の活性化を図る。							
45		移住定住促進事業									
		2 1 6	地域創生課・北部事務所	1,588	6,079	16,196	23,298	8,656	55,817	やや高い	B
		事業の 取組内容		移住・定住促進のため、定住促進事業補助制度の実施、お試し住宅を整備し運営します。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
				目標値	実績値	達成率				
1	魚沼自然教室の参加者数	9,388 (R1実績)	目標値	9,800	10,100	10,400	10,800	11,000	11,000	人／年
			実績値	7,092	12,218	9,076	8,852	8,695		
			達成率	72.4%	119.6%	87.3%	82.0%	79.0%		

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
2	ふるさと広場利用者数	2,980 (R1実績)	目標値	3,140	3,230	3,320	3,410	3,500	3,500	人／年
			実績値	2,990	3,616	5,108	4,406	4,667		
			達成率	95.2%	111.9%	153.8%	129.2%	133.3%		
3	観光客の入込数	1,654,763 (R1実績)	目標値	1,650,000	1,675,000	1,700,000	1,725,000	1,750,000	1,750,000	人／年
			実績値	1,174,284	1,551,384	1,690,518	1,620,546	1,688,543		
			達成率	71.2%	92.6%	99.4%	93.9%	96.5%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
34	交流回数	0	目標値	20	20	19	19	19	19	回
			実績値	0	19	20	14	19		
34	郷人会交流会への参加者数	0	目標値	290	280	210	210	210	210	人
			実績値	0	0	135	182	164		
301	年間宿泊客数	82	目標値	145	158	172	185	198	198	千人
			実績値	108	176	176	183	179		
302	体験型観光の受入延べ人泊数	0	目標値	24,800	25,400	26,000	26,600	27,200	27,200	人泊数
			実績値	9,671	26,963	20,210	19,811	19,576		
457	事業参加者数	471	目標値	2,400	2,400	2,400	－	－	－	人
			実績値	759	1,146	359				
457	うち県内団体人数	287	目標値	1200	1200	1200	－	－	－	人
			実績値	610	1,043	105				
457	うち県外団体人数	184	目標値	1,200	1,200	1,200	－	－	－	人
			実績値	149	103	198				
45	お試し住宅利用日数	0	目標値	100	150	200	200	200	200	日
			実績値	0	3	38	188	159		
45	ふるさと応援住民登録数	353	目標値	420	490	560	630	700	700	人
			実績値	595	839	975	1,088	1,202		
45	移住・定住者の数	286	目標値	270	280	290	295	300	300	人
			実績値	221	201	281	194	233		

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	本市が持つ四季の豊かな自然資源を最大限に活用し、ブランド価値の向上と観光振興を両輪で推進しました。大白川、福山峠、枝折峠、奥只見といった名所の魅力をSNSやメディアを通じて積極的に発信したほか、地域主導の体験型コンテンツの充実を図り、観光客の誘致に努めました。また、友好都市等のネットワークを活用した交流事業では、人的・経済的なつながりを深めることで、観光の枠組みを超えた地域活性化を促進しました。これら5年間の取組を通じて、地域資源の保存と活用を両立させ、市内外のファンを増やし、地域経済へ還元する循環の土台を築いてきました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	これまでの5年間で育んできた、自然の恵みを発信する取組や地域住民との協働体制は、本市の観光振興における大切な基盤となりました。今後は、これまでの活動を継続し、福山峠、枝折峠や奥只見といった豊かな自然の魅力を、より多くの方々へ届けていくことを目指します。また、地域住民との連携を大切にした体験型の観光や、友好都市等との交流の輪を維持・発展させることで、訪れる方々が安心して楽しめる地域環境を整えていきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	8 働きがいも 経済成長も	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	---------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	環境衛生・自然			評価 担当課	部課名	産業経済部 農林整備課
基本目標	2節	豊かな自然と人が共生するまちづくり			担当課長名	
主要施策	2項	自然の恵みを活かす仕組みづくりの推進			関係課	
施策名	2号	森林資源の利活用の推進				

2. 施策目的（目指すすがた）

森林や里山づくりにより産出されるさまざまな森林資源の地産地消を促進するとともに、地域の活性化をめざして、木質バイオマスエネルギーの有効活用と新たな利活用の取組をすすめ、森林資源の利活用を促進します。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
276	○	魚沼市産材活用促進事業		15,240	16,055	12,908	9,945	6,579	60,727	やや高い	C
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容		地元産材を利用した新たな商品開発及び販路拡大、木材の需要拡大を図る。							
		事業の 取組内容									
		事業の 取組内容									
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	森林資源の利用量	2,761 (R1実績)	目標値	3,110	3,280	3,450	3,630	3,800	3,800	t ／ 年
			実績値	2,645	1,139	986	2,120	2,267		
			達成率	85.0%	34.7%	28.5%	58.4%	59.7%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
276	地元産木材使用量	268	目標値	320	320	320	320	320	320	m ³ /年
			実績値	168	152	130	126	62		
276	市産材活用製品開発総数		目標値			21	30	40	40	個
			実績値			18	25	30		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

令和5年度より、事務事業に関する活動指標及び成果指標に「市産材活用製品開発総数」を追加しました。

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	地域の森林資源の利活用を通じて自然環境の保全を推進するため、住宅建材の需要喚起や地域ブランド化に向けた取組をはじめ、公共施設への木製什器導入や新生児向け木製ファーストトイの製作など、市産材の新たな用途での利用拡大を図りました。 これらに加え、薪炭材としての活用等、市産材の多様な価値を見出し、販路の多角化に挑む事業者を支援することで、持続的な森林保全の担い手である林業関連事業者の収益機会の拡大に寄与しました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	森林資源の持続的な利活用を更に進めるためには、市産材の安定的な供給体制の確立が不可欠です。 今後は、市産材に対する需要を事業者が的確に捉え、材の品質や供給量に応じた最適な活用が促進されるよう、市産材の安定供給体制の構築に向けた取組を進めます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	4 目の思いを みんなに みか	6 安全な水とトイレ を世界中に つなぐ	8 働きがいも 経済成長も	12 つくも責任 つなぐ	13 気候変動に 関係する 資源を つなぐ	15 陸の豊かさも つなぐ
-----------------------	-----------------------	----------------------------	------------------	-----------------	--------------------------------	------------------

1. 基本情報

施策分野	環境衛生・自然			評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 生涯学習課
基本目標	2節	豊かな自然と人が共生するまちづくり			担当課長名	
主要施策	3項	自然に親しみ、学び、誇りを持てるふるさとの創造			生活環境課	農林整備課
施策名	1号	環境教育と環境学習の推進			学校教育課	

2. 施策目的（目指すすがた）

市民が自然に触れ合い、ふるさとの価値や良さを知り、環境を大切にする心を育むために、豊かな自然やさまざまな地域資源を活用した環境教育を推進します。
また、わかりやすく参加しやすい学習機会を提供し、市民一人ひとりの環境意識の高揚を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
215	○	自然環境保全事業		4,331	4,676	6,006	4,103	4,633	23,749	高い	A
		4 1 4	生活環境課								
		事業の 取組内容		市内の自然環境調査を実施する。							
274	○	森林体験・環境学習事業		321	675	—	—	—	996		
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容		森林を活用した体験メニューやインストラクターの充実を図る。 ※令和5年度から「林業振興事業」に統合したため評価なし							
268	○	林業振興事業		545	551	1,811	1,660	2,350	6,917	やや高い	B
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容		森林保全の意識を醸成するとともに林業振興に資する事業を実施する。 ※令和5年度から「森林体験・環境学習事業」を統合							
377	○	自然環境学習推進事業		2,774	4,441	5,478	6,118	6,693	25,504	やや高い	B
		10 1 3	学校教育課								
		事業の 取組内容		小学校5年生を対象に、尾瀬での自然環境学習を行う。							
456		エコ・ミュージアム運営事業		6,047	5,993	6,804	7,514	6,531	32,889	やや高い	C
		10 4 5	生涯学習課								
		事業の 取組内容		県立浅草山麓エコ・ミュージアムの管理運営を行う。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	環境学習講座等の参加者数	2,609 (R1実績)	目標値	2,300	2,600	2,800	3,000	3,000	3,000	人／年
			実績値	1,071	1,556	890	852	1,021		
			達成率	46.5%	59.8%	30.7%	28.4%	34.0%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
215	自然環境保全地域の指定数	3 (R1末)	目標値 実績値	6 5	7 6	7 7	7 7	7 7	7	箇所
215	自然環境活動団体数	13 (R1末)	目標値 実績値	14 16	18 19	19 19	20 19	20 20	20	団体
215	生物多様性調査 植物調査確認種数	961	目標値 実績値	970 1,027	985 1,077	1,000 1,097	1,010 1,105	1,020 1,120	1,020	種
268	市民向け森林整備啓発研修 の年間回数	0	目標値 実績値	2 0	2 0	2 2	2 3	2 3	2	回/年
268	森林体験等参加者数	11	目標値 実績値	15 7	15 12	15 7	15 8	15 18	15	人/年
268	インストラクター数	9	目標値 実績値	10 4	10 5	10 8	10 11	10 2	10	人/年
377	事業が施策の実現に貢献して いると答えた教員の割合	97	目標値 実績値	90 100	90 96	90 96	90 100	90 75	90	%
377	参加児童の身近な環境に対する興味・ 関心が高まったと答えた教員の割合	100	目標値 実績値	90 100	90 87	90 96	90 92	90 75	90	%
377	環境を守るために進んで行動 したいと答えた児童の割合	99	目標値 実績値	90 96	90 96	90 95	90 89	90 88	90	%
456	一般入園者数	7,377	目標値 実績値	11,600 9,333	11,600 8,382	11,600 6,514	11,600 6,938	11,600 5,819	11,600	人/年
456	主催事業参加者数	1,758	目標値 実績値	2,000 2,276	2,000 2,923	2,000 2,149	2,200 4,287	2,400 0	2,400	人/年
456	環境学習担い手養成講座	471	目標値 実績値	2,400 749	2,400 1,146	2,400 359	2,400 392	2,400 385	2,400	人/年

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	自然環境学習等を通じて、多くの市民から本市の特色ある自然環境に関心を持っていただくことができました。また、環境学習においては、市民ボランティアが活動で得た知識をネイチャーガイドなど指導者として地域に還元することで、市民の環境学習に貢献しています。 小中学生においては、自然観察、炭焼き体験及び尾瀬学習を通じて森林保全や環境保全に対する意識を高めるとともに、魚沼市という自然豊かな地域を学ぶことで郷土愛の醸成にも寄与することができました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	環境学習に関する講座や森林整備・保全に関する講習会等を開催し、様々な学習機会の提供を行います。また、各講座・講習の担い手となる指導者育成に取り組めます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	6 安全な水とトイレを世界中に	11 住み続けられるまちづくりを	12 つるも責任つなぐ消費	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう
-----------------------	-----------------	------------------	---------------	-----------------	--------------	--------------

1. 基本情報

施策分野	環境衛生・自然			評価担当課	部課名	市民福祉部 生活環境課
基本目標	2節	豊かな自然と人が共生するまちづくり			担当課長名	
主要施策	3項	自然に親しみ、学び、誇りを持てるふるさと創造				
施策名	2号	市民協働による環境保全活動の推進				

2. 施策目的（目指すすがた）

市民や関係団体の環境保全活動の活性化と拡大を図るため、環境に関するさまざまな情報を提供するなど啓発活動を行うとともに、その担い手となる人財や団体などの育成をすすめます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
214		環境衛生管理事業		3,308	3,965	3,480	6,253	15,361	32,367	やや高い	B
		4 1 4	生活環境課								
		事業の 取組内容		環境美化運動、環境啓発事業、花いっぱい運動等を実施する。							
215	○	自然環境保全事業		4,331	4,676	6,006	4,103	4,633	23,749	高い	A
		4 1 4	生活環境課								
		事業の 取組内容		市内の自然環境調査を実施する。							
		事業の 取組内容									
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	自然環境活動団体数 環境保全活動を行う市内 団体数	13 (R1末)	目標値	14	15	15	15	15	15	団体
			実績値	16	19	19	19	20		
			達成率	114.3%	126.7%	126.7%	126.7%	133.3%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
214	環境審議会回数	3	目標値 4 実績値 3	4 4	4 4	4 4	4 4	4 4	4	回/年
214	環境美化運動の参加者数	8,223	目標値 8,200 実績値 9,763	8,300 8,867	8,300 8,116	8,350 8,933	8,400 8,704	8,400 8,704	8,400	人/年
214	環境啓発イベント参加者数	210	目標値 1,000 実績値 940	1,000 5,000	5,000 4,800	5,000 3,307	5,000 3,862	5,000 3,862	5,000	人
214	花いっぱい運動参加団体数	70	目標値 70 実績値 71	70 73	70 73	70 70	70 69	70 69	70	団体
214	花いっぱい運動植栽活動参加者数	1,065	目標値 1,000 実績値 1,191	1,000 1,216	1,000 1,052	1,000 995	1,000 938	1,000 938	1,000	人
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	環境美化運動、花いっぱい運動について、自治会や老人クラブ等の団体から多くの参加を得ることができました。また、市内の動植物調査を行っている生物多様性調査においても、市民と協働で実施したことで、市民自らが環境を保全しようという意識の高揚が図られました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	今後も、生活環境の保全や美しい景観を保持していくためにも、環境美化運動や花いっぱい運動を継続していくことが重要です。 生物多様性調査についても、今後も市民ボランティアと協働して調査を継続していきます。 これらの活動を将来にわたって維持継続していくためには、次世代を担う人材や後継者の育成が不可欠です。そのため、子ども向けプログラムや環境フェアを開催するなど、環境啓発事業も継続的に展開し、市民に広く環境保全の意識を高めていくことで、将来を見据えた人材育成・後継者育成を進めていきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくまき責任 つかう責任	14 海の豊かさを やうう
-----------------------	------------------	--------------------	------------------

1. 基本情報

施策分野	環境衛生・自然			評価 担当課	部課名	市民福祉部 生活環境課
基本目標	2節	豊かな自然と人が共生するまちづくり			担当課長名	
主要施策	4項	循環型社会環境の整備			関係課	農政課
施策名	1号	ごみの減量化とリサイクルの推進				

2. 施策目的（目指すすがた）

家庭や事業所からのごみの発生や排出を抑制し、限りある資源を有効に活用するため、ごみの分別と3Rの啓発活動を積極的にすすめ、引き続きごみを資源に変えるリサイクル意識の醸成を図り、持続可能な循環型社会の構築をめざし、ごみの減量化と再資源化を推進します。
また、ごみ処理業務における広域的な協力体制の構築をすすめます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
255		地域バイオマス施設整備事業		0	36,866	2,310	－	－	39,176		
		6 1 3	農政課								
		事業の 取組内容		有機センターの施設改修や車両更新等を行う。 ※R5で総合計画計上終了							
520		ごみ処理事業		509,359	535,851	595,274	777,205	1,077,492	3,495,181	やや高い	B
		4 2 2	生活環境課								
		事業の 取組内容		ごみ処理施設の維持管理を行う。							
525		新ごみ処理施設整備構想策定事業		0	0	6,375	16,081	46,096	68,552	やや高い	A
		4 2 2	生活環境課								
		事業の 取組内容		エコプラント魚沼に替わる新しい廃棄物処理施設の構想策定を行う。(～R5) エコプラント魚沼に替わる新しい廃棄物処理施設を建設する。(R6～)							
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	市民一人当たりの一般廃棄物排出量	1,072 (R1実績)	目標値 997	995	993	991	990	990	g /日
			実績値 1,109	1,098	1,037	1,042	1,030		
			達成率 88.7%	89.6%	95.8%	95.1%	96.1%		
2	リサイクル率	16.5 (R1実績)	目標値 18.3	18.5	18.7	18.9	19.0	19.0	%
			実績値 19.0	18.2	18.2	17.9	19.2		
			達成率 103.8%	98.4%	97.3%	94.7%	101.1%		
3			目標値						
			実績値						
			達成率 %	%	%	%	%		
4			目標値						
			実績値						
			達成率 %	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
525	新ごみ処理施設整備構想 策定		目標値		0.3	1			1	冊
			実績値			1				
525	循環型社会形成推進地域 計画策定		目標値			0.1	0.9	1.0	2	冊
			実績値			0.1	0.9	1.0		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	目標には達していないものの、市民一人当たりの一般廃棄物排出量及びリサイクル率とも効果が年々発現してきており、持続可能な循環型社会の構築に向けて貢献できていると考えます。 新ごみ処理施設の令和13年度供用開始に向けて、令和7年度に魚沼市新ごみ処理施設整備基本計画及び循環型社会形成地域計画を策定しました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	令和13年度目標の新施設稼働まで現行施設の修繕は計画的かつ必要最小限の範囲に止めつつ、安心・安全なごみ処理を継続できるよう点検監視に努めます。 リサイクル意識の醸成やより効率的な処理及び資源化を図るため、分別区分や収集方法について検討を進めます。また、年々増加するごみ処理費用に対する手数料割合が低下しているため、新施設における分別区分や収集方法も踏まえ、適正なごみ処理手数料への改定に向けて準備を進めます。 新ごみ処理施設の整備を通じて、安全・安心で安定的なごみ処理と環境負荷の軽減、一人一日当たり排出量の削減やリサイクル率の向上等に取り組みます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	13 気候変動に 具体的な対策を
-----------------------	-----------------------------	------------------------

1. 基本情報

施策分野	環境衛生・自然			評価 担当課	部課名	市民福祉部 生活環境課
基本目標	2節	豊かな自然と人が共生するまちづくり			担当課長名	
主要施策	4項	循環型社会環境の整備			関係課	
施策名	2号	地球温暖化対策の推進				

2. 施策目的（目指すすがた）

地球温暖化対策の取組を計画的・総合的に推進し、公共施設、事業所、家庭において、省エネルギー、自然エネルギーの活用 of 普及啓発を図ります。
また、太陽光発電や雪冷熱、木質バイオマスなど再生可能エネルギーの普及拡大を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
218	○	地球温暖化対策事業									
		4 1 4	生活環境課	2,209	7,149	20,512	12,854	11,874	54,598	やや高い	A
		事業の 取組内容		省エネルギー啓発、新エネルギー利用促進、カーボン・オフセット事業等の温暖化防止の取組を行う。							
		事業の 取組内容									
		事業の 取組内容									
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	再生可能エネルギー機器 設置件数	18 (R1実績)	目標値	30	30	40	50	55	55	件／年
			実績値	10	16	25	24	23		
			達成率	33.3%	53.3%	62.5%	48.0%	41.8%		
2	バイオマスの利用率	83.0 (R1実績)	目標値	85	87	89	91	92	92	%
			実績値	83	88	88	88	88		
			達成率	97.6%	101.1%	98.9%	96.7%	95.7%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
218	エコチャレンジ参加者数	188	目標値 実績値	140 154	140 186	140 200	140 199	140 164	140	人
218	市内の年間CO2排出量	242.9	目標値 実績値	239.0 239.0	231.4 233.8	224.3 228.3	217.2	210.1	210.1	千t
218	市の事務事業によるCO2年間排出量	20,126	目標値 実績値	18,099 17,595	17,289 17,356	16,479 16,479	15,669 15,037	14,859	14,859	t
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	脱炭素社会の実現に向け、令和7年2月19日、市長と市議会議長が令和32年までのカーボンニュートラル実現を目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を共同表明しました。市民向けには、エコチャレンジや小学生対象の地球温暖化対策ワークショップを継続実施し、意識向上を図りました。また、省エネ家電への入替え補助金や雪国型ZEH等導入補助金、再生可能エネルギー導入促進事業（薪ストーブ・太陽光発電施設等の購入費補助）を通じて省エネ化・再エネ導入が進み、温室効果ガスの排出抑制につながりました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	地球温暖化対策は、目に見える形での成果が得られにくいため、市民一人ひとりの行動変容につながるよう意識啓発を行っていく必要があります。 また、平成25年度と比して、市内の温室効果ガスについては、令和5年度時点で削減率29.5%、市役所の事務事業から排出される温室効果ガスについては、令和6年度時点で削減率24.9%に留まっています。令和12年度までに46%削減という目標達成に向け、更なる省エネルギー化の推進に加え、再生可能エネルギーの導入など、具体的な施策や取組が必要です。今後は、民間事業者に対しても脱炭素経営に向けた情報提供・啓発を進め、事業者の取組促進を図ります。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D 関 連 S	6 安全な水とトイレを世界中に	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう
-----------------------	-----------------	------------------	---------------	-----------------	--------------	--------------

1. 基本情報

施策分野	環境衛生・自然			評価担当課	部課名	市民福祉部 生活環境課
基本目標	2節	豊かな自然と人が共生するまちづくり			担当課長名	
主要施策	4項	循環型社会環境の整備				
施策名	3号	公害の抑制と生活環境の保全				

2. 施策目的（目指すすがた）

公害発生を未然に防ぎ、身近な生活環境を良好に保つために監視活動や環境意識向上のための啓発活動に努めます。

また、市民が中心になった環境美化運動を推進し、ごみのないきれいなまちづくりをめざして生活環境の保全に努めます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業No.	重点事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
214		環境衛生管理事業									
		4 1 4	生活環境課	3,308	3,965	3,480	6,253	15,631	32,637	やや高い	B
		事業の取組内容		環境美化運動、環境啓発事業、花いっぱい運動等を実施する。							
216		環境監視員設置事業									
		4 1 4	生活環境課	1,040	1,208	1,137	1,104	1,126	5,615	やや高い	A
		事業の取組内容		環境監視員による巡回監視活動を実施し、公害の発生抑制と不法投棄を防止する。							
217		公害対策事業									
		4 1 4	生活環境課	4,326	4,320	4,300	5,042	4,567	22,555	高い	A
		事業の取組内容		騒音、振動、悪臭等の苦情処理及び調査、河川水質検査、広報等の未然防止活動を行う。							
		事業の取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	環境美化運動の参加者数	7,737 (R1実績)	目標値	8,200	9,300	10,400	11,500	12,700	12,700	人／年
			実績値	9,763	8,867	8,116	8,933	8,704		
			達成率	119.0%	95.3%	78.0%	77.6%	68.5%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
214	不法投棄物処理量	6.3	目標値	5.5	5.5	5.5	5.0	5.0	5.0	t
			実績値	6.6	4.0	3.3	2.4	2.8		
216	7大公害苦情件数	62	目標値	45	45	45	40	40	40	件
			実績値	50	49	52	31	34		
217	臭気等苦情数(悪臭・野焼き)	24	目標値	25	25	24	24	24	24	件
			実績値	20	36	19	14	11		
217	騒音・振動苦情数	4	目標値	5	5	4	4	4	4	件
			実績値	1	2	2	2	4		
217	水質汚濁等苦情数	41	目標値	40	40	38	38	38	38	件
			実績値	29	28	21	27	24		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果(施策が進んだ点)	畜産由来の臭気苦情件数については、関係機関と連携し、指導・助言等を行ったことや、大規模事業者の廃業もあり、減少しました。油漏れについては、周知啓発活動を継続してきたことで発生件数が少ない状態が続いています。 その他の苦情についても、公正な判断や対応ができるよう、内容の聴き取りや現地確認を行い、指導を行うなど事態の終息に努めました。 自治会等による環境美化運動や、不法投棄防止ポスター展等の生活環境保全に関する事業・啓発を継続的に実施しました。これにより市民の環境保全意識が高まり、不法投棄の抑止など、ごみのないまちづくりに寄与しました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	感覚による苦情は、人によって感じる不快感や許容量が異なるため、解決までに時間を要します。解決のためには公害のみでなく様々な面から指導や相談をする必要があることから、関係機関や関係部署との連携を密にする必要があります。引き続き、継続して啓発等の未然に防止する対策を実施します。 また、環境美化運動や不法投棄防止事業を今後も継続して実施し、市民の生活環境保全に関する意識を高め、ごみのないまちづくりを進めていきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	2 気候変動 ゼロに 向けて	3 すべての人に 健康と福祉を	6 安全な水とトイレ を世界中に	12 つくば未来館 をつかう資源	14 海の豊かさ を増やす	15 陸の豊かさ を高める	17 パートナシップで 目標を達成しよう
-----------------------	----------------------	--------------------	---------------------	---------------------	------------------	------------------	-------------------------

1. 基本情報

施策分野	健康・福祉		評価 担当課	部課名	市民福祉部 健康増進課
基本目標	3節	生涯にわたり健やかで安心して暮らせるまちづくり	担当課長名		
主要施策	1項	心身ともに健康で笑顔あふれる暮らしの創造	関係課	企画政策課	生涯学習課
施策名	1号	健康づくりの推進			

2. 施策目的（目指すすがた）

市民一人ひとりが、自らの健康について考え、自主的に健康づくりに取り組むことができるよう、各年代に
適した栄養・食生活・身体活動・こころの健康・休養などに関する情報の発信や動機付け（インセンティブ）
を提供します。また、加齢に伴う心身の機能低下の予防に関して若い世代から取り組めるよう普及啓発を行い
ます。
からだの健康とともにこころの健康について、悩みを抱えた人の孤独を防ぐため、保健・医療・福祉だけで
なく、一人ひとりが身近な人の状況に気づき・つながり・見守りができるネットワークの充実を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価		
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度	
185		心の健康づくり推進事業		274	748	1,089	796	899	3,806	やや高い	A	
		4	1									1
		事業の 取組内容		心の健康についての普及啓発、ハイリスク者対策、支援ネットワークの構築等を行う。								
203		電話健康相談事業		2,040	1,776	—	—	—	3,816			
		4	1									1
		事業の 取組内容		急病の対処法、家庭内の応急手当、受診の目安等の電話相談に24時間対応する。(R5に保健対策事業へ統合)								
207		保健対策事業		1,026	1,342	3,885	3,795	3,646	13,694	やや高い	C	
		4	1									3
		事業の 取組内容		健康教育・個別訪問指導・健康情報の発信等を行う。(R5に電話健康相談事業、健康づくり支援事業と統合)								
208		歯科保健事業		5,429	5,010	5,077	5,772	6,375	27,663	高い	B	
		4	1									3
		事業の 取組内容		乳幼児歯科保健、成人歯科保健、フッ化物洗口等を実施する。								
210	○	食でつながる元気なまちづくり推進事業		2,891	3,754	3,286	3,543	3,537	17,011	やや高い	B	
		2	1									6
		事業の 取組内容		「食」の課題に連携して取り組み、市民の健康づくりと産業の向上を目指す。								
211		健康づくり支援事業		1,042	1,162	—	—	—	2,204			
		4	1									3
		事業の 取組内容		健康ポイント制度を実施する。(R5に保健対策事業へ統合)								
460	○	市民スポーツ普及事業		12,582	13,833	14,294	23,598	34,559	98,866	やや高い	A	
		10	5									1
		事業の 取組内容		スポーツフェスティバルや各種運動教室を開催し、市民の健康増進や生きがいづくり、スポーツ実施率の向上を図る。								

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	自分が健康であると感じ ている人の割合	79.8 (R1調査)	目標値	—	—	—	86	—	85	%
	健康づくり計画アンケートより（R6に実施）		実績値	—	—	—	73.9	—		
			達成率	%	%	%	85.9%	%		

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
2	5年間平均の自殺死亡人数	11.2 (H26～H30平均)	目標値	11	10	10	10	10	10以下 (R3～R7平均)	人
			実績値	8.8	8.6	7.8	6.8	5.8		
			達成率	125.0%	116.3%	128.2%	149.0%	172.4%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
185	市民等向けゲートキーパー養成講座実施回数	2	目標値	2	2	2	2	2	2	回
			実績値	2	2	2	2	2		
185	市民等向けゲートキーパー養成講座参加者数	35	目標値	40	40	40	40	40	40	人
			実績値	46	57	57	48	46		
185	市プラットホーム等を活用した事例検討の実施件数	-	目標値	-	2	3	5	6	6	件
			実績値	-	2	6	7	7		
207	運動や食生活等の生活習慣について、既に取り組んでいる(6か月以上)人の割合	26.5	目標値	24.1	24.5	24.8	25.3	25.5	25.5	%
			実績値	22.8	22.2	20.8	22.1	22.3		
207	家庭で血圧測定をする人の割合	47.7	目標値	47.1	47.3	47.5	47.7	47.9	47.9	%
			実績値	47.2	50.3	52.0	53.1	51.0		
207	喫煙率	13.7	目標値	15.6	15.4	15.2	15.0	14.8	14.8	%
			実績値	15.1	14.1	14.5	14.2	14.5		
207	元気ポイント参加者数(実数)	689	目標値	630	690	750	810	870	870	人
			実績値	758	778	494 ※1	242	204		
208	12歳のむし歯有病率	9.2	目標値	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8	%
			実績値	11.7	5.7	10.6	17.5	14.9		
208	成人歯科健診受診率	12.3	目標値	13.3	13.5	13.7	13.9	14.1	14.1	%
			実績値	15.2	14.8	16.7	15.3	13.4		
210	食まちうおぬまネットワーク推進協議会の開催数	3	目標値	2	-	-	-	-	10	回
			実績値	0	-	-	-	-		
210	食まちイベント参加人数	210	目標値	1,000	4,000	5,000	5,500	6,000	6,000	人/年
			実績値	940	5,000	4,800	3,200	3,700		
460	各種スポーツ教室等の参加者数	8,014	目標値	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	人/年
			実績値	9,555	10,235	9,993	9,847	9,940		
460	体育施設利用者数	167,895	目標値	256,000	256,000	256,000	256,000	256,000	256,000	人/年
			実績値	186,012	186,097	206,682	220,904	225,476		

6. その他特記事項

令和5年度にひきこもり対策支援事業は、心の健康づくり推進事業に統合しました。

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果(施策が進んだ点)	こころの健康については、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指し、魚沼市いのちを支える自殺対策本部会議を設置・開催することで、全庁的な取組を進めたほか、ゲートキーパー養成講座を継続して開催し、ゲートキーパーの育成を進めたこと等により、5年間平均の自殺死亡人数の減少につながりました。 また、健康づくりに関心を持ってもらえるような普及啓発活動を継続して実施することにより、家庭血圧測定をする人の割合と喫煙率は目標を達成し、市民の健康意識の向上につながっています。 歯科保健関連では、乳幼児から成人までの一貫した歯科保健事業を展開しました。12歳の虫歯有病率及び成人健診受診率については、経年的に見ると数値の変動が大きく、安定した水準の維持には至っていないものの、口腔意識の向上に寄与しました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	自分自身の身体と心のどちらの健康にも関心を持ち、自ら健康行動がとれることが重要です。40歳～60歳代は、自らの健康を後回しにしてしまいがちですが、社会を支える大切な世代にこそ、自分自身の健康に関心を持ってもらうため、健康づくりに関する協定を締結している企業や協会けんぽとの協働を進めます。 また、歯と全身疾患との関連など、根拠に基づいた情報発信を強化し、歯科健診の受診を促していきます。学童期については、学校及び家庭と密に連携し、生涯を通じた口腔ケア習慣の定着に努めます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	
-----------------------	--

1. 基本情報

施策分野	健康・福祉			評価担当課	部課名	市民福祉部 健康増進課
基本目標	3節	生涯にわたり健やかで安心して暮らせるまちづくり			担当課長名	
主要施策	1項	心身ともに健康で笑顔あふれる暮らしの創造			関係課	
施策名	2号	疾病予防と重症化防止対策の推進				

2. 施策目的（目指すすがた）

病気の予防、早期発見及び生活習慣病の重症化を防止するため、特定・基本健診及び各種がん検診の受診率向上を図ります。また、健（検）診結果をはじめとする各種データを活用し、疾病の予防と重症化防止のための健康相談・健康教育の内容を充実します。
新型インフルエンザ等をはじめとする各種感染症について、正しい知識の普及と感染予防に努めます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
204		基本健診事業		3, 183	3, 311	3, 216	3, 289	2, 971	15, 970	やや高い	C
		4	1								
		事業の 取組内容		健康増進法に基づく健康診査や保健指導を実施する。							
206		がん対策事業		44, 942	61, 847	61, 588	62, 267	64, 850	295, 494	やや高い	C
		4	1								
		事業の 取組内容		各がん検診の実施、個別受診の勧奨、がん予防のための普及啓発等を行う。							
519		感染症対策事業		419, 989	340, 547	231, 243	139, 158	122, 949	1, 253, 886	高い	B
		4	1								
		事業の 取組内容		予防接種により疾病に対する免疫を保有し、感染症の発生及びまん延を予防する。（R5に感染症対策事業と統合し、事業名を予防接種事業から感染症対策事業に変更）							
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

※R6特定保健指導実績値については、法定報告値に誤りがあったため市の独自集計値（市実施分、国保連合会提供の対象者データを確認し訂正した値）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	特定健康診査受診率	52.0 (H29実績)	目標値	58	59	60	63	65	65	%
			実績値	49.3	48.4	49.5	47.7	未確定		
			達成率	85.0%	82.0%	82.5%	75.7%	%		
2	特定保健指導実施率 国民健康保険 特定保健 指導法定報告より	48.4 (H29実績)	目標値	58	59	60	63	65	65	%
			実績値	41.6	40.3	42.7	※33	未確定		
			達成率	71.7%	68.3%	71.2%	52.4%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
204	39歳以下国保受診率	10.4	目標値	11	12	13	14	15	15	%
			実績値	9.2	13.8	12.5	15.4	16.8		
204	骨粗鬆症検診受診率	30	目標値	33	35	35	37	40	40	%
			実績値	25.6	23.4	28.8	24.9	27.5		
206	肺がん検診受診率	16.3	目標値	18.0	21.0	24.0	27.0	30.0	30.0	%
			実績値	19.1	19.8	19.5	19.4	19.8		
206	胃がん検診受診率	8.6	目標値	12.0	16.0	20.0	25.0	30.0	30.0	%
			実績値	10.0	10.1	9.6	9.3	8.9		
206	大腸がん検診受診率	15.8	目標値	18.0	21.0	24.0	27.0	30.0	30.0	%
			実績値	17.6	18.0	17.9	17.8	18.1		
206	乳がん検診受診率	24.5	目標値	27.6	30.7	33.8	36.9	40.0	40.0	%
			実績値	24.6	25.3	24.7	24.5	24.8		
206	子宮頸がん検診受診率	18.6	目標値	21.8	25.0	28.2	31.4	35.0	35.0	%
			実績値	18.7	19.3	18.6	18.1	18.1		
519	定期接種(麻しん風しん(MR)2期)の接種率	99.6	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	%
			実績値	98.2	95.9	99.0	97.0	92.5		
519	定期接種(高齢者インフルエンザ)の接種率	67.8	目標値	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	65.0	%
			実績値	58.5	59.2	56.6	54.9	54.7		
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果(施策が進んだ点)	39歳以下国保受診率は、受診勧奨を継続することにより目標を達成することができました。骨粗しょう症健診、がん検診については、受診勧奨の継続や、検診開始年齢の検診受診費用の無償化を開始したことにより、受診率を維持することができ、疾病の発症と重症化予防に寄与することができました。 未接種者への積極的な接種勧奨や、県外での接種費用の助成対象を拡大したことにより、接種者が増加し、疾病の発症及び重症化予防につながりました。 令和2年からの新型コロナウイルス感染症が世界的に感染拡大する中で、医師会や協力医療機関と連携し、大規模まん延を防ぐことができました。 新たに、インフルエンザワクチン接種(19歳～64歳)、子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種、帯状疱疹ウイルスワクチン接種及び高齢者の新型コロナウイルスワクチン接種の全部又は一部の助成を行い、重症化予防等につながりました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	健(検)診の受診率を向上させるため、未申込者や未受診者への受診勧奨を通知だけでなく、普段からの訪問活動で強化します。令和7年度から、がん検診の申込みが可能となる年度末年齢40歳を対象に、けん診デビュー割と称して各種けん診費用を無料にしましたが、がん検診受診率は上昇したのに対し、特定健診受診率は低下しました。今後、デビュー割周知の更なる強化を図り、住民の健康意識の醸成に努めます。また、健(検)診受診のきっかけづくりや、検診受診の習慣化を図ることを目的に、子宮頸がん検診において、20歳～29歳を対象に無料化を行います。 感染症予防の普及啓発とともに、予防接種の接種率向上のため、接種勧奨の方法等について検討します。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	1 貧困をなくそう	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を实現しよう	10 人や国の不平等をなくそう	17 パートナリシップで目標を達成しよう
-----------------------	-----------	----------------	---------------	-----------------	-----------------	----------------------

1. 基本情報

施策分野	健康・福祉		評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 子ども課
基本目標	3節	生涯にわたり健やかで安心して暮らせるまちづくり	担当課長名		
主要施策	2項	安心して産み育てる喜びを感じることができる社会の構築	関係 課	企画政策課	地域創生課
施策名	1号	子育て支援			

2. 施策目的（目指すすがた）

育児不安を受け止め、子育て世代が孤立しないように子育てに寄り添い、すべての保護者が子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じられるよう、子どもの健やかな成長を地域全体で見守り、育む仕組みづくりをすすめていきます。

妊娠期から子育てまで切れ目のない母子保健対策の充実と、子育てに関して身近な相談窓口である保育園、幼稚園、子育て支援センターと子育て世代包括支援センターとの連携を強化し、情報の発信と相談・支援体制の充実を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
36		男女共同参画事業		73	37	813	2,685	3,411	7,019	やや高い	C
		2 1 6	企画政策課								
		事業の 取組内容	男女共同参画社会推進のため、各種意識啓発活動、市民講座等を実施する。								
47	○	うおぬま出会いサポート事業		695	1,970	7,376	11,618	7,626	29,285	やや高い	C
		2 1 6	地域創生課								
		事業の 取組内容	婚活イベント、結婚セミナー、結婚サポーター研修等を実施する。								
139	○	ひとり親家庭等医療費助成事業		15,449	17,346	18,196	17,507	16,258	84,756	やや高い	A
		3 2 2	子ども課								
		事業の 取組内容	ひとり親世帯の保険診療の自己負担金の一部（児童は全額）を助成する。								
172	○	要保護児童相談・支援事業		2,459	4,498	4,917	6,697	8,451	27,022	やや高い	A
		3 2 6	子ども課								
		事業の 取組内容	要保護児童及び要支援妊婦相談支援の実施等により児童虐待の防止を図る。								
194	○	母子健康相談・教育事業		3,339	3,446	3,472	4,204	4,384	18,845	やや高い	B
		4 1 2	子ども課								
		事業の 取組内容	妊娠期から幼児期に関する正しい知識の普及、発達段階に応じた子育て教室等を実施する。								
195		乳児家庭全戸訪問事業		394	382	317	244	128	1,465	高い	B
		4 1 2	子ども課								
		事業の 取組内容	生後4か月までに訪問し、子育て支援の情報提供と養育環境の把握を行う。								
196	○	妊産婦医療費助成事業		9,114	8,014	9,007	6,949	6,560	39,644	高い	A
		4 1 2	子ども課								
		事業の 取組内容	妊産婦の医療費で保険診療による自己負担金を全額助成する。								
197	○	妊産婦・新生児訪問事業		1,041	840	928	687	797	4,293	高い	A
		4 1 2	子ども課								
		事業の 取組内容	助産師等による新生児と産婦訪問を実施する。								

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
198	○	不妊・不育治療費助成事業		3, 236	4, 378	2, 027	2, 775	2, 627	15, 043	やや高い	A
		4	1								
		事業の 取組内容		不妊・不育治療に要する費用の一部を助成する。							
199	○	妊婦健診助成事業		18, 248	16, 063	16, 111	13, 091	14, 052	77, 565	やや高い	B
		4	1								
		事業の 取組内容		妊婦健診について、一人当たり16回分を助成する。							
200	○	子ども医療費助成事業		87, 689	93, 644	110, 300	99, 957	107, 218	498, 808	やや高い	A
		4	1								
		事業の 取組内容		児童の医療費で保険診療による自己負担金を全額助成する。							
201	○	乳幼児健診事業		6, 301	7, 138	5, 481	6, 058	6, 343	31, 321	やや高い	B
		4	1								
		事業の 取組内容		法定以外にも健診の機会を設け、疾病予防や育児相談を行う。							
515	○	すこやかサポート事業		912	1, 705	1, 685	998	2, 369	7, 669	高い	A
		4	1								
		事業の 取組内容		子育て世代包括支援センターを設置し、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行う。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	子育てが楽しいと感じる人の割合	4か月 89.2 (R1調査)	目標値	91.0	92.0	93.0	94.0	95.0	5ポイント増加	%
	実績値		95.8	92.1	93.4	92.9	94.1			
	4か月児健診時のアンケート調査での割合		達成率	105.2%	100.1%	100.4%	98.8%	99.1%		
2	子育てが楽しいと感じる人の割合	1歳6か月 84.9 (R1調査)	目標値	86.0	87.0	88.0	89.0	90.0	5ポイント増加	%
	実績値		87.0	89.0	90.6	87.2	86.8			
	1歳6か月児健診時のアンケート調査での割合		達成率	101.1%	102.2%	103.0%	98.0%	96.4%		
3	子育てが楽しいと感じる人の割合	3歳児 82.5 (R1調査)	目標値	83.5	84.5	85.5	86.5	87.5	5ポイント増加	%
	実績値		82.2	81.3	84.2	83.2	86.5			
	3歳児健診時のアンケート調査での割合		達成率	98.4%	96.2%	98.5%	96.2%	98.8%		
4	ハッピー・パートナー企業登録数	12 (R1実績)	目標値	16	19	22	26	30	30	社
	実績値		13	14	21	27	-			
			達成率	81.2%	73.6%	95.4%	103.8%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
36	市の審議会等への女性の登用率	24	目標値	25	29	33	37	40	40	%
			実績値	23.3	23.8	23.2	23.2	23.7		
36	研修会後のアンケートで「とても参考になった」の割合	-	目標値	73	80	80	80	80	80	%
			実績値	83	76	58	69	-		
47	参加者数（1回平均）	9	目標値	20	20	20	20	20	20	人
			実績値	25.5	26.7	15.0	17.5	13.0		
47	参加者満足度（1回平均）	実施なし	目標値	80	80	80	80	80	80	%
			実績値	82.2	77.5	66.7	80.0	91.2		
47	（参考）年間参加者数（男性/女性）		目標値							
			実績値	26/25	59/21	17/13	20/15	12/14		
139	受給者証更新申請割合	100	目標値	100	100	100	100	100	100	%
			実績値	100	99.2	99.2	100	100		

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
172	(参考) 児童虐待の件数	31	目標値							人
			実績値	49	55	40	45	34		
172	(参考) 上記のうち児童相談 所が一時保護・措置した件数	5	目標値							人
			実績値	3	1	4	19	7		
194	楽しそうに食べている子 の割合(1歳6か月児健診)	90	目標値	91	92	93	94	95	95	%
			実績値	90.7	89	89.0	84.0	89.0		
195	こんにちは赤ちゃん訪問 実施率	99.5	目標値	100	100	100	100	100	100	%
			実績値	99.4	100	99.3	100	100		
195	(参考) 訪問実人員/対象 者実人員	202/203	目標値							
			実績値	165/166	142/142	139/140	116/116	115/115		
196	妊娠届出者の申請率	100	目標値	100	100	100	100	100	100	%
			実績値	100	100	100	100	100		
196	(参考) 実人数	263	目標値							
			実績値	264	238	234	180	194		
196	(参考) 延べ助成件数	1,667	目標値							
			実績値	1,914	1,627	1,719	1,460	1,506		
197	新生児への訪問率	92.3	目標値	93	94	95	95	95	95	%
			実績値	94.6	94.7	95.8	97.2	99.2		
197	(参考) 新生児 訪問実人数/対象全数	198/202	目標値							
			実績値	159/168	126/133	137/143	103/106	118/119		
197	(参考) 妊婦・産婦 訪問実人数/対象全数	193/200	目標値							
			実績値	166/172	128/134	148/153	103/106	118/119		
198	(参考) 特定治療申請件 数	20	目標値						—	件
			実績値	29	39	21	22	20		
198	(参考) 一般治療申請件 数	20	目標値						—	件
			実績値	12	10	2	12	5		
198	(参考) 妊娠成立夫婦/制 度利用夫婦	11/29	目標値						—	組
			実績値	6/27	17/33	10/16	12/27	11/19		
199	(参考) 妊婦検診延受診 者数	2,460	目標値						—	人
			実績値	2,107	1,794	1,843	1,471	1,568		
199	(参考) 産婦健診助成件 数	197	目標値						—	件
			実績値	157	240	249	210	217		
200	出生児の申請割合	100	目標値	100	100	100	100	100	100	%
			実績値	100	100	100	100	100		
200	転入等の申請割合	100	目標値	100	100	100	100	100	100	%
			実績値	100	100	100	100	100		
200	(参考) 子ども医療費助 成件数	32,648	目標値	—	—	—	—	—	—	件
			実績値	38,078	38,732	47,361	42,837	42,783		
201	健診受診率(4か月、1歳6 か月、3歳児健診)	100	目標値	100	100	100	100	100	100	%
			実績値	99.7	100	100	99.8	100		
201	(参考) 乳児一般健康診 査受診者数	213	目標値							人
			実績値	172	163	123	146	102		
515	この地域で今後も子育てをし ていきたいと感じる人の割合 (3歳児)	91.1	目標値	92	93	94	95	96	96	%
			実績値	96	96.3	96.4	94.8	95.9		
515	(参考) 年間相談件数	1,209	目標値						—	件
			実績値	1,369	1,236	984	976	898		
515	EPDS: 9点未満の割合	91	目標値	91	92	93	94	94	94	%
			実績値	96.0	94.1	97.7	94.5	95.4		
515	(参考) 利用件数	令和3年 度拡充	目標値							件
			実績値	5	6	2	0	0		

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	妊娠・出産期から子育て期までの家庭に対し、各訪問事業を行い子育てに関する不安や悩みなどを聞き、必要な支援につなげています。あわせて、家事・育児支援を充実させ地域社会で子育てを支え合い、子どもの健やかな成長を見守る取組を行いました。男性の育児休業取得促進奨励金の申請件数も増加し、男性が家事・育児等を行う機会の増加につながりました。 また、安心して子どもを産み育てるため、妊産婦医療費助成の拡充や子ども医療費の全額無償化等による経済的な負担軽減を行うとともに、妊娠期から子育て期までの切れ目ない相談支援体制の強化を図るため、令和6年度に「魚沼市こども家庭センター」を設置しました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	今後については、不妊治療や出産費用助成などの妊娠・出産期への支援を充実させるとともに、各種の子育て支援事業の継続により、子育てに対する不安や負担の軽減を図り、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを進めていきます。 妊娠期から子育て期までの相談支援体制については、令和6年4月に設置した「魚沼市こども家庭センター」を軸として、保育園、学校等の関係機関との連携を強化し、丁寧な支援を継続していきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 系	1 貧困をなくそう	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	17 パートナリシップで目標を達成しよう
-----------------------	-----------	----------------	---------------	-----------------	----------------------

1. 基本情報

施策分野	健康・福祉		評価担当課	部課名	教育委員会事務局 子ども課
基本目標	3節	生涯にわたり健やかで安心して暮らせるまちづくり	担当課長名		
主要施策	2項	安心して産み育てる喜びを感じることができる社会の構築	関係課		
施策名	2号	子育て環境の充実			

2. 施策目的（目指すすがた）

保護者の就業状況など社会の変化による保育ニーズの多様化に対応するため、多面的な保育サービスの提供や、公立保育園の運営のあり方について検討します。

乳児期から健やかな発達を支援するため、子育て支援センターや子育ての駅かたつくりの体制整備や施策の充実に加え、保護者や地域が共に学び、育ち、支え合えるよう情報提供に努めます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
142		児童福祉施設整備事業		9,735	88,928	121,093	108,899	122,399	451,054	高い	A
		3 2 3	子ども課								
		事業の 取組内容		施設の老朽化及び少子化の進行等に対応するため、施設の再編を実施する。							
169		地域療育支援事業		8,781	9,466	9,393	11,436	12,927	52,003	やや高い	B
		3 2 6	子ども課								
		事業の 取組内容		発達障害またはその疑いがある幼児のため、療育教室や園訪問等を行う。							
173	○	子ども・子育て支援事業		922	923	2,220	3,838	6,497	14,400	やや高い	S
		3 2 6	子ども課								
		事業の 取組内容		子ども・子育て新制度の推進に向けて計画策定、進捗管理を行う。							
514	○	子育ての駅運営事業		15,368	23,671	28,746	29,664	28,477	125,926	高い	B
		3 2 6	子ども課								
		事業の 取組内容		子育ての駅かたつくりの管理運営							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	ファミリーサポートセンター会員数	30 (R1調査)	目標値	40	50	60	70	70	人
			実績値	67	94	112	93		
			達成率	167.5%	188.0%	186.6%	132.8%		
2	この地域で今後も子育てをしていきたいと感じる人の割合 (4か月健診)	96.9 (R1調査)	目標値	98	98	99	99	100	%
			実績値	93	96	91	98		
			達成率	94.8%	97.9%	91.9%	99.0%		
3			目標値						
			実績値						
			達成率	%	%	%	%		
4			目標値						
			実績値						
			達成率	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
142	長寿命化計画作成	1	目標値 実績値	1 1	0 0	0 0	0 0	0 0	1	計画
142	施設整備	0	目標値 実績値	0 0	1 1	1 1	1 1	1 1	4	施設
142	旧ひかり保育園解体	0	目標値 実績値	0 0	0 0	1/10 1/10	9/10 9/10	0 0	1	事業
169	就園前（つくしプレイ） 教室参加者	274	目標値 実績値	280 334	280 355	280 315	280 456	280 468	280	人／年
169	就学前（ステップアップ） 教室	336	目標値 実績値	288 320	288 282	288 299	288 232	288 274	288	人／年
173	会議の開催回数	2	目標値 実績値	3 3	3 2	3 2	5 6	3 6	3	回／年
514	子育ての駅「かたっく り」市内利用者数	15,057	目標値 実績値	31,500 15,410	31,500 17,186	31,500 20,075	31,500 18,952	31,500 17,116	31,500	人
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	魚沼市公立保育園等再編計画に基づき、幼児教育・保育の量の見込みなどを考慮した上で、耐用年数の到来を迎え老朽化による維持管理や改修経費の増加が見込まれる「ひがし保育園」を閉園し、持続可能な保育環境を整える為の再編を進めることができました。 また、発達に課題のある子どもが増加傾向にあることから、発達支援コーディネーター養成講座等を保育士を対象に実施し、支援力の向上を図りました。さらに、ステップアップ教室の際に参加児童の保護者を対象としたペアレント・トレーニングの実施や、ファミリー・サポート・センター会員を対象とした研修会を開催するなど、保護者等を対象とした学習機会を創っています。 子どもの健全な成長の支援と、子育て家庭及びその活動を支援する団体との相互交流の場として、子育ての駅かたっくりを開設し、指定管理者による充実した事業展開が行われています。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	社会情勢や少子化等の動向に注視し、幼児教育・保育の量の見込みの見直しを進め、公立園と私立園のバランスの調整を図りながら持続可能な保育環境の整備を進めます。 また、多様化する保育ニーズに対応するため、一時預かり保育やファミリー・サポートセンター事業など、保護者を支援する体制を充実させていく必要があります。 成長過程での発達に問題を抱えている子どもやその保護者に対し、特性に合わせた適切な支援を行うため、保育従事者の研修機会を拡充し、支援する人材の育成を行うとともに、地域リソースを活用したフォローアップ体制の構築を目指していきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	3 全てのの人に 健康と福祉を	11 住み続けられる まちづくりを
-----------------------	--------------------	----------------------

1. 基本情報

施策分野	健康・福祉			評価 担当 課	部課名	市民福祉部 福祉支援課
基本目標	3節	生涯にわたり健やかで安心して暮らせるまちづくり			担当課長名	
主要施策	3項	市民が安心して暮らせる仕組みの構築			関係 課	介護福祉課
施策名	1号	すべての市民が自立できる環境の構築				

2. 施策目的（目指すすがた）

障がいのある人が、住み慣れた地域の中で、自立した日常生活、社会生活を送ることができるよう、相談体制を強化するとともに、一人ひとりに合った適切な福祉サービスの提供や、地域生活支援拠点等の整備をすすめます。

また、地域における自立と社会参加の実現に向けて、市民一人ひとりが相互に尊重し支え合い、障がいのある人もない人もともに安心して暮らせるよう地域共生社会の実現に向けたまちづくりを推進します。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
104		精神障害者医療費助成事業		28,900	31,396	37,406	36,036	36,858	170,596	高い	B
		3 1 2 福祉支援課									
		事業の取組内容		精神障がい（児）者の医療費の一部を助成し、疾病の早期治療及び発病の予防を促進する							
116	○	地域生活支援事業		97,393	101,019	109,988	132,214	125,802	566,416	高い	B
		3 1 2 福祉支援課									
		事業の取組内容		障がい者等の総合的な相談業務、権利擁護、日常生活用具の給付、障がい福祉サービス（訪問入浴、日中一時支援等）の給付等の事業							
129	○	高齢者生活支援事業		73,175	56,302	40,107	86,635	88,807	345,026	高い	A
		3 1 4 介護福祉課									
		事業の取組内容		軽度生活支援、食の自立支援、外出支援サービス、緊急通報体制整備等を行う							
		事業の取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	自立し安心して生活できる環境の整備施策の満足度 障害者計画住民意識調査より (R1, R4, R7実施)	40.2 (R1調査)	目標値	—	—	—	—	50	50	%
			実績値	—	31	—	—	21		
			達成率	%	%	%	%	42.0%		
2	就労支援により就労した人の数 (生活保護受給者＋生活困難者)	3	目標値	4	4	4	5	5	5	人／年
			実績値	4	1	4	4	4		
			達成率	100.0%	25.0%	100.0%	80.0%	80.0%		
3	就労継続支援事業所における平均月額工賃（B型）	21,118 (R1調査)	目標値	19,000	20,000	21,000	22,000	23,000	23,000	円
			実績値	19,397	20,817	25,613	27,617	30,057		
			達成率	102.0%	104.0%	121.9%	125.5%	130.6%		
4	障害に対する周囲の人の理解が進んでいると思う人の割合 障害者計画住民意識調査より (R1, R4, R7実施)	20.2 (R1調査)	目標値	—	—	—	—	40	40	%
			実績値	—	16.8	—	—	15.7		
			達成率	%	%	%	%	39.2%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
104	申請者に対して助成金を 支払った件数	1,419	目標値 実績値	1,400 1,406	1,400 1,425	1,500 1,505	1,500 1,441	1,600 1,405	1,600	件／年
116	一般相談及び基本相談利 用実人数	431	目標値 実績値	420 473	420 504	420 618	420 634	420 687	420	人／年
116	相談支援専門員新規養成 者数	1	目標値 実績値	2 1	2 0	2 0	2 1	2 3	2	人／年
116	障害があることで差別や 嫌な思いをした割合	-	目標値 実績値	- -	30 38	- -	- -	30 33	30	%
116	障害者への理解を深める ための研修会 理解度	100	目標値 実績値	80 100	80 100	80 100	80 100	80 100	80	%
129	軽度生活支援事業(除雪援助 及び生活援助)の利用世帯数	550	目標値 実績値	550 550	560 582	582 399	582 568	582 558	582	世帯
129	外出支援サービス事業の 利用者数	335	目標値 実績値	335 362	362 371	371 363	371 347	371 348	371	人／年
129	食の自立支援事業の利用 者数	194	目標値 実績値	194 226	226 255	255 236	255 295	255 302	255	人／年
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	魚沼市障がい基幹相談支援センターの設置により相談機関等との連携強化が図られ、市民や関係者からの相談に柔軟に対応することができ、必要な支援につなげることができました。 また、障がいに対する理解を深めるための啓発事業の実施のほか、障がい福祉サービスの提供や生活に必要な用具の給付を行うことで、障がい者（児）やその家族が安心して生活できる環境を整えることに寄与しました。 長期間にわたり継続した治療を必要とすることが多い精神疾患の治療にかかる医療費の自己負担分の一部助成を行い、経済的負担を軽減することで、治療の継続を促し、自立と安定した社会生活の継続を支援することができました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	住み慣れた地域で安心して生活できるよう、引き続き、魚沼市障がい基幹相談支援センターを中心に相談支援体制の充実に取り組むとともに、障がいに対する理解の推進を図るため、広報・啓発活動や研修会などの事業を展開します。 また、市内の障がい福祉事業所における人材の確保が課題となっています。地域資源の維持、確保を図るため、障がい福祉事業所の福祉人材の確保・定着を支援していきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	1 貧困をなくそう	3 すべての人に健康と福祉を	5 ジェンダー平等を促進しよう	9 産業と資源循環の持続可能な開発を	11 住み続けられるまちづくりを	17 パートナリシップで目標を達成しよう
-----------------------	-----------	----------------	-----------------	--------------------	------------------	----------------------

1. 基本情報

施策分野	健康・福祉		評価担当課	部課名	産業経済部 都市整備課	
基本目標	3節	生涯にわたり健やかで安心して暮らせるまちづくり		担当課長名		
主要施策	3項	市民が安心して暮らせる仕組みの構築	関係課	交通政策課	建設課	
施策名	2号	安心して暮らせる公共空間の整備				

2. 施策目的（目指すすがた）

障害の有無にかかわらず、市民の誰もが安全で快適に暮らすことができる地域社会を実現するため、公共建物のバリアフリー化、交通機関や道路のユニバーサルデザイン化をすすめることにより、全ての人にやさしいまちづくりを推進します。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
39	○	公共交通総合連携事業		114, 124	115, 054	116, 953	167, 389	185, 641	699, 161	やや高い	A
		2 1 6	交通政策課								
		事業の 取組内容		路線バス及び乗合タクシー運行事業者へ補助金を交付する。							
314		市道整備事業		216, 231	193, 247	332, 633	301, 256	280, 324	1, 323, 691	やや高い	B
		8 2 2	建設課								
		事業の 取組内容		幹線道路の整備及び利便性の高い交通ネットワーク強化、道路機能の向上促進等を行う。							
329		都市計画策定事業		0	5, 687	7, 819	5, 832	55	19, 393	やや高い	B
		8 4 1	都市整備課								
		事業の 取組内容		都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の見直し及び策定を行うとともに、計画に沿ったコンパクトなまちづくりを推進する。							
342		公営住宅整備事業		6, 733	14, 383	3, 783	75, 792	107, 484	208, 175	やや高い	B
		8 5 1	都市整備課								
		事業の 取組内容		建物が老朽化した住宅団地を集約し、住宅の建替えを行う。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	外出時に不都合や不安を感じている人の割合【段差等】 障害者計画住民意識調査より (R1, R4, R7実施)	22. 4 (R1調査)	目標値	—	—	—	20以下	20以下	%
			実績値	—	21. 0	—	20. 3		
			達成率	%	%	%	98. 5%		
2	外出時に不都合や不安を感じている人の割合【経費等】 障害者計画住民意識調査より (R1, R4, R7実施)	17. 7 (R1調査)	目標値	—	—	—	15以下	15以下	%
			実績値	—	21. 8	—	18. 0		
			達成率	%	%	%	83. 3%		
3			目標値						
			実績値						
			達成率	%	%	%	%		
4			目標値						
			実績値						
			達成率	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
39	住民1人あたりの乗合タクシー等利用回数	0.79	目標値 実績値	0.97 0.79	0.80 0.78	0.85 0.76	0.90 0.98	0.97 1.08	0.97	%
314	市道整備工事実施路線数		目標値 実績値	11 9	21 19	29 27	36 33	43 40	43	路線
314	市道整備測量設計実施件数		目標値 実績値	9 8	17 14	20 18	33 22	34 29	34	路線
329	立地適正化計画改定の進捗率		目標値 実績値	 50	50	100 100	 	 	100	%
342	都市計画マスタープラン改定の進捗率		目標値 実績値	 	 	 	20 20	40 40	100	%
342	公営住宅解体棟数		目標値 実績値	3 3	6 6	0 0	2 2	2 0	2	棟
			目標値 実績値	 	 	 	 	 		
			目標値 実績値	 	 	 	 	 		
			目標値 実績値	 	 	 	 	 		
			目標値 実績値	 	 	 	 	 		

6. その他特記事項

令和7年2月からAIオンデマンド交通「のるーと魚沼」も実証運行開始

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	公共施設の新築では、福祉のまちづくり条例に基づき、ユニバーサルデザインに配慮した施設整備を行ったことで施設利用の促進が図られたほか、既存施設においては、案内表示をわかりやすくしたことにより、初めての来場者でも迷いにくくなるなど、市民の利便性や満足度の向上につながりました。 また、地域交通網の再構築により、クルマを持たない方の移動手段確保に貢献しました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	外出時に不都合や不安を抱えている方が行動しやすいように、歩行路や公共建物のバリアフリー化を進めます。また、多様化する移動ニーズに対応できるよう、引き続き地域公共交通網の再構築に取り組みます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D 関 連 s	3 すべての人に 健康と福祉を	4 質の高い教育を みんなに	11 住み慣れた地域で 暮らそうきる
-----------------------	-----------------------	----------------------	--------------------------

1. 基本情報

施策分野	健康・福祉	評価担当課	部課名	市民福祉部 介護福祉課
基本目標	3節 生涯にわたり健やかで安心して暮らせるまちづくり	担当課長名		
主要施策	4項 高齢者が安心して生き生きと暮らせる仕組みの構築	関係課		
施策名	1号 暮らしの支援体制の推進			

2. 施策目的（目指すすがた）

住み慣れた地域の中で、高齢者が安心して自分らしい生活を送ることができ、また、介護者の負担も軽減できるようにするため、地域資源を活用した地域ネットワークの整備をすすめ、住まい、医療、介護、予防、生活支援サービスが切れ目なく提供されるよう「地域包括ケアシステム」を推進し、在宅医療と介護の連携強化を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
127	○	介護人材確保支援事業		882	46,503	59,145	60,268	69,120	235,918	高い	S
		3 1 3	介護福祉課								
		事業の 取組内容		介護分野を支える人材育成マネジメントの支援を行う。							
129	○	高齢者生活支援事業		73,175	56,302	40,107	86,635	88,981	345,200	高い	A
		3 1 4	介護福祉課								
		事業の 取組内容		軽度生活支援、食の自立支援、外出支援サービス、緊急通報体制整備等を行う。							
130	○	生きがい活動支援通所事業		22,271	19,760	20,662	23,911	26,099	112,703	やや高い	S
		3 1 4	介護福祉課								
		事業の 取組内容		人との交流や日常動作訓練などを通じて、高齢者の生きがい活動と社会参加を促進し、要介護状態になることを予防する。							
介4	○	認知症総合支援事業		16,500	16,900	17,200	17,200	17,200	85,000	やや高い	C
		3 3 1	介護福祉課								
		事業の 取組内容		認知症理解のための普及・啓発活動及び発症予防の推進、早期診断・早期対応のための体制整備を行う。							
介5	○	在宅医療・介護連携推進事業		9,000	9,465	9,400	9,500	9,500	46,865	高い	C
		3 3 1	介護福祉課								
		事業の 取組内容		高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるように在宅医療と介護とを一体的に提供するための連携を図る。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	地域で高齢者に関するボランティア活動に参加したい人の割合	15.3 (R1調査)	目標値	—	45	—	—	—	45	%
	実績値		—	19.3	—	—	—			
	達成率		%	42.8%	%	%	%			
2	介護予防事業参加者の割合	6.6 (R1調査)	目標値	8	8.5	9	9.5	10	10	%
	実績値		5.8	4.8	4.8	4.9	5.1			
	達成率		72.5%	56.5%	53.3%	51.5%	51.0%			
3	要介護認定者の割合	19.0 (R1実績)	目標値	20未満	20未満	20未満	20未満	20未満	20未満	%
	実績値		18.7	18.3	18.2	17.8	17.9			
	介護保険事業状況報告（3月末の第1号被保険者の認定者の割合）		達成率	106.0%	108.0%	109.0%	112.3%	111.7%		

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
4	市で実施する介護に関する入門的研修修了者数	24 (R1現在)	目標値	34	38	42	46	50	50	人
			実績値	36	43	50	56	62		
	研修修了者数		達成率	105.9%	113.1%	119.0%	121.7%	124.0%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
介5	検討会議開催数（事例検討含む。）	5	目標値	10	10	10	10	10	10	回／年
			実績値	7	16	18	10	13		
介5	各講座の受講者数	1,252	目標値	1,400	1,500	1,500	1,600	1,600	1,600	人／年
			実績値	1,778	1,756	487	730	776		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	高齢者が安心して住み慣れた地域で過ごせるよう、医療と介護、介護予防、生活支援等を一体的に提供する「地域包括ケアシステム」を推進しています。事業として、医療と介護の連携の会議、介護予防事業（若トレ等）のほか、医療と介護の人材確保・定着に向けた各種支援の取組により、新規人材の採用、夜勤従事者の確保、離職防止につながるなど、一定の成果がありました。また、外出支援、除雪や配食サービス等各種高齢者生活支援に取り組みました。 特別養護老人ホームの待機者減を目指し、令和7年度に特別養護老人ホーム鮎の里が開設したこともあり、更なる待機者の減少が見込まれます。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	高齢者が、安心していきいきと住み慣れた地域で暮らせるよう、引き続き、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が連携し、一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の深化に向けた取組を充実させていく必要があります。しかし市内の介護事業所、福祉事業所等において従事者の高齢化と人材不足が顕著であり、安定したサービス提供ができるよう、介護報酬の加算等を国に要望していきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------



1. 基本情報

施策分野	健康・福祉			評価担当課	部課名	市民福祉部 介護福祉課
基本目標	3節	生涯にわたり健やかで安心して暮らせるまちづくり			担当課長名	
主要施策	4項	高齢者が安心して生き生きと暮らせる仕組みの構築			生涯学習課	
施策名	2号	高齢者の社会参加の推進				

2. 施策目的（目指すすがた）

価値観が多様化する中で、高齢者が社会の重要な一員として、これまで培ってきた高い技術や知識を活かし、生きがいを持って活躍できる場や生涯学習の充実を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
120		シルバー人材センター助成事業		10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	51,500	やや高い	C
		3	1 3 介護福祉課								
		事業の 取組内容		魚沼市シルバー人材センターの活動支援を行う。							
124		老人クラブ助成事業		9,860	9,610	9,440	9,170	8,810	46,890	やや高い	C
		3	1 3 介護福祉課								
		事業の 取組内容		魚沼市老人クラブ連合会の活動支援を行う。							
444	○	地区公民館講座教室事業		654	1,302	1,600	1,233	425	5,214	やや高い	C
		10	4 2 生涯学習課								
		事業の 取組内容		各種公民館講座教室、講演会等を開催する。							
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	地域活動に参加している 高齢者の割合 高齢者福祉計画・介護保険事 業計画策定時実施の介護予 防・日常生活圏域ニーズ調査	21.7 (R2調 査)	目標値	—	25	—	—	—	40	%
			実績値	—	24.6	—	—	—		
			達成率	%	98.4%	%	%	%		
2	シルバー人材センター会 員数	506 (R1実 績)	目標値	510	520	530	530	530	550	人
			実績値	463	462	396	380	362		
			達成率	90.7%	88.8%	74.7%	71.6%	68.3%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
120	シルバー人材センター受 注額	175	目標値 実績値	173 169	188 153	191 154	194 156	197 149	-	百万円
124	単位老人クラブ加入者数	4,220	目標値 実績値	4,200 4,063	4,200 3,729	4,200 3,432	4,200 3,093	4,200 2,707	4,200	人
444	講座教室の参加率(参加人 数/募集定員)*100	72	目標値 実績値	80 61	85 76	90 71	95 59	100 62	100	%
444	参加者の満足度(満足/回 答者)*100※アンケート	88	目標値 実績値	90 94	92 63	95 63	98 80	100 76	100	%
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

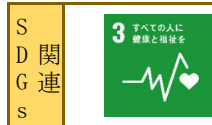
6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計 画期間にお ける成果 (施策が進 んだ点)	価値観やライフスタイルの多様化が進み、また、少子高齢化が急速に進展し、人口が減少する中、シルバー人材センターや老人クラブの活動への支援は、高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って活躍できる場の提供、社会参加の促進に寄与したものと考えます。
今後の展 望・方向 性、方向転 換が必要な 事項	高齢者が社会の重要な一員として豊かな知識と能力を活かし、生きがいを持って活躍できることは、地域の活性化にとって重要であることから、シルバー人材センター、老人クラブともに多様化する高齢者のニーズを捉え、魅力ある活動内容の検討や、会員募集の広報など会員増加に向けた取組への支援を、引き続き行っていく必要があります。また、更に生きがいを見つけてもらう機会づくりとして、生涯学習、コミュニティ・スクール、自治会、コミュニティ協議会などの様々な活動と連携して取り組んでいくことが必要となります。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------



1. 基本情報

施策分野	健康・福祉		評価担当課	部課名	市民福祉部 健康増進課	
基本目標	3節	生涯にわたり健やかで安心して暮らせるまちづくり		担当課長名		
主要施策	5項	誰もが健康管理ができる安心で身近な地域医療の充実	関係課			
施 策 名	1号	健康管理システムの充実				

2. 施策目的（目指すすがた）

市民が地域で安心して暮らし続けられ、初期医療から高度医療まで、地域内で対応できるよう魚沼基幹病院及び市内診療所との連携の強化を図ります。
医療機関等がそれぞれの役割を分担するなかで、病院、診療所及び在宅医療・在宅介護に関わる職種間での連携や患者情報を共有し、必要な医療及び介護へスムーズにつなげるため「うおぬま・米ねっと」の加入促進を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価		
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度	
189	○	地域医療対策事業		355	15, 407	92, 353	45, 890	16, 529	170, 534	高い	B	
		4	1									1
		事業の 取組内容		病院、診療所及び在宅での情報共有の促進と地域の医療資源の充実を図る。								
		事業の 取組内容										
		事業の 取組内容										
		事業の 取組内容										
		事業の 取組内容										

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	基幹病院を含めた市内医療提供体制の満足度 総合計画市民アンケートより（R5に実施）	44.0 (R1調査)	目標値	—	—	75	—	—	75	%
			実績値	—	—	47.4	—	—		
			達成率	%	%	63.2%	%	%		
2	うおぬま・米ねっと加入率 魚沼の総人口に対する、うおぬま・米ねっと加入者の割合	27.0 (R1末)	目標値	30	35	40	45	60	60	%
			実績値	37	40	44	46	50		
			達成率	123.3%	114.2%	110.0%	102.2%	82.8%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名 指標の説明	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
189	市立小出病院の常勤医師数	9	目標値	9	9	9	9	9	9	人
			実績値	9	10	10	7	7		
189	医師等修学資金貸与者数	7	目標値	6	6	6	6	6	6	人/年
			実績値	7	3	4	1	4		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	「うおぬま・米ねっと」については、介護サービス利用者の加入が増えたことにより加入率が伸びました。また、65歳以上の加入率が90%を超えており、これによって病院、診療所及び在宅医療・在宅介護並びに救急搬送に関わる職種間での連携や患者情報を共有し、必要な医療及び介護へスムーズにつなげることができています。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	「うおぬま・米ねっと」に関しては、2030年に本格稼働予定の全国医療情報プラットフォームの普及により、機能集約等は予想されるものの、今後も在宅医療や在宅介護の需要が高まることが予想されることから、医療と介護の地域ネットワークにしかできない情報共有が重要であり、しばらくの間、併存させる必要があるため、引き続き加入促進への取組を進める必要があります。 地域完結型医療の実現に向け、医療機能の分化・連携が進められている中、今後、在宅医療の需要が増えることが予測されることから、医療、介護の連携を更に進め、地域包括ケアシステムの実現に向けた医療体制の整備が必要です。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	
-----------------------	--

1. 基本情報

施策分野	健康・福祉		評価担当課	部課名	市民福祉部 健康増進課
基本目標	3節	生涯にわたり健やかで安心して暮らせるまちづくり	担当課長名		
主要施策	5項	誰もが健康管理ができる安心で身近な地域医療の充実	関係課	介護福祉課	
施策名	2号	医療資源の育成			

2. 施策目的（目指すすがた）

医師・看護師などの地域内に不足する医療資源を充実させるため、修学資金の貸与事業を継続するほか、小出病院地域医療教育・研修センター、地域医療魚沼学校と連携し医療従事者の育成に取り組みます。

医療及び介護サービス資源の把握や課題等を共有し、住み慣れた地域で生活できる在宅医療・介護の連携の取組を進めます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価		
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度	
189	○	地域医療対策事業		355	15,407	92,353	45,890	16,529	170,534	高い	B	
		4	1									1
		事業の 取組内容		病院、診療所及び在宅での情報共有の促進と地域の医療資源の充実を図る。								
介5	○	在宅医療・介護連携推進事業		9,000	9,465	9,400	9,500	9,500	46,865	高い	C	
		3	3									1
		事業の 取組内容		高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるように在宅医療と介護とを一体的に提供するための連携を図る。								
		事業の 取組内容										
		事業の 取組内容										

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	家庭で血圧を測っている人の割合	34.7 (R1調査)	目標値	—	—	—	40	—	40	%
	実績値		—	—	—	45.1	—			
	健康づくり計画アンケートより（R6に実施）		%	%	%	112.8%	%			
2	かかりつけ医がある人の割合	61.9 (R1調査)	目標値	—	—	—	80	—	80	%
	実績値		—	—	—	71.9	—			
	健康づくり計画アンケートより（R6に実施）		%	%	%	89.9%	%			
3	市立小出病院の常勤医師人数	9 (R1現在)	目標値	9	9	9	9	9	9	人
	実績値		9	10	10	7	7			
	達成率		100.0%	111.1%	111.1%	77.7%	77.7%			
4			目標値							
	実績値									
	達成率		%	%	%	%	%			

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名 指標の説明	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
189	うおぬま・米ねっと加入率	32	目標値	30	35	40	45	60	60	人
			実績値	37	40	44	46	50		
189	医師等修学資金貸与者数	7	目標値	6	6	6	6	6	6	人/年
			実績値	7	3	4	1	4		
介5	検討会議開催数（事例検討含む。）	5	目標値	10	10	10	10	10	10	回/年
			実績値	7	16	18	10	13		
介5	各講座の受講者数	1,252	目標値	1,400	1,500	1,500	1,600	1,600	1,600	人/年
			実績値	1,778	1,756	487	730	776		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

※「わたしの想いノート」とは、「もしもの時」、「いつか訪れる日のこと」を周囲の信頼できる人と話し合い、自分の想いを身近な人と共有するためのノートです。

※ACP（Advance Care Planning）とは、将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、本人を主体に、そのご家族や近い人、医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、本人による意思決定を支援する取組のこと。

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	診療所新規開業等支援事業及び修学資金貸与の事業を実施した結果、診療所の新規開業又は市内医療機関への就職など、医療体制の充実に一定の成果が現れています。 在宅医療と介護を一体的に提供するために、ワーキングチームによる課題の抽出と対応策についての検討を行い、医療機関・介護事業所等の多職種連携研修や事例検討会で関係者間の情報共有を図りました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	地域医療においては、開業医の高齢化による後継医師の確保と、医療圏域全体での看護師の確保が課題となっており、医療・介護・福祉の今まで以上の連携や既存制度の見直し等が必要な時期を迎えています。 今後更に高齢化が進み、在宅医療の需要が増加することが予想されることから、小出病院を拠点とした地域包括ケアシステムの構築に向けて、多職種連携を継続して取り組む必要があるほか、「人生の最終段階の過ごし方」について「わたしの想いノート」を活用しながらACPの普及啓発を推進する必要があります。また、医療資源を充実するために医療人材の確保を継続するほか、ICTの活用も積極的に取り組む必要があります。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 系	2 気候変動に 適応する	3 すべての人に 健康と福祉を	6 安全な水とトイレ を世界中に	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	14 海の豊かさ を増やす	15 陸の豊かさ を高める
-----------------------	-----------------	--------------------	---------------------	----------------------	-------------------	------------------	------------------

1. 基本情報

施策分野	産業		評価 担当課	部課名	産業経済部 農政課
基本目標	4節	豊かな地域資源を活かした力強い産業を創るまちづくり	担当課長名		
主要施策	1項	地域資源の活用による産業の振興	関係課	地域創生課	企画政策課
施策名	1号	新たな特産品づくり、ブランド化の推進			

2. 施策目的（目指すすがた）

本市には魚沼産コシヒカリや山菜をはじめとした豊かな農林水産物や魅力ある食文化があります。これらの地域資源を活用した新たな特産品づくりをすすめ、食のまちづくりの推進により魚沼ブランドの積極的な情報発信や高付加価値化を図り、販路の開拓及び拡大に取り組みます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
46	○	ふるさと結基金事業									
		2 1 6	地域創生課	1,439,761	1,521,384	1,557,042	1,721,423	1,254,626	7,494,236	やや高い	C
		事業の取組内容		ふるさと納税に係る事務を委託し、全国から広く寄附を募るとともに地元産品をPRする。							
210	○	食でつながる元気なまちづくり推進事業									
		2 1 6	企画政策課	2,891	3,754	3,286	3,543	3,537	17,011	やや高い	B
		事業の取組内容		「食」の課題に連携して取り組み、市民の健康づくりと産業の向上を目指す。							
245	○	農産物ブランド力強化事業									
		6 1 3	農政課	5,609	13,143	12,968	8,434	8,073	48,227	やや高い	C
		事業の取組内容		地産地消の啓発、魚沼ブランド推奨品の普及、6次産業化支援、販路拡大支援を行う。							
522	○	インターチェンジ名称変更事業									
		2 1 6	企画政策課	0	1,626	2,388	306,294	915	311,223	やや高い	A
		事業の取組内容		交流人口の拡大、産業振興、利便性の向上及び市民の一体感の醸成のため、インターチェンジの名称変更に取り組む							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	魚沼ブランド推奨品の数	57 (R1末)	目標値	60	60	65	65	70	70	品
			実績値	68	72	74	69	63		
			達成率	113.3%	120.0%	113.8%	106.2%	90.0%		
2	市内直売所年間販売額	215,809 (R1実績)	目標値	216,000	217,000	218,000	219,000	220,000	220,000	千円／年
			実績値	210,987	195,168	190,342	214,232	206,397		
			達成率	97.6%	89.9%	87.3%	97.8%	93.8%		
3	ふるさと納税額	2,100,000 (R1実績)	目標値	2,100,000	2,200,000	2,300,000	2,400,000	2,500,000	2,500,000	千円／年
			実績値	2,806,187	2,822,493	2,804,008	3,543,055	2,706,273		
			達成率	133.6%	128.2%	121.9%	147.6%	108.2%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
46	ふるさと納税寄附件数	126,317	目標値 実績値	120,000 137,900	123,000 131,884	126,000 122,887	130,000 142,259	134,000 77,090	134,000	件
46	ふるさと納税寄附金額	2,465,259	目標値 実績値	2,100,000 2,806,187	2,200,000 2,822,493	2,300,000 2,804,008	2,400,000 3,543,055	2,500,000 2,706,273	2,500,000	千円
210	食まちうおぬまネットワーク推進協議会の開催数	3	目標値 実績値	2 0	- -	- -	- -	- -	10	回
210	食まちイベント参加人数	210	目標値 実績値	1,000 940	4,000 5,000	5,000 4,800	5,500 3,200	6,000 3,700	6,000	人/年
245	魚沼ブランド登録商品販売額向上割合	なし	目標値 実績値	5 3.9	7 54	55 34	55 47	55 27.5	55	%
245	市内直売所年間販売額	222,954	目標値 実績値	216,000 210,987	217,000 195,168	218,000 190,342	219,000 214,232	220,000 206,397	220,000	千円
522	年間観光入込客数	958	目標値 実績値	1,650 1,174	1,675 1,551	1,700 1,691	1,725 1,620	1,750 1,689	1,750	千人
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

令和6年11月に高速道路小出インターチェンジの名称を魚沼インターチェンジへ変更しました。

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	生産者や関係機関と協働し、ユリ切花、促成山菜等のブランド農産物の東京、大阪、京都を中心としたトップセールスをはじめ、県内外の販売会イベントへの出店による魚沼市産ブランドのPRを効果的に行い、認知度向上と販売額向上につなげることができました。 また、魚沼インターチェンジへの名称変更も本市の認知度向上に寄与したことから、ふるさと納税においても、魚沼市産コシヒカリをはじめとした本市の特産品等を返礼品として選んでいただき、多額の寄附を募ることができました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	引き続き、地域資源を活用した新たな特産品づくりやブランド力の向上を図り、市内外へその魅力を発信し、認知度を高めることにより、ふるさと納税寄附額の増加や販路拡大等による経済発展につなげていくことが求められています。そのため、魚沼インターチェンジへの名称変更による本市の認知度をいかすとともに、事業者間の連携体制を強化し、関係機関・関係者が一丸となって、市内外へ向けた効果的な情報発信に取り組みます。あわせて、魚沼ブランドの付加価値を高め、選ばれる地域づくりに向けた取組を進めます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	8 働きがいも 経済成長も	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	---------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	産業		評価 担当課	部課名	産業経済部 商工課
基本目標	4節	豊かな地域資源を活かした力強い産業を創るまちづくり	担当課長名		
主要施策	1項	地域資源の活用による産業の振興	関係課	農林整備課	
施策名	2号	新製品開発や新技術の確立に向けた取組の支援			

2. 施策目的（目指すすがた）

地域の豊富な食材、森林資源、雪や水などの資源を活用した新製品の開発や新技術の確立、新分野への進出や新産業の創出に向けた企業の取組を支援します。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
276	○	魚沼市産材活用促進事業		15, 240	16, 055	12, 908	9, 945	6, 579	60, 727	やや高い	C
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容		地元産材を利用した新たな商品開発及び販路拡大、木材の需要拡大を図る。							
288	○	地域産業活性化事業		4, 860	5, 086	10, 127	11, 594	8, 959	40, 626	やや低い	C
		7 1 2	商工課								
		事業の 取組内容		産業技術支援、販路拡大のための補助金、魚沼ものづくり振興協議会への補助金等の交付を行う。							
		事業の 取組内容									
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	新製品の開発支援事業による事業化件数	5 (H28～R1累計)	目標値	2	4	6	8	10	10 (R3～R7累計)	件
			実績値	2	2	3	4	4		
			達成率	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
276	地元産木材使用量	268	目標値	320	320	320	320	320	320	㎡/年
			実績値	168	152	130	126	62		
276	市産材活用製品開発数	—	目標値	—	—	21	30	40	40	個
			実績値	—	—	18	25	30		
288	新製品の開発支援事業による事業化件数	—	目標値	1	2	3	4	5	5	件
			実績値	1	1	2	3	3		
288	支援事業の商談成立件数	3	目標値	50	50	50	50	50	50	件/年
			実績値	22	8	20	53	14		
288	産業技術支援事業による支援件数	—	目標値			2	2	2	2	件/年
			実績値			1	1	0		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	木材産業や製造業に対し、製品開発補助や販路開拓支援を行い、地域資源の付加価値向上と新産業の創出を図りました。特に木製什器の公共施設配置や新製品開発等の補助実績は、地元資源への関心を高める契機となりました。また、ものづくり振興協議会の運営支援を通じた企業間連携の強化により、オープンファクトリーの開催など、企業の主体的な技術発信やデジタル技術を活用した新たな挑戦を後押しする環境づくりができました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	今後は、既存の補助制度を継続しつつ、官民連携をより深化させることが必要です。特に、ものづくり振興協議会を核とした異業種連携や産学連携を促進することで、地域産業の新たな価値創造を目指します。また、販路不足の課題に対しては、これまでのPRツールを有効活用して、販路拡大をより直接的にサポートするなど、地域内企業が次なる成長に向けた事業展開に挑戦できる環境整備を一層推進します。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	2 気候を ゼロに	4 質の高い投資を みんなに	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	-----------------	----------------------	---------------------	----------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	産業		評価 担当 課	部課名	産業経済部 農政課
基本目標	4節	豊かな地域資源を活かした力強い産業を創るまちづくり	関係 課	担当課長名	
主要施策	2項	魅力ある農林業の振興		農林整備課	学校教育課
施策名	1号	力強い農業経営の構築と地域農業の活性化			

2. 施策目的（目指すすがた）

生産基盤の整備や担い手への農地集積をすすめ、生産性の向上や担い手の育成により、持続可能で力強い農業経営の構築を推進します。

農産物の品質向上と生産拡大をすすめ、6次産業化、農商工連携、ブランド化により商品開発や販売活動を支援し、地域農業の活性化と農業者の所得向上を図ります。

農村環境と調和した農業生産と食の安全性向上の取組をすすめ、安心安全な農産物の生産と地産地消の取組を推進します。

新たな就農・就業者が、地域で培った技術や経営資産を円滑に事業継承が行えるように、受入体制や経営開始時の負担軽減の支援を行います。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
241		農林水産業総合振興事業		7,624	972	—	—	—	8,596		
		6 1 3 農政課									
		事業の 取組内容	県の事業認定を経て単独事業を実施する団体へ間接的に県補助金を交付する。 (令和5年度からNo251農業者育成支援事業に統合)								
243		中山間地域等直接支払交付金事業		193,272	192,905	191,789	191,982	174,865	944,813	高い	B
		6 1 3 農政課									
		事業の 取組内容	耕作条件の劣る中山間地域の営農活動の維持全般に対して財政支援等を行う。								
244	○	生産調整対策事業		58,032	56,514	59,143	58,062	53,569	285,320	高い	B
		6 1 3 農政課									
		事業の 取組内容	米の生産調整や経営所得安定対策を実施・推進する。								
247		多面的機能支払交付金事業		180,342	178,349	178,438	175,074	182,745	894,948	高い	B
		6 1 3 農政課									
		事業の 取組内容	地域共同による農村環境の保全向上の取組を支援する。								
248	○	地域計画推進事業 (旧：人・農地プラン事業)		34,060	17,850	22,834	33,854	110,139	218,737	高い	B
		6 1 3 農政課									
		事業の 取組内容	農地中間管理機構による担い手への農地集積と集約化を支援する。 (R6に地域計画事業へ名称変更、R7から地域計画推進事業へ事業統合)								
250		経営体育成支援事業		3,128	0	—	—	—	3,128		
		6 1 3 農政課									
		事業の 取組内容	人・農地プランに位置づけられた中心経営体の農業用機械等の導入に対し補助を行う。 (令和5年度からNo251農業者育成支援事業に統合)								
251	○	農業者育成支援事業		14,329	32,977	42,680	59,532	—	149,518		
		6 1 3 農政課									
		事業の 取組内容	国県補助事業を利用して施設整備を行う農業者等に上乗せ補助を行う。 (令和7年度からNo248地域計画推進事業に統合)								
254	○	新規就農者援助事業		1,200	1,200	—	—	—	2,400		
		6 1 3 農政課									
		事業の 取組内容	新規就農者に補助金を交付し経営が軌道に乗るまでの間を支援する。 (令和5年度からNo251農業者育成支援事業に統合)								

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
255		地域バイオマス施設整備事業		0	36,866	2,310	—	—	39,176		
		6	1 3 農政課								
		事業の 取組内容		有機センターの施設改修や車両更新等を行う。※R5で総合計画計上終了							
259	○	農地農業施設整備事業		87,407	31,501	39,302	42,774	21,433	222,417	やや高い	B
		6	1 5 農林整備課								
		事業の 取組内容		農業用施設の整備により生産コストの削減を図り、持続可能で力強い農業経営の構築を推進する。							
482		学校給食支援事業		3,769	3,878	3,498	2,860	2,786	16,791	やや高い	A
		10	6 1 学校教育課								
		事業の 取組内容		小中学校の全児童・生徒に魚沼産コシヒカリの給食を提供する。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	農業担い手数 認定農業者、認定新規就農者	362 (R1末)	目標値	360	360	360	360	360	360	経営 体
			実績値	326	308	290	280	262		
			達成率	90.5%	85.5%	80.6%	77.8%	72.8%		
2	担い手への農地利用集積面積 農地中間管理機構を通じて担い手へ集積した面積	2,404 (R1末)	目標値	2,700	2,750	2,800	2,850	2,900	2,900	ha
			実績値	2,608	2,608	2,616	2,622	2,642		
			達成率	96.5%	94.8%	93.4%	92.0%	91.1%		
3	新規就農者数 新規就農者実態調査に計上される人数	34 (H28～R1累計)	目標値	42	49	56	63	70	70 (H28～R7累計)	人
			実績値	53	62	70	75	80		
			達成率	126.1%	126.5%	125.0%	119.0%	114.3%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
243	中山間地域等直接支払交付金事業取組面積	982	目標値	982	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	ha
			実績値	1,001	999	1,004	1,003	946		
247	多面的機能支払交付金事業取組面積	2,553	目標値	2,551	2,551	2,551	2,551	2,551	2,551	ha
			実績値	2,553	2,544	2,542	2,463	2,645		
251	農業機械等導入経費補助件数	6	目標値	5	5	5	5	5	5	件
			実績値	6	1	3	4	2		
251	新規就農者研修支援	0	目標値	1	1	1	1	1	1	件
			実績値	0	0	0	0	0		
253	環境保全に資する農業取組面積	5,687	目標値	6,000	6,000	7,700	7,700	7,700	7,700	a
			実績値	5,687	7,041	8,297	8,944	4,455		
255	原材料受入量（家畜排泄物、エノキ腐菌床、おからほか）	5,647	目標値	6,000	6,000	6,000	6,500	7,000	7,000	t
			実績値	5,317	5,798	5,715	5,613	5,905		
255	堆肥販売量（田、畑（水稻、花き、野菜）、家庭菜園ほか）	1,903	目標値	2,300	2,300	2,300	2,900	3,150	3,150	t
			実績値	1,975	2,112	2,342	2,391	2,155		
259	県単農業農村整備事業の事業実施箇所	1	目標値	3	2	1	1	1	1	箇所／年
			実績値	8	2	0	2	1		
259	小規模農地基盤整備事業実施における受益面積	2	目標値	2	2	2	2	4	4	ha／年
			実績値	1.7	2.0	3.6	2.8	2.8		
482	（参考）コシヒカリ提供数量	31,436	目標値	—	—	—	—	—	—	kg
			実績値	32,142	30,437	28,544	28,727	28,890		

6. その他特記事項

魚沼市地域計画（令和7年3月31日策定）

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	従来の営農支援施策を継承しつつ、令和7年度に農業未来創造事業として事業の再編・統合・拡充を図り、農業者に寄り添った各種事業を展開したことにより、生産性向上、経営基盤の強化、農地保全及び農村環境の維持・形成等、地域農業の活性化に寄与することができました。新規就農者確保については、就農前段階から関係機関が一体となった伴走支援を行うとともに、経済的な支援など行うことにより、新規就農者の確保・定着を図ることができました。 また、市内小中学校給食に魚沼産コシヒカリや有機栽培米の提供を継続することにより、地産地消の推進や郷土愛の育成など、若年層の地域農業に対する意識を育む機会となりました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	農業者の高齢化をはじめ、農家戸数の減少や担い手不足、条件不利農地の荒廃が加速していくことが懸念されます。そのため、地域計画の見直しを進め、生産基盤の強化、担い手の確保・育成及び農地の集積・集約化をより一層推進し、生産性とブランド力の向上を通じて農業者の所得増大を図り、持続可能で力強い農業経営基盤の構築に引き続き取り組みます。 また、食の安全や農村環境を支える農業者や営農組織等の活動を後押しするとともに、担い手の確保や農地の利用調整といった地域の課題を共有し、農業者主体による話し合いから地域農業の維持・発展に向けた取組を進めます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D 関 連 s	6 安全な水とトイレ を世界中に	8 働きがいも 経済成長も	15 気候変動 対策を加速	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	------------------------	---------------------	---------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	産業	評価 担当 課	部課名	産業経済部 農林整備課
基本目標	4節 豊かな地域資源を活かした力強い産業を創るまちづくり	担当課長名		
主要施策	2項 魅力ある農林業の振興	関係 課		
施策名	2号 森林・里山を活用した地域の活性化			

2. 施策目的（目指すすがた）

地域産業である林業の活性化と森林・里山の健全化をめざして、地元産木材の需要拡大と低質材の有効活用及び生産基盤の整備による生産コストの削減を図るとともに、人財の育成及び安定供給体制の整備により雇用の創出、所得の向上を図ります。

また、農林業体験と観光を融合し、交流人口の拡大に向けた取組を行います。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
268		林業振興事業		545	551	1,811	1,660	2,350	6,917	やや高い	B
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容		森林保全の意識を醸成するとともに、林業振興に資する事業を実施する。							
270	○	森林整備事業		17,828	9,845	40,550	95,999	108,545	272,767	やや高い	B
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容		市行造林事業、森林整備推進事業等の実施により、森林・里山の健全化及び林業の活性化を図る。							
271	○	里山整備事業		22,081	21,579	—	—	—	43,660		
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容		里山の整備及び木材搬出に係る補助を行う。							
274	○	森林体験・環境学習事業		321	675	—	—	—	996		
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容		森林を活用した体験メニューやインストラクターの充実を図る。							
276	○	魚沼市産材活用促進事業		15,240	16,055	12,908	9,945	6,579	60,727	やや高い	C
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容		地元産材を利用した新たな商品開発及び販路拡大、木材の需要拡大を図る。							
277	○	魚沼市伝統技能継承支援事業		3,245	2,960	3,086	2,456	1,320	13,067	やや高い	B
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容		炭焼き、紙すき、木工の技能の継承希望者に対し、就業に向けた支援を行う。							
280	○	林道整備事業		63,373	38,564	45,955	48,295	68,354	264,541	やや高い	B
		6 2 3	農林整備課								
		事業の 取組内容		林道改良・舗装工事、橋梁等の長寿命化により、林業の生産基盤を整備する。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	森林、里山整備新規従事 者数の増加	59 (H28～R1累 計)	目標値	64	68	72	76	80	80 (H28～R7累 計)	人
			実績値	69	86	103	113	118		
			達成率	107.8%	126.4%	143.0%	148.6%	147.5%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
268	「魚沼森林塾」参加者数	11	目標値 実績値	15 7	15 12	15 7	15 8	15 4	15	人／年
268	新規インストラクター数	9	目標値 実績値	10 4	10 5	10 8	10 11	10 2	10	人／年
270	市有林森林整備面積	14	目標値 実績値	10 12	10 8	10 11	10 20	10 11	10	ha／年
270	私有林森林整備面積	19	目標値 実績値	10 21	10 12	10 7	10 7	10 10	10	ha／年
270	未整備私有林整備面積	0	目標値 実績値	5 0	5 2	5 5	5 2	5 2	5	ha／年
270	里山整備面積	39	目標値 実績値	50 41	50 52	50 54	50 53	50 48	50	ha／年
270	森林資源活用量	2,389	目標値 実績値	3,110 2,645	3,280 1,139	3,450 986	3,630 2,120	3,800 2,267	3,800	t／年
276	地元産木材使用量	268	目標値 実績値	320 168	320 152	320 130	320 126	320 62	320	m3／年
276	市産材活用製品開発総数		目標値 実績値	 	 	21 18	30 25	40 30	40	個
277	技能継承希望者数(新規参入者数累計)	1	目標値 実績値	0 0	1 0	1 0	2 0	2 0	2	人
277	継承者定着数	0	目標値 実績値	3 2	3 2	4 3	4 3	5 3	5	人
277	イベント新規参加者数	33	目標値 実績値	16 12	16 146	200 815	250 677	300 711	300	人／年

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果(施策が進んだ点)	民有林の計画的な整備により、林業活性化の土台を整えました。また、「魚沼市産材の家づくり事業」や公共施設での木製什器導入などを通じて、地元産木材の良さを広く知ってもらい、その活用を進めてきました。 また、里山整備で発生した未利用材を、友好都市との炭焼き体験で活用する取組は、単なる材料提供にとどまらず、農林業体験を通じた交流人口の拡大や、本市林業のブランド価値向上にも寄与しました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	林業の担い手確保及び所得向上を目指し、計画的かつ効率的な森林整備を通じて生産コストの低減を図るとともに、木材の生産から加工・利用に至るまで、産地での流通がよりスムーズに進むよう体制の整備に取り組みます。 また、これらの取組による林業経営の収益安定と新たな雇用の創出を通じて、地域経済を循環させる持続可能な森林産業の基盤強化を図ります。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	8 働きがいも 経済成長も	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	---------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	産業	評価 担当 課	部課名	産業経済部 商工課
基本目標	4節 豊かな地域資源を活かした力強い産業を創るまちづくり	関係 課	担当課長名	
主要施策	3項 商工観光業の競争力強化			
施策名	1号 競争力強化に向けた商工業者への支援			

2. 施策目的（目指すすがた）

商業においては商店街における賑わい創出による活性化をめざし、地域コミュニティ機能の向上に向けた取組を支援するとともに、製造業においては産学官連携の推進や関係団体との協力体制の強化に向けた活動を支援します。

また、地域のリーダー的な役割を担う人財育成に取り組むとともに、創業や新事業、高度な技術を持つ人財育成を支援します。あわせて、円滑な企業経営、事業承継に必要な資金調達時の負担軽減と相談窓口の充実に努めます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
234	○	企業人材確保・育成支援事業		9,174	15,937	24,427	28,956	27,196	105,690	高い	B
		5 1 1	商工課								
		事業の 取組内容		企業の人材確保を支援するとともに、専門的な技術や知識を持った人材育成と能力開発の取組を行う。							
288	○	地域産業活性化事業		4,860	5,086	10,127	11,594	8,959	40,626	やや低い	C
		7 1 2	商工課								
		事業の 取組内容		産業技術支援、販路拡大のための補助金、魚沼ものづくり振興協議会への補助金等の交付を行う。							
289	○	商業活性化事業		9,083	6,471	7,292	12,347	12,178	47,371	高い	B
		7 1 2	商工課								
		事業の 取組内容		商店街販売促進イベント助成、アーケード改修助成、個店魅力向上セミナーを実施する。							
290		金融対策事業		339,164	251,117	209,287	182,655	122,415	1,104,638	高い	C
		7 1 2	商工課								
		事業の 取組内容		市内中小企業者の経営基盤の安定化を支援し、比較的低金利の制度融資と信用保証料補給を実施する。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	製造業付加価値額	22,707 (H30実績)	目標値	22,841	22,976	23,112	23,249	23,388	23,388 (3%増)	百万円
			実績値	22,299	－	－	－	－		
			達成率	97.6%	%	%	%	%		
2	製造品出荷額等	52,280 (H30実績)	目標値	52,860	53,441	54,022	54,603	55,184	55,184	百万円
			実績値	56,477	－	－	－	－		
			達成率	106.8%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
234	インターンシップ実施新規企業数	1	目標値 実績値	2 2	2 1	2 2	2 0	2 0	2	社
234	新入社員等合同研修会新規参加企業数	-	目標値 実績値	2 8	2 6	2 3	2 2	2 3	2	社
234	中小企業等人材育成支援活用企業数	7	目標値 実績値	8 7	8 7	8 12	8 13	8 14	8	社
234	採用力向上のための専門家派遣受入企業数	-	目標値 実績値	- -	- -	- -	- -	2 0	2	社
288	新製品の開発支援事業による事業化件数	-	目標値 実績値	1 1	2 1	3 2	4 3	5 3	5	件
288	支援事業の商談成立件数	3	目標値 実績値	50 22	50 8	50 20	50 53	50 14	50	件/年
288	産業技術支援事業による支援件数	-	目標値 実績値	- -	- -	2 1	2 1	2 0	2	件/年
289	市内事業所景況実態調査で収益を「黒字」と回答する事業所の割合	29.6	目標値 実績値	32 32.8	34 32.7	36 33.3	38 32.4	40 35.4	40	%
289	市内共通ポイントカードの加盟店舗数	93	目標値 実績値	95 88	100 88	105 86	110 82	115 77	115	店
289	小出商店街（アーケード街）の空き店舗解消数	-	目標値 実績値	- -	- -	- -	- -	3 3	3	件
290	魚沼市景気対策特別支援資金の新規融資額	33,120	目標値 実績値	500,000 119,300	500,000 74,650	500,000 108,980	500,000 142,600	500,000 242,898	500,000	千円/年

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	行政ポイント事業を通じた消費喚起や、店舗リフォーム・販売促進への補助により、小規模事業者の経営を下支えするとともに、商店街における実証実験店舗の運営支援ほか、「こいでテラス」やアーケードを活用したイベントの開催などを通じ、賑わい創出に向けた基盤づくりが進展しました。 さらに、製造業においては魚沼ものづくり振興協議会を通じた連携強化や、外国人材受入れ・環境改善補助により雇用維持の土台を支えました。金融支援においても低金利の制度融資や保証料補給を適切に運用し、物価高騰等の厳しい経済環境下で、市内事業者が事業を継続するためのセーフティネットとして一定の役割を果たしました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	社会情勢の変化が激しい中、現行制度を継続しつつも抜本的な見直しが求められます。商店街においては、これまでに培われた基盤のほか、「ここいら」や「こいでテラス」という新しい拠点をいかし、一過性のイベントに留まらない日常的・持続的な賑わい創出や、個店の収益力向上につなげる施策への転換が重要です。また、人手不足の中では、福利厚生等の労働環境改善を促し「選ばれる企業価値」を高める支援が不可欠です。国県等の施策動向を的確に把握しつつ、現場ニーズに基づいた戦略的かつ柔軟な支援策を検討し、産業基盤の強靱化を図る必要があります。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	4 質の高い教育を みんなに	8 働きがいも 経済成長も	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を	15 陸の豊かさも 守ろう
-----------------------	-------------------	------------------	-------------------	---------------------	------------------

1. 基本情報

施策分野	産業	評価 担当 課	部課名	産業経済部 観光課
基本目標	4節 豊かな地域資源を活かした力強い産業を創るまちづくり	担当課長名		
主要施策	3項 商工観光業の競争力強化	関係 課	生涯学習課	企画政策課
施策名	2号 地域資源を最大限に活かした観光の振興			

2. 施策目的（目指すすがた）

尾瀬・奥只見をはじめとした魚沼の自然を活かした体験型観光や外国人観光客などの誘客促進に向けた体制整備、友好都市との交流、来訪者をおもてなしする人財の育成などを推進し、地域資源を最大限に活かした観光をめざして観光の振興を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
301	○	誘客宣伝事業		93,733	125,952	65,834	83,806	77,695	447,020	高い	B
		7 1 3	観光課								
		事業の 取組内容		魚沼市観光協会と連携し、本市の観光資源を活用した誘客宣伝活動を行う。							
302	○	体験型観光推進事業		20,522	21,501	17,955	17,992	18,563	96,533	高い	B
		7 1 3	観光課								
		事業の 取組内容		魚沼の自然や農林業を活用した体験型観光の誘客を図る。							
457		エコ・ミュージアム教育旅行受入事業		0	0	0	－	－	0		
		10 4 5	生涯学習課								
		事業の 取組内容		首都圏からの学校団体による教育旅行の受入や保育園児やシルバー世代等の幅広い年齢層へのプログラム展開により、地域の活性化を図る。							
522	○	インターチェンジ名称変更事業		0	1,626	2,388	306,294	2,434	312,742	高い	A
		2 1 6	企画政策課								
		事業の 取組内容		交流人口の拡大、産業振興、利便性の向上及び市民の一体感の醸成のため、インターチェンジの名称変更に取り組む。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	観光客の入込数 新潟県観光動態調査に基づく暦 年(1月～12月)の観光客数	1,645,763 (R1実績)	目標値	1,650,000	1,675,000	1,700,000	1,725,000	1,750,000	人／ 年
			実績値	1,174,284	1,551,384	1,690,518	1,620,546		
			達成率	71.1%	92.6%	99.4%	93.9%		
2	魚沼自然教室の参加者数 主に首都圏から観光協会がア テンドした体験学習の受入人 数	9,388 (R1実績)	目標値	9,800	10,100	10,400	10,800	11,000	人／ 年
			実績値	7,092	12,081	9,076	8,852		
			達成率	72.3%	119.6%	87.3%	82.0%		
3	観光ガイド利用者数 奥只見ネイチャーガイド を利用した観光客数	2,026 (R1実績)	目標値	2,800	2,900	3,000	3,100	3,200	人／ 年
			実績値	1,611	2,199	2,482	2,428		
			達成率	57.5%	75.8%	82.7%	78.3%		
4	宿泊者数 新潟県観光動態調査に基づく暦 年(1月～12月)の宿泊数	176,612 (R1実績)	目標値	145,000	158,250	171,500	184,750	198,000	人／ 年
			実績値	108,424	175,513	176,414	182,978		
			達成率	74.7%	110.9%	102.9%	99.0%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名 指標の説明	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
302	体験型観光の受入延べ人泊数 首都圏友好都市を中心とする体験受入	0	目標値	24,800	25,400	26,000	26,600	27,200	27,200	人泊数
			実績値	9,671	26,963	20,210	19,811	19,576		
457	事業参加者数	471	目標値	2400	2400	2400	-	-	-	人
			実績値	759	1,146	359				
457	うち県内団体人数	287	目標値	1,200	1,200	1,200	-	-	-	人
			実績値	610	1,043	105				
457	うち県外団体人数	184	目標値	1,200	1,200	1,200	-	-	-	人
			実績値	149	103	198				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	尾瀬・奥只見をはじめとする魚沼の豊かな自然を活かした体験型観光の推進、外国人観光客の誘客体制の整備、友好都市との交流、そして地域のおもてなしを支える人材の育成に取り組んでいます。 計画期間中において、コロナ禍により観光客数が大幅に減少した時期もありましたが、市制施行20周年関連事業やインターチェンジ名称変更などの施策を契機に、官民一体となった誘客促進を図りました。その結果、現在では観光客数、宿泊数ともにコロナ禍前の水準まで回復しています。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	人口減少が続く地域経済にとって、観光振興は活力を生み出す一つの鍵と言える一方で、今後、来訪者の受け皿となる宿泊事業者の減少も懸念されています。 これを踏まえ、多くの来訪者を迎える「量」の確保に加え、地域資源を更に磨き上げ、滞在時間や客単価を向上させるなど、観光の「質」をより一層高めていく必要があります。あわせて、一般観光客の誘致や友好都市との交流を通じ、住民自身が地域の魅力を再認識できる、市民生活と調和した観光づくりを進めます。 こうした取組によって事業者の経営意欲を高め、行政・民間・地域が一体となった持続可能な観光地域づくりを支援していきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	
-----------------------	---

1. 基本情報

施策分野	産業			評価 担当課	部課名	産業経済部 商工課
基本目標	4節	豊かな地域資源を活かした力強い産業を創るまちづくり			担当課長名	
主要施策	4項	雇用機会の拡充と地域の担い手の確保			関係課	
施策名	1号	起業の促進				

2. 施策目的（目指すすがた）

起業や新分野進出にチャレンジしやすい環境を整備するため、相談窓口の充実に努めるとともに、国県等の支援制度についても積極的に情報提供や活用支援を行い、商工会や金融機関等と連携しながら、起業の支援に努めます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
295	○	新規起業・事業承継支援事業									
		7 1 2	商工課	2,280	2,486	745	3,555	2,316	11,382	高い	B
		事業の取組内容		新規起業から事業承継まで一貫して事業者の持続可能な経済活動を支援し、新規起業、事業承継セミナー等の実施、補助金の交付を行う。							
		事業の取組内容									
		事業の取組内容									
		事業の取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	新規起業支援事業による 起業件数	22 (R1実績)	目標値	27	32	38	44	50	50	件
			実績値	27	31	31	39	45		
			達成率	100.0%	96.9%	81.6%	88.6%	90.0%		
2	新規起業支援事業による 就業者数	40 (R1実績)	目標値	52	64	76	88	100	100	人
			実績値	45	49	54	69	77		
			達成率	86.5%	76.6%	71.1%	78.4%	77.0%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
295	補助金の交付を受けて当 年度に新規起業した件数	1	目標値 実績値	5 4	5 4	5 0	5 8	5 6	5	件/年
295	起業による就業者数	-	目標値 実績値	10 4	20 8	30 13	40 28	50 34	50	人
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	商工会と連携した創業塾の開催や、事業計画策定から初期費用補助までの一貫した支援体制により、22件の新規起業を実現させました。また、事業主の高齢化に対応した事業承継支援についても、専門機関と連携した個別相談や補助制度を活用し、円滑な事業の引き継ぎをサポートすることで、地域産業の担い手不足解消と既存事業の継続を図りました。これらにより、新たなビジネスの芽を育てるとともに、地域の経済基盤を維持する成果が得られました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	今後は、起業後のフォローアップを含む伴走型の支援体制を一層強化する必要があります。起業家同士が相互に連携できるコミュニティを創出し、多様な視点を掛け合わせて共に成長できる環境づくりが重要です。このため、こいでテラスを拠点とした中心市街地のにぎわいづくり施策とも連携し、空き店舗の有効活用や後継者不在の課題に対する支援を一体化させることで、地域経済の活性化と雇用の維持に向けた、より統合的で切れ目のない創業・事業承継支援を推進していきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も	17 パートナリシップで 目標を達成しよう
-----------------------	-------------------	---------------------	------------------	--------------------------

1. 基本情報

施策分野	産業	評価 担当課	部課名	産業経済部 商工課
基本目標	4節 豊かな地域資源を活かした力強い産業を創るまちづくり	担当課長名		
主要施策	4項 雇用機会の拡充と地域の担い手の確保	関係課		
施策名	2号 定住人口確保のための取組の強化			

2. 施策目的（目指すすがた）

定住人口を増やすためには、雇用の場の確保と市内企業の周知が重要です。事業者への各種支援策の拡充に努めるとともに、市内への就職希望者に対して、市が主催する就職相談会等の開催や、ハローワークとの連携による職業紹介の取組をすすめることにより、定住人口の確保に努めます。また、次世代を担う若者の本市への定着に向け、市内小中高校及び企業等と連携しキャリア教育の取組をすすめます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価			
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度		
233	○	雇用対策事業		61,103	66,086	68,274	73,194	71,956	340,613	高い	B		
		5 1 1	商工課										
		事業の 取組内容		就職活動等を行う新規学卒者及びU・I ターン者等に対する支援や中高生に対するキャリア教育等を実施する。									
		事業の 取組内容											
		事業の 取組内容											
		事業の 取組内容											

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	市企業ガイドブック掲載企業 (57社)で新卒・中途採用が あった企業数	38 (R1実績)	目標値	57	57	57	57	57	社
			実績値	43	44	44	38		
			達成率	75.4%	77.2%	77.2%	66.6%		
2			目標値						
			実績値						
			達成率	%	%	%	%		
3			目標値						
			実績値						
			達成率	%	%	%	%		
4			目標値						
			実績値						
			達成率	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
233	企業ガイダンス参加企業数	0	目標値	20	20	20	20	20	20	社
			実績値	32	21	30	25	38		
233	企業ガイダンス延べ参加者数	0	目標値	40	40	40	40	40	40	人
			実績値	82	29	36	47	46		
233	ふるさと定住就職奨励金、ふるさと定住促進就職者家賃補助金申請数	37	目標値	50	50	50	50	50	50	人
			実績値	48	52	60	72	59		
233	合同企業説明会参加者実数	-	目標値	-	-	50	100	150	150	人
			実績値	-	-	63	89	38		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	UIターン支援制度による経済的補助が採用PRツールとして機能し、人材確保を後押ししました。また、キャリア教育や合同企業説明会などを多角的に展開し、児童・生徒や市民に対して地元産業の魅力を伝える機会を提供することで、将来の市内就職への意識醸成を図りました。経済支援だけでなく、地域産業の魅力体験を通じた教育的アプローチにより、若年層の地元定着に向けた土台づくりを行うことができました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	今後は、若年層のみならず、保護者や地域全体を巻き込んだ企業理解の促進が必要です。また、移住定住促進施策との連携を深め、経済支援策の効果を見極めつつ時勢に応じた柔軟な制度見直しを図ります。若者が地元で働くことの価値や、暮らすことの豊かさを多角的に発信し、市内での就業が将来の魅力的な選択肢となるよう、働きやすい環境づくりと、市民が魚沼に住み続けたいと思えるまちづくりを一体的に推進します。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D 関 連 S	8 働きがいも 経済成長も	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	---------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	産業	評価担当課	部課名	産業経済部 商工課
基本目標	4節 豊かな地域資源を活かした力強い産業を創るまちづくり	担当課長名		
主要施策	4項 雇用機会の拡充と地域の担い手の確保	関係課		
施策名	3号 戦略的な人財確保・企業誘致の推進			

2. 施策目的（目指すすがた）

本市の豊かで良質な水など、地域資源を利活用した産業おこしをすすめます。あらゆるネットワークを活用し、重点的に企業誘致活動を行っている食品・健康・医療・環境ビジネス分野での広がりをめざして、地域の特性を活かすことのできる優良企業の立地に向けて、県や関係団体と連携しながら戦略的な企業誘致活動を展開します。

また、地域産業の人財確保に向けて、新卒者の確保とU・I・Jターナー者の増加に向けた取組の強化を移住定住施策と一体となって取り組み、働きやすい職場環境等、企業の魅力向上の取組をすすめます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
234	○	企業人材確保・育成支援事業		9,174	15,937	24,427	28,956	27,196	105,690	高い	B
		5 1 1	商工課								
		事業の 取組内容		企業の人材確保を支援するとともに、専門的な技術や知識を持った人材育成と能力開発の取組を行う。							
291	○	企業誘致対策事業		45,662	77,571	42,222	30,654	25,803	221,912	やや高い	C
		7 1 2	商工課								
		事業の 取組内容		立地促進補助金の交付、企業誘致推進員の配置を行う。							
		事業の 取組内容									
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	水の郷工場団地及び旧湯之谷 庁舎立地企業の就業者数	209 (R1実績)	目標値	320	350	390	410	440	440	人
			実績値	288	324	391	409	428		
			達成率	90.0%	92.6%	100.2%	99.7%	97.3%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
234	インターンシップ実施新規企業数	1	目標値	2	2	2	2	2	2	社
			実績値	2	1	2	0	0		
234	新入社員等合同研修会新規参加企業数	-	目標値	2	2	2	2	2	2	社
			実績値	8	6	3	2	3		
234	中小企業等人材育成支援活用企業数	7	目標値	8	8	8	8	8	8	社
			実績値	7	7	12	13	14		
234	採用力向上のための専門家派遣受入企業	-	目標値	-	-	-	-	2	2	社
			実績値	-	-	-	-	0		
291	水の郷工業団地未分譲区画1件の売却	0	目標値	1	1	1	1	1	1	件
			実績値	0	0	0	0	0		
291	水の郷工業団地以外の誘致企業件数	0	目標値	1	1	1	1	1	5	件
			実績値	0	0	0	0	0		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	水の郷工業団地において、エネルギー供給体制の強化とインフラ整備を進め、企業立地や設備投資を促進することで、新たな雇用の場を創出しました。また、コワーキングスペース運営や誘致企業への操業支援を継続的に実施しました。これに加え、市内企業の人材確保を目的とした各種補助制度やUIターン支援を組み合わせることで、誘致企業の事業拡大と就業者数の増加を同時に促し、地域全体の雇用幅の拡大を図ることができました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	企業の立地ニーズは多様化しており、今後は求職者のニーズと企業の要求を的確にマッチングさせる戦略的な誘致が必要です。特に重点的に誘致する業種については、市内企業の既存産業とのシナジー効果も考慮しながら反映させる必要があります。また、誘致するだけでなく、市内企業が地域の中で選ばれる職場となるよう、労働環境改善等の定着支援を一層強化し、新規雇用の創出と既存雇用の安定の両輪で、人材確保を推進していきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	4 質の高い教育を みんなに	13 気候変動に 具体的な対策を	15 陸の豊かさも 守ろう
-----------------------	----------------------	------------------------	---------------------

1. 基本情報

施策分野	教育・文化		評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 生涯学習課
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり	担当課長名		
主要施策	1項	生涯学び続ける仕組みの充実	関係 課		
施策名	1号	誰でも、いつでも学べ、学習成果を生かす仕組みの充実			

2. 施策目的（目指すすがた）

子どもから高齢者までの社会参加や生涯学習を支援し、学習機会の充実を図るため、多様な交流の促進や発表の機会を確保するとともに優れた地域資源の活用を図り、地域課題解決に貢献する人財の発掘を推進します。また、生涯学習関係団体との事業連携を推進するとともに、インターネットなどを活用した効果的な学習情報の提供に努めます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
434		生涯学習推進事業		316	730	719	932	5,130	7,827	やや高い	C
		10 4 1	生涯学習課								
		事業の 取組内容	生涯学習推進会議の運営、生涯学習団体の支援、人権教育講座等を実施する。								
435		うおぬま市民大学事業		251	408	469	1,180	－	2,308		
		10 4 4	生涯学習課								
		事業の 取組内容	年2回の大規模講演会を開催するほか、地区公民館とも連携し、幅広い学習機会の提供を図る。R7年度から生涯学習推進事業に統合。								
455		宮終二記念館運営事業		15,436	15,442	16,537	16,602	17,361	81,378	やや高い	C
		10 4 5	生涯学習課								
		事業の 取組内容	魚沼が生んだ歌壇を代表する歌人宮終二に関する資料を収集保管及び展示公開し、その活用を図る。								
456		エコ・ミュージアム運営事業		6,047	5,993	6,804	7,514	6,531	32,889	やや高い	C
		10 4 5	生涯学習課								
		事業の 取組内容	県立浅草山麓エコ・ミュージアムの管理運営を行う。								
457		エコ・ミュージアム教育旅行受入事業		0	0	0	－	－	0		
		10 4 5	生涯学習課								
		事業の 取組内容	首都圏からの学校団体による教育旅行の受入や保育園児やシルバー世代等の幅広い年齢層へのプログラム展開により、地域の活性化を図る。								

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	公民館事業、図書館事業の 講座の参加者数	11,673 (R1実績)	目標値	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	人／年
			実績値	2,411	5,247	3,882	2,239	1,738		
			達成率	16.0%	34.9%	25.88%	14.93%	11.59%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
434	生涯学習体験ひろば参加者数	0	目標値	230	230	230	230	230	230	人
			実績値	125	100	75	63	284		
434	生涯学習連絡協議会登録団体数	59	目標値	60	60	60	60	60	60	団体
			実績値	54	53	49	47	42		
435	うおぬま市民大学参加者数	96	目標値	400	400	400	400	400	400	人
			実績値	129	206	274	444	326		
455	宮柊二記念館来館者数	348	目標値	750	750	750	750	750	750	人
			実績値	427	481	620	680	602		
455	全国短歌大会応募作品数	10,533	目標値	12,000	13,000	13,500	14,000	14,500	15,000	首
			実績値	12,539	12,752	12,391	10,410	9,845		
456	エコミュージアム一般入園者数	7,377	目標値	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	人
			実績値	9,333	8,382	6,514	6,938	5,819		
456	エコミュージアム主催事業参加者数	1,758	目標値	2,000	2,000	2,000	2,200	2,400	2,400	人
			実績値	2,276	2,923	2,149	4,287	0		
457	エコミュージアム教育旅行受入事業参加者数	471	目標値	2,400	2,400	2,400	0	0	0	人
			実績値	759	1,146	359	0	0		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	年間を通じて公民館講座や図書館イベント等を企画し、市民ニーズに応じた様々な講座や講演会を開催することによって、市民の学びのきっかけづくりを行い、多くの方への学習機会の提供につなげ、子どもから高齢者までの社会参加や生涯学習に寄与しました。 特に高齢者向けの公民館講座には継続して参加している方も多く、知識を深めるだけでなく、交流の場としても重要な役割を担っています。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	公民館講座は平日の開催が多く、参加者の年齢層の偏りが見られるため、休日開催を含め、幅広い年齢層からも気軽に参加してもらえるような取組が必要と考えます。また、人気のある講座は今後も引き続き開催し、学習機会の提供のほか、交流の場として維持していく必要があります。 イベントに関心を持っている方からは積極的に参加いただいておりますが、周知が行き届かず、開催を知らなかったという声もあることから、市報をはじめ、SNS等を積極的に活用し、誰もがいつでも情報を受け取れるよう情報の発信に努めてまいります。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 系	
-----------------------	--

1. 基本情報

施策分野	教育・文化		評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 生涯学習課
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり	担当課長名		
主要施策	1項	生涯学び続ける仕組みの充実	関係課		
施策名	2号	生涯学習推進体制の充実			

2. 施策目的（目指すすがた）

生涯学習の普及促進と、図書館や公民館事業の充実を目的に、市民主体の活動や保育園等と学校を支援し、行政各分野の連携と様々な生涯学習事業の活用など市民ニーズに合わせた生涯学習推進体制の充実を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
434		生涯学習推進事業		316	730	719	932	5,130	7,827	やや高い	C
		10 4 1	生涯学習課								
		事業の 取組内容		生涯学習推進会議の運営、生涯学習団体の支援、人権教育講座等を実施する							
435		うおぬま市民大学事業		251	408	469	1,180	－	2,308		
		10 4 4	生涯学習課								
		事業の 取組内容		年2回の大規模講演会を開催するほか、地区公民館とも連携し、幅広い学習機会の提供を図る							
436		学校・家庭・地域の連携協働事業		2,352	2,545	2,714	2,678	9,569	19,858	やや高い	B
		10 4 1	生涯学習課								
		事業の 取組内容		青少年が地域社会の中で健全に成長するために、うおぬまわくわくキッズ事業等を行う。							
444		地区公民館講座教室事業		654	1,302	1,600	1,233	425	5,214	やや高い	C
		10 4 2	生涯学習課								
		事業の 取組内容		住民の教養向上、生活文化の振興のため、各種講座教室、講演会等を開催する							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	公民館事業、図書館事業の講座の数	142 (R1実績)	目標値	150	150	150	150	150	150	件／年
			実績値	150	196	166	140	96		
			達成率	100.0%	130.6%	110.7%	93.3%	64.0%		
2	文化協会、生涯学習連絡協議会の加盟団体数	158 (R1実績)	目標値	158	158	158	158	158	158	団体
			実績値	141	128	113	107	98		
			達成率	89.2%	81.0%	71.5%	67.7%	62.0%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
434	生涯学習体験ひろば参加者数	0	目標値	230	230	230	230	230	230	人
			実績値	125	100	75	63	284		
435	うおぬま市民大学参加者数	96	目標値	400	400	400	400	400	400	人
			実績値	129	206	274	444	326		
435	うおぬま市民大学受講者の満足度	100	目標値	90	90	90	90	90	90	%
			実績値	98	98	96	96	97		
436	家庭教育事業の講座・セミナー等実施数	13	目標値	29	29	29	29	29	29	回
			実績値	18	16	16	24	30		
436	ありがとう作文応募人数	1,021	目標値	998	976	955	928	1,000	1,000	人
			実績値	1,030	869	858	792	291		
436	子ども育み講座（PTA・子育て支援団体連携）参加者数	290	目標値	606	606	606	606	606	606	人
			実績値	576	853	853	899	1,284		
436	子ども地域活動推進事業参加者数	85	目標値	90	90	90	90	90	90	人
			実績値	90	95	115	94	100		
436	地域学校協働活動へのボランティア延べ参加者数	2,920	目標値	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	人
			実績値	3,746	3,775	3,011	4,732	3,635		
444	地区公民館講座教室の参加率	72	目標値	80	85	90	95	100	100	%
			実績値	61	76	71	53	62		
444	地区公民館講座教室参加者の満足度	88	目標値	90	92	95	98	100	100	%
			実績値	94	63	63	74	76		

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	コロナ禍により計画期間の前半は実績が伸び悩みましたが、様々なサークル団体活動を支援することで、市が開催する講座や講演会以外にも数多くの学びの場や学んだことへの活用を市民に提供し、生涯学習推進体制の充実に寄与しました。 令和7年4月に生涯学習センターが開館し、まちの中心部に活動場所ができたことにより、サークル団体から積極的に利用していただき、活発な活動の一助となっています。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	高齢化等による会員減少に伴い、活動が衰退してきているサークル団体が増えてきている傾向にあるため、活動を継続するための支援等の検討が必要と考えます。また、より多くのサークル団体等から活動の場や発表の場として生涯学習センターを利活用いただけるような取組を進めます。 子どもから高齢者まで誰もが、いつでも、どこでも学べ、学習成果をいかせる環境づくりを目指し、ニーズの把握と分析を行い、公民館が地域に根ざした生涯学習の拠点施設としての機能を発揮できる事業を展開していきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 S	
-----------------------	---

1. 基本情報

施策分野	教育・文化			評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 生涯学習課	
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり			担当課長名		
主要施策	1項	生涯学び続ける仕組みの充実			関係 課		
施 策 名	3号	効率的・効果的な施設運営					

2. 施策目的（目指すすがた）

社会教育施設の計画的な再編及び連携強化を図るとともに、運営体制の見直しを行い、図書館・公民館等の機能を整備し、効率的な利用と利用しやすい施設運営に努めます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
446		図書館管理運営事業		41,084	45,629	44,713	57,258	49,210	237,894	やや高い	C
		10 4 3	生涯学習課								
		事業の 取組内容		図書館及び公民館図書室の管理運営を行う。							
455		宮柊二記念館運営事業		15,436	15,442	16,537	16,602	17,361	81,378	やや低い	C
		10 4 5	生涯学習課								
		事業の 取組内容		魚沼が生んだ歌壇を代表する歌人宮柊二に関する資料を収集保管及び展示公開し、その活用を図る。							
523	○	生涯学習センター建設事業		280	13,749	401,840	2,344,094	59	2,760,022	高い	B
		10 4 5	生涯学習課								
		事業の 取組内容		旧小出庁舎及び小出公民館の解体後に、図書館と公民館機能を併せもつ複合施設を建設する。							
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	社会教育・体育施設の利用者数	356,034 (R1実績)	目標値	360,000	400,000	400,000	400,000	400,000	400,000	人／年
			実績値	298,201	303,102	320,888	331,062	338,203		
			達成率	82.8%	75.7%	80.2%	82.8%	84.5%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
446	図書館年間利用者数	42,470	目標値 実績値	50,000 43,534	50,000 41,790	50,000 40,667	50,000 36,102	50,000 44,917	50,000	人
446	図書館行事延べ参加者数	533	目標値 実績値	630 617	630 546	630 420	630 436	630 597	630	人
455	宮柊二記念館来館者数	348	目標値 実績値	750 427	750 481	750 620	750 680	750 602	750	人
455	全国短歌大会応募作品数	10,533	目標値 実績値	12,000 12,539	13,000 12,752	13,500 12,391	14,000 10,410	14,500 9,845	15,000	首
523	生涯学習センター建設工事 等の進捗率	0	目標値 実績値		15 15	50 50	100 100		100	%
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	生涯学習センター建設工事が終了し、令和7年4月29日に開館しました。図書館・公民館機能が集約された施設であり、商店街との連携によるイベント等を行い、まちの賑わいを創出することができました。 生涯学習センターは、まちの中心部に活動の場所ができたことにより、サークル団体から積極的に利用いただき、活発に活動を行っているほか、中高生の学習や語らいの場としても親しまれています。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	施設の老朽化等により大規模改修が必要な施設が増えていく中で、公共施設再編整備計画に沿った計画的な修繕を進めていく必要があります。施設の計画的な再編及び機能整備を図るとともに、運営体制の見直しや修繕を行い、持続可能な施設運営を目指します。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	1 家庭も なくそう	3 すべての人に 健康と福祉を	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	10 人や国の不平等 をなくそう	17 パートナリシップで 目標を達成しよう
-----------------------	---------------	--------------------	-------------------	---------------------	---------------------	--------------------------

1. 基本情報

施策分野	教育・文化			評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 子ども課	
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり			担当課長名		
主要施策	2項	乳幼児期の教育の充実			関係課		
施策名	1号	明るくのびのびとした子育て					

2. 施策目的（目指すすがた）

家庭・地域・保育園等が一体となり、社会全体で子育てを支えていく機運を醸成し、明るくのびのびとした子育てができるよう支援し、思いやりや挑戦の心を育むとともに、規則正しい生活のリズム、基本的な生活習慣の獲得をめざして乳幼児期の教育の充実を図ります。

また、人や自然と関わり、遊びを通して多くの体験から、好奇心や社会性のある子供に育つよう支援します。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
169		地域療育支援事業		8,781	9,466	9,393	11,436	12,927	52,003	やや高い	B
		3 2 6	子ども課								
		事業の 取組内容		発達障害またはその疑いがある幼児のため、療育教室や園訪問等を行う。							
170	○	子育て支援センター管理運営事業		7,416	8,958	9,043	9,223	9,245	43,885	やや高い	B
		3 2 6	子ども課								
		事業の 取組内容		就園前の子どもと親の交流の場の提供と子育て相談、育児情報の提供を行う。							
171	○	地域子育て活動支援事業		4,147	2,500	2,801	3,604	4,240	17,292	やや高い	B
		3 2 6	子ども課								
		事業の 取組内容		ファミリー・サポート・センター事業の実施、子育てサークル支援、子育てボランティア育成等を行う。							
514	○	子育ての駅運営事業		15,368	23,671	28,746	29,664	28,477	125,926	高い	B
		3 2 6	子ども課								
		事業の 取組内容		子育ての駅かたっくりの管理運営を行う。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	生活習慣がきちんと整っている子どもの率 保育園等在園児の保護者へのアンケート調査	87.8 (R1調査)	目標値	90	90	95	95	95	95	%
			実績値	87.9	92.0	89.0	91.3	89.8		
			達成率	97.6%	102.2%	93.7%	96.10%	94.50%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
169	就園前（つくしプレイ） 教室参加者	274	目標値 実績値	280 334	280 355	280 315	280 456	280 468	280	人／年
169	就学前（ステップアップ） 教室	336	目標値 実績値	288 320	288 282	288 299	288 232	288 274	288	人／年
170	利用者数	11,064	目標値 実績値	12,000 11,096	11,500 10,310	11,000 8,767	10,500 9,740	10,000 8,072	10,000	人／年
170	うち土曜広場開放利用組 数	8	目標値 実績値	10 8	10 8	10 8	10 9	10 10	10	組／年
171	ファミリー・サポート・ センター会員数	41	目標値 実績値	40 67	50 94	60 112	70 93	80 79	80	人
171	ファミリー・サポート・ センター利用回数	23	目標値 実績値	30 85	40 120	50 144	60 169	70 122	70	回
171	子育てサポーターの人数	9	目標値 実績値	10 9	12 7	14 7	16 8	18 9	18	人
514	子育ての駅「かたっく り」市内利用者数	15,057	目標値 実績値	31,500 15,410	31,500 17,186	31,500 20,075	31,500 18,952	31,500 17,116	31,500	人
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	地域社会が子育てを支援する機運を高めるため、個別に企業訪問し、ハッピー・パートナー企業の登録を促したことで、登録件数が増加しました。また、男性の育児休業取得促進奨励金を創設し、家庭や事業所とともに子育て世代の育児負担軽減を図っています。 また、ファミリー・サポート・センターでは、会員助成制度や市の公式LINEを活用した事業周知により登録会員を増やすことで、地域による子育て相互援助活動を推進しています。 子育て支援センターや子育ての駅「かたっくり」の利用促進を図ることにより、子どもと親同士の交流の場や子育て相談、育児情報の提供を行いました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	男性の育児参加や地域社会における育児支援の取組を広めていきます。 また、子育て世代に対して、育児相談や育児支援の情報を適切に届けるため、子育て支援施設の更なる利用を促し、各子育て支援施設が相互の役割を十分に発揮するために連携強化に努めます。 ファミリー・サポート・センター事業においては、支援を受ける依頼会員と比較して、提供会員数が伸び悩んでいる状況にあります。このため、人材の確保と安心して支援ができるサポート体制の充実に継続して取り組んでいきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	4 質の高い教育を みんなに	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	----------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	教育・文化			評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 子ども課	
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり			担当課長名		
主要施策	2項	乳幼児期の教育の充実			関係課	生涯学習課	
施策名	2号	乳幼児教育の仕組みづくり					

2. 施策目的（目指すすがた）

乳幼児期の相談支援、子育てサークル支援、親子の交流の場の提供などを行い、子どもの個々の発達に即した支援に努めます。
保育園等と学校が連携し、情報共有することによって、切れ目のない支援と保育・教育の質の向上を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
170	○	子育て支援センター管理運営事業		7,416	8,958	9,043	9,223	9,245	43,885	やや高い	B
		3	2								
		事業の 取組内容		就園前の子どもと親の交流の場の提供と子育て相談、育児情報の提供を行う。							
171	○	地域子育て活動支援事業		4,147	2,502	2,801	3,604	4,240	17,294	やや高い	B
		3	2								
		事業の 取組内容		ファミリー・サポート・センター事業の実施、子育てサークル支援、子育てボランティア育成等を行う。							
436		学校・家庭・地域の連携協働事業		2,352	2,545	2,714	2,678	9,569	19,858	やや高い	B
		10	4								
		事業の 取組内容		学校・家庭・地域が連携・協働し、地域の将来を担う人財の育成を図るとともに、家庭教育力の向上とその支援体制を確立する。							
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	子育て相談窓口利用者数 子育て世代包括支援センター や子育て支援センター及び各 保育園等の子育て相談窓口利 用者数	137 (R1実績)	目標値	160	180	200	200	200	200	人／ 年
			実績値	311	309	276	286	250		
			達成率	194.3%	171.6%	138%	143%	125%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
170	利用者数	11,064	目標値 実績値	12,000 11,096	11,500 10,310	11,000 8,767	10,500 9,740	10,000 8,072	10,000	人／年
170	うち土曜広場開放利用組 数	8	目標値 実績値	10 8	10 8	10 8	10 9	10 10	10	組／年
171	ファミリー・サポート・ センター会員数	41	目標値 実績値	40 67	50 94	60 112	70 93	80 79	80	人
171	ファミリー・サポート・ センター利用回数	23	目標値 実績値	30 85	40 120	50 144	60 169	70 122	70	回
171	子育てサポーターの人数	9	目標値 実績値	10 9	12 7	14 7	16 8	18 9	18	人
436	家庭教育事業の講座・セ ミナー等実施数	13	目標値 実績値	29 18	29 16	29 16	29 24	29 30	29	回
436	ありがとう作文応募人数	1,021	目標値 実績値	998 1,030	976 869	955 858	928 792	1,000 291	1,000	人
436	子ども育み講座（P T A・子 育て支援団体連携）参加者数	290	目標値 実績値	606 576	606 853	606 853	606 899	606 1,284	606	人
436	子ども地域活動推進事業 参加者数	85	目標値 実績値	90 90	90 95	90 115	90 94	90 100	90	人
436	地域学校協働活動へのボ ランティア延べ参加者数	2,920	目標値 実績値	2,900 3,746	2,900 3,775	2,900 3,011	2,900 4,732	2,900 3,635	2,900	人

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計 画期間にお ける成果 (施策が進 んだ点)	令和6年度に「魚沼市こども家庭センター」を設置し、子育て世代包括支援センターの機能を引き続きいかしながらも、母子保健と児童福祉の両機能が一体的に妊娠期から子育て期までの切れ目のない相談支援体制の強化を図りました。 「魚沼市架け橋プログラム」が施行され、幼・保・小の架け橋期における連携した支援が広がっています。
今後の展 望・方向 性、方向転 換が必要な 事項	魚沼市こども家庭センター機能の充実を図り、子育て世帯に対する相談支援を実施することにより、子育てに困難を抱える家庭に対し、漏れなく、切れ目なく対応していく必要があります。 「魚沼市架け橋プログラム」に基づき、園から小学校への円滑な接続や、子どもたちが健やかに育つための「学びの連続性」を確保するとともに、一人ひとりの多様性に配慮した支援体制を成熟させていきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	1 貧困をなくそう 	3 すべての人に健康と福祉を 	4 質の高い教育をみんなに 	5 ジェンダー平等を實現しよう 	17 パートナリシップで目標を達成しよう 
-----------------------	--	--	--	--	---

1. 基本情報

施策分野	教育・文化				評価担当課	部課名	教育委員会事務局 子ども課	
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり				担当課長名		
主要施策	2項	乳幼児期の教育の充実				関係課		
施策名	3号	子育て環境の整備						

2. 施策目的（目指すすがた）

保育園等と学校、放課後児童クラブの連携と地域との関わりを深め、情報共有することで切れ目のない支援と教育環境の充実に図ります。

また、各年代における子育てニーズの多様化や少子化などの社会情勢の変化に応じ、地域の子育て人材の育成と民間活力の導入による持続可能な子育て環境の整備をすすめます。

子育ての駅については、安心安全で、自由に利用できる子育て支援施設としての環境づくりをすすめます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
142		児童福祉施設整備事業		9,735	88,928	121,093	108,899	122,399	451,054	高い	A
		3 2 3	子ども課								
		事業の 取組内容		施設の老朽化及び少子化の進行等に対応するため、施設の再編を実施する							
166		放課後児童クラブ再編事業		11,000	114,524	—	—	—	125,524		
		3 2 5	子ども課								
		事業の 取組内容		施設の老朽化及び少子化の進行等に対応するため、施設の再編を実施する							
514	○	子育ての駅運営事業		15,368	23,671	28,746	29,664	28,477	125,926	高い	B
		3 2 6	子ども課								
		事業の 取組内容		子育ての駅かたっくりの管理運営							
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	子育て支援センターを利用している乳幼児の割合 年度末時点で市内6歳までの子どもに対するセンター登録者の割合	29 (R1実績)	目標値	30.0	32.0	35.0	38.0	40.0	40	%
			実績値	25.0	26.8	26.6	30.0	30.3		
			達成率	83.3%	83.7%	76.0%	78.94%	75.75%		
2	子育ての駅「かたっくり」市内利用者数	28,539 (R1実績)	目標値	31,500	31,500	31,500	31,500	31,500	31,500	人／年
			実績値	15,410	17,186	20,075	18,952	17,116		
			達成率	48.9%	54.5%	63.7%	60.2%	54.3%		
3	放課後児童クラブに満足している人の割合	95.4 (R1実績)	目標値	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98	%
			実績値	97.1	94.0	92.0	95.0	93.0		
			達成率	99.0%	95.9%	93.9%	96.9%	94.9%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
142	長寿命化計画作成	1	目標値 実績値	1 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1	計画
142	施設整備	0	目標値 実績値	0 0	1 1	1 1	1 1	1 1	4	施設
142	旧ひかり保育園解体	0	目標値 実績値	0 0	0 0	1/10 1/10	9/10 9/10	0 0	1	事業
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	保育園と小学校、放課後児童クラブの情報共有と意見交換を行い、途切れない支援のための体制づくりに努めました。 また、私立保育園の開設や公立保育園の閉園や私立幼稚園の新制度移行のほか、放課後児童クラブの再編により、少子化や社会情勢に応じた施設整備を進めることができました。 子育ての駅「かたくり」については、屋内型遊戯施設として利活用を図るとともに、民間のノウハウ等をいかした施設運営と利用者サービスの向上を図る目的で、令和5年度から指定管理制度を導入し子育て支援の充実につなげました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	今後は、少子化の進行や学校統合などを見据えた施設の再編と、子育てニーズの多様化や未満児保育のニーズの高さ等に応じた保育事業の検討が必要となります。 また、保育を必要とする量と確保可能な量を総合的に判断した上で、施設の長寿命化を計画的に進めます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	4 質の高い教育を みんなに	6 安全な水とトイレ を世界中に	15 陸の豊かさも 守ろう	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	----------------------	------------------------	---------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	教育・文化		評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 学校教育課
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり	担当課長名		
主要施策	3項	市民が参加する学校づくりの推進	関係 課	健康増進課	農林整備課
施策名	1号	自然や文化を活用し生きる力を育む教育の推進		生涯学習課	

2. 施策目的（目指すすがた）

魚沼の自然や人的・文化的資源などの「ふるさと力」を活かし、家庭、地域、学校が目標や理念を分かち合い、協力し合って、感性豊かで、たくましい子どもを育てる教育環境の整備をすすめます。また、家庭教育、人権教育などの充実を図りながら、子どもたちの居心地の良い居場所づくりを行い、基礎学力の定着と体験活動を重視した教育の実践を推進します。なお、地球規模で考え行動するグローバル人財育成の取組もすすめます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
268		林業振興事業		545	551	1,811	1,660	6,917	11,484	やや高い	B
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容	森林保全の意識を醸成するとともに、林業振興に資する事業を実施する。								
274	○	森林体験・環境学習事業		321	675	—	—	—	996		
		6 2 2	農林整備課								
		事業の 取組内容	森林を活用した体験メニューやインストラクターの充実を図る。(R5に林業振興事業事業と統合)								
371		教育支援事業		113,638	130,717	130,520	165,707	188,146	728,728	やや高い	B
		10 1 3	学校教育課								
		事業の 取組内容	特別支援ポーター・学習補助等の配置や部活動補助、通級指導教室の運営等を行う。								
372		不登校・いじめ問題対策事業		19,519	19,550	19,765	29,737	34,956	123,527	やや高い	B
		10 1 3	学校教育課								
		事業の 取組内容	適応指導教室、別室登校支援、保護者等相談を実施し、教室への復帰を目指す。								
376	○	総合学習支援事業		4,437	4,690	4,486	5,308	5,477	24,398	やや高い	B
		10 1 3	学校教育課								
		事業の 取組内容	魚沼の自然環境や文化に直接触れる体験等により総合的な学習の時間を支援する。								
377	○	自然環境学習推進事業		2,774	4,441	5,478	6,118	6,693	25,504	やや低い	C
		10 1 3	学校教育課								
		事業の 取組内容	小学校5年生を対象に、尾瀬での自然環境学習を行う。								
379		学級づくり支援事業		4,256	4,659	4,485	3,142	2,904	19,446	やや低い	C
		10 1 3	学校教育課								
		事業の 取組内容	学力向上と不登校発生率低減を目指し、親和的な学級集団づくりを進める。								
382		ひきこもり対策支援事業		180	297	—	—	—	477		
		10 1 3	健康増進課								
		事業の 取組内容	実態調査を行い地域の実情を把握し、引きこもり対策全般についての調整を行う。(R5に心の健康づくり推進事業へ統合)								

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
185		心の健康づくり推進事業		—	—	1,089	796	899	2,784	やや高い	A
		4	1								
		事業の 取組内容		ひきこもりの状況に関する実態把握を行い、状況に応じて相談支援や本人、家族が不安を解消できるようひきこもり支援全般の調整を図る。(R5にひきこもり対策支援事業と統合)							
436		学校・家庭・地域の連携協働事業		2,352	2,545	2,714	2,678	10,693	20,982	高い	B
		10	4								
		事業の 取組内容		学校・家庭・地域が連携・協働し、地域の将来を担う人財の育成を図るとともに、家庭教育力の向上とその支援体制を確立する。							
482		学校給食支援事業		3,769	3,878	3,498	2,860	2,786	16,791	やや高い	A
		10	6								
		事業の 取組内容		小中学校の全児童・生徒に魚沼産コシヒカリの給食を提供する。							
516	○	コミュニティスクール推進事業		2,220	4,150	4,616	4,651	4,693	15,637	高い	A
		10	1								
		事業の 取組内容		学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進める							
517	○	グローバル人材育成事業		21,840	21,625	22,623	26,379	27,304	119,771	高い	B
		10	1								
		事業の 取組内容		国際社会で通用する能力やグローバルな視点・経験をもって、地域の活性化及び持続的発展に貢献する人材の育成を行う							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
	指標の説明									
1	学力テスト結果 (NRT偏差値)	小学校50.8 中学校50.5 (R1実績)	目標値	小52.0 中52.0	小52.0 中52.0	小52.0 中52.0	小52.0 中52.0	小52.0 中52.0	小学校 52.0 中学校 52.0	—
			実績値	小50.2 中50.2	小50.0 中49.6	小49.0 中48.4	小48.5 中47.3	小48.2 中46.9		
			達成率	小96.5% 中96.5%	小96.1% 中95.3%	小94.2% 中93.1%	小93.3% 中91.0%	小92.7% 中90.2%		
2	学級満足度	小学校67.6 中学校67.7 (R1実績)	目標値	小75 中70	小75 中70	小75 中70	小75 中70	小75 中70	小学校 75 中学校 70	%
			実績値	小63.8 中75	小70.2 中88.9	小66.2 中68.5	小61.7 中63.6	小60.8 中66.2		
			達成率	小85.0% 中107.1%	小93.6% 中127.0%	小88.3% 中97.9%	小81.3% 中90.9%	小81.0% 中94.5%		
3	不登校率	小学校0.47 中学校2.01 (R1実績)	目標値	小1.15 中4.78	小1.58 中5.75	小2.05 中6.59	小2.05 中6.59	小2.05 中6.59	県平均 値以下	%
			実績値	小0.28 中4.86	小1.08 中5.95	小1.47 中6.66	小1.93 中7.59	小1.81 中8.53		
			達成率	小175.6% 中 98.3%	小146.3% 中 96.6%	小139.5% 中98.9%	小106.2% 中86.8	小120.9% 中 81.7%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
268	市民向け森林整備啓発研修の実施	0	目標値	2	2	2	2	2	2	回
			実績値	0	0	2	3	3		
268	森林体験等参加者数	11	目標値	15	15	15	15	15	15	人
			実績値	7	12	7	8	4		
268	新規インストラクター数	9	目標値	10	10	10	10	10	10	人
			実績値	4	5	8	11	2		
376	児童・生徒の「ふるさと」への意識向上	77	目標値	78	78	79	79	80	80	%
			実績値	77.0	78.6	72.2	71.1	77.8		
377	事業が施策の実現に貢献していると答えた教員の割合	97	目標値	90	90	90	90	90	90	%
			実績値	100.0	96.0	96.0	100.0	75.0		
377	参加児童の身近な環境に対する興味・関心が高まったと答えた教員の割合	100	目標値	90	90	90	90	90	90	%
			実績値	100.0	87.0	96.0	92.0	75.0		
377	環境を守るために進んで行動したいと答えた児童の割合	99	目標値	90	90	90	90	90	90	%
			実績値	96.0	96.0	95.0	99.0	88.0		
379	アンダーアチーバー出現率	17	目標値	16	16	16	16	16	16	%
			実績値	小10中16	小12中18	小19中20	小18中25	小19中26		
185	5年間平均の自殺死亡人数	10.8	目標値	10.6	10.4	10.2	10.1	10	10以下	人
			実績値	9	9	8	7	6		

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
185	市民等向けゲートキーパー養成講座実施回数	2	目標値	2	2	2	2	2	2	回
			実績値	2	2	2	2	2		
185	市民等向けゲートキーパー養成講座参加者数	35	目標値	40	40	40	40	40	40	人
			実績値	46	57	57	48	46		
185	市プラットホーム等を活用した事例検討の実施件数	-	目標値	-	2	3	5	6	6	件
			実績値	-	2	6	7	7		
516	学校運営協議会設置学校数	-	目標値	1	14	13	13	13	13	校
			実績値	1	14	13	13	13		
516	学校運営協議会委員数	-	目標値	10	122	122	122	122	122	人
			実績値	10	125	122	114	124		
516	学校運営協議会開催数	-	目標値	-	39	36	36	36	36	回
			実績値	-	45	38	33	36		
517	英語検定受検率	-	目標値	30	35	40	45	50	50	%
			実績値	22	25	23	20	10		
436	家庭教育事業の講座・セミナー等実施数	13	目標値	29	29	11600	29	29	29	人
			実績値	18	16	16	24	30		
436	ありがとう作文応募人数	1,021	目標値	998	976	955	928	1000	1000	件
			実績値	1,030	869	858	792	291		
436	子ども育み講座（PTA・子育て支援団体連携）参加者数	290	目標値	606	606	606	606	606	606	人
			実績値	576	853	853	899	1,284		
436	子ども地域活動推進事業参加者数	85	目標値	90	90	90	90	90	90	人
			実績値	90	95	115	94	100		
436	地域学校協働活動へのボランティア延べ参加者数	2,920	目標値	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	人
			実績値	3,746	3,775	3,011	4,732	3,635		

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	尾瀬学習や森林体験により、子どもたちは郷土への深い理解と豊かな感性を培いました。家庭・地域・学校連携で「ふるさと力」を活かした教育環境整備が進み、居心地の良い居場所が提供され、安心して学べる環境が整いました。 また、グローバル人材育成事業により、英語への興味が高まり、中学生の英検IBAスコア（現在の英語力が英検の何級相当かを確認できるテスト）が県平均と同水準を維持しました。未来を担う子どもたちのグローバルな力が着実に育まれています。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	これまで積み上げた家庭・地域・学校連携の成果をいかし、家庭教育・人権教育の充実、居心地の良い居場所づくり、基礎学力定着と体験活動の推進、不登校対策における個別支援の継続など、学級づくりを核とし、他の関連事業とも有機的に連携しながら取組を継続します。さらに、グローバル人材育成を加速させ、地球規模で考え行動できる多様な人材を育成し、感性豊かでたくましい子どもを育む教育環境を整備していきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------



1. 基本情報

施策分野	教育・文化			評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 学校教育課
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり			担当課長名	
主要施策	3項	市民が参加する学校づくりの推進			関係課	生涯学習課
施策名	2号	市民が参加し世代を越えて交流する地域に開かれた学校づくり				

2. 施策目的（目指すすがた）

地域や家庭が学校活動に気軽に、積極的に参加できる地域に開かれた学校づくりを推進するため、コミュニティ・スクールの指導や教育ボランティア活動等の充実を図り、保護者や地域の意見を反映できる学校の運営をすすめていきます。幼保小中高の連携や外部との相互交流を積極的に推進し、地域の伝統文化に親しみながら、社会性の向上や社会を生き抜く知恵を磨きます。

また、子どもたちにとってより良い教育環境を構築するため、地域と連携しながら将来を見据えた適正な通学区域の再構築に取り組みます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
371		教育支援事業		113,638	130,717	130,520	165,707	188,146	728,728	やや高い	B
		10	1								
		事業の 取組内容		特別支援サポーター・学習補助等の配置や部活動補助、通級指導教室の運営等を行う。							
375		地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業		975	864	904	529	593	3,865	やや低い	C
		10	1								
		事業の 取組内容		スクールガードによる登下校時の見守り、防犯パトロール、緊急通報メールの運用を行う。							
376	○	総合学習支援事業		4,437	4,690	4,486	5,308	5,477	24,398	やや高い	B
		10	1								
		事業の 取組内容		魚沼の自然環境や文化に直接触れる体験等により総合的な学習の時間を支援する。							
436		学校・家庭・地域の連携協働事業		2,352	2,545	2,714	2,678	9,569	19,858	やや高い	B
		10	4								
		事業の 取組内容		学校・家庭・地域が連携・協働し、地域の将来を担う人財の育成を図るとともに、家庭教育力の向上とその支援体制を確立する。							
516	○	コミュニティスクール推進事業		2,220	4,150	4,616	4,651	3,827	19,464	やや高い	A
		10	1								
		事業の 取組内容		学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進める。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	コミュニティ・スクールの普及率 全14校(R5～13校)	—	目標値	7	100	100	100	100	100	%
			実績値	7	100	100	100	100		
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
375	スクールガードリーダー による巡回時数	126	目標値 実績値	130 132	140 123	150 132.5	150 60.5	150 56.5	150	時数
376	児童・生徒の「ふるさと」への意識向上	77	目標値 実績値	78 77.0	78 78.6	79 72.2	79 71.1	80 77.8	80	%
436	子ども育み講座（PTA・子育て支援団体連携）参加者数	290	目標値 実績値	606 576	606 853	606 853	606 899	606 1,284	606	人
436	子ども地域活動推進事業参加者数	85	目標値 実績値	90 90	90 95	90 115	90 94	90 100	90	人
516	学校運営協議会開催数	-	目標値 実績値	- -	39 45	36 38	36 33	36 36	36	回
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

学校運営協議会は、地域と学校が連携するための組織です。市内には小中学校が13校ありますが、学校運営協議会は11設置されています。これは、一部の学校では、より効果的に連携を図るため、複数の学校（湯之谷小学校と湯之谷中学校、須原小学校と魚沼北中学校）が協力して一つの協議会を運営（共同設置）しているためです。

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	コミュニティ・スクールの導入で、学校・家庭・地域の連携が深まり、地域の意見が反映されやすい開かれた学校づくりが進み、特別支援サポーター等の配置により多様な教育ニーズに対応し、子どもたちは安心して学べる環境が整ってきています。また、児童の登下校中の安全を守るためスクールガードによる安全確保が行われています。 家庭や地域の関わりを通じた郷土愛の醸成で社会性が高められました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	コミュニティ・スクールと地域、学校での協働運営を進め、研修の充実により制度の定着を図ります。また、特別な支援を必要とする児童生徒の増加や見守り・ボランティアの担い手の高齢化など、人材確保が共通課題となっており、担い手の発掘・育成対策を講ずる必要があります。 さらに、児童生徒数の減少を踏まえた小中学校再編を協議し、子どもたちにとってより良い教育環境を地域とともに築いていきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	4 読の悪い児童を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	----------------------	------------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	教育・文化		評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 学校教育課
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり	担当課長名		
主要施策	3項	市民が参加する学校づくりの推進	関係課	子ども課	
施策名	3号	安全・安心な学校施設の整備			

2. 施策目的（目指すすがた）

老朽化対策、大規模改修などによる施設整備をすすめるとともに、情報化対策など、近年の学習内容や形態に合った環境への改修を行い、子どもたちが快適に学ぶことができる、安全・安心な学校施設の整備をすすめます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
166		放課後児童クラブ再編事業		11,000	114,524	—	—	—	125,524		
		3 2 5	子ども課								
		事業の 取組内容	施設の老朽化及び少子化の進行等に対応するため、施設の再編を実施する。								
373		通学対策事業		83,360	87,105	93,989	97,704	97,330	459,488	やや高い	B
		10 1 3	学校教育課								
		事業の 取組内容	学校から遠隔地の児童生徒の確実な通学手段を確保する。								
381		ICT機器整備・情報教育推進事業		62,387	126,329	68,359	83,194	102,704	442,973	やや高い	B
		10 1 3	学校教育課								
		事業の 取組内容	児童生徒の基礎的な情報活用能力を育成するために情報教育を推進する。								
391	○	小学校施設整備事業		554,534	430,022	74,169	40,736	22,064	1,121,525	高い	B
		10 2 1	学校教育課								
		事業の 取組内容	各小学校の校舎、体育館等の老朽等大規模改修に係る工事を行う。								
415	○	中学校施設整備事業		307,216	436,855	133,944	15,589	147,284	1,040,888	高い	B
		10 3 1	学校教育課								
		事業の 取組内容	各中学校の校舎、体育館等の老朽等大規模改修に係る工事を行う。								

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	建物の大規模改修率	98.1 (R1改修率)	目標値	157	157	157	157	157	100	%
	実績値		154	157	157	157	157			
	分母：157棟室		達成率	98.1%	100.0%	100.0%	100.0%	100%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
381	ICT機器活用指導力	71	目標値	72	74	76	78	80	80	%
			実績値	68.8	66.3	73.6	75.6	73.0		
381	授業に対する満足度	94	目標値	95	95	95	95	95	95	%
			実績値	81.9	76.4	78.7	77.8	87.4		
391	校舎改修工事	2	目標値	3	2	0	0	0	9	棟
			実績値	3	2	0	0	0		
391	トイレ改修工事	1	目標値	3	2	5	0	0	9	棟
			実績値	1	2	5	0	0		
391	特別教室エアコン設置工 事	5	目標値	6	6	4	0	0	9	棟
			実績値	5	0	5	1	5		
415	校舎改修工事	2	目標値	2	2	0	1	1	5	棟
			実績値	2	2	0	0	1		
415	トイレ改修工事	4	目標値	4	3	0	0	0	5	棟
			実績値	0	3	0	0	0		
415	特別教室エアコン設置工 事	4	目標値	4	3	3	0	0	5	棟
			実績値	4	4	1	1	2		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

No. 166 放課後児童クラブ再編事業 令和4年度で終了
R3-R4継続事業（旧堀之内子育て支援センター解体撤去工事事業）

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	気候の変動により気象条件や自然環境などが急激に変化しており、学校通学をより安全に行うためスクールバス運行を見直しました。情報活用能力を育成するためICT機器を計画的に整備しました。また、小中学校の大規模改修、トイレ改修及び特別教室へのエアコン設置工事を計画的に進めることで、子どもたちが快適に学ぶことができる環境を整備することができました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	児童生徒数の減少に対するスクールバス運行方針、配車計画の見直しや車両維持費、運転手不足などが課題となります。また、情報教育の推進と校務DX化の加速により、子どもたちの情報活用能力の更なる向上と教職員の多忙化解消を図る必要もあります。 老朽化施設の改修は、一通り完了していますが、今後、小中学校再編が協議され校舎の利用等についても協議がなされることとなります。今後は、利用形態を問わず、適正な維持管理に努める必要があります。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D 関 連 S	4 質の高い教育を みんなに	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	----------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	教育・文化		評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 生涯学習課
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり	担当課長名		
主要施策	4項	潤いのある地域文化や芸術の振興と創造	関係 課		
施策名	1号	芸術・文化活動の促進			

2. 施策目的（目指すすがた）

市民が心豊かな生活を送るために、多様な芸術文化に触れる機会を充実させるとともに、芸術文化を支える人財の育成と活動支援を行います。また、次世代の担い手である子どもたちを育成する文化体験の場を拡充します。

さらに、市民が芸術文化に広く関わっていくため、教育、商工観光、福祉など各種団体と連携を深め、新しい文化活動を創出します。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
72	○	文化振興事業		2,941	3,729	5,797	6,017	7,935	26,419	やや高い	C
		10 4 6	生涯学習課								
		事業の 取組内容		美術展や各地域の芸能祭、文化祭を実施する。							
73		小出郷文化会館管理運営事業		132,574	134,450	287,634	222,619	116,354	893,631	やや高い	B
		10 4 6	生涯学習課								
		事業の 取組内容		小出郷文化会館の大規模改修を行う。							
		事業の 取組内容									
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	文化会館年間利用者数	76,756 (R1実績)	目標値	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	人／年
			実績値	41,374	56,696	60,128	59,157	55,863		
			達成率	53.7%	73.6%	78.1%	76.8%	72.5%		
2	各種催し物の参加者数	7,428 (H30実績)	目標値	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	人
			実績値	3,877	4,495	4,753	4,477	4,700		
			達成率	51.6%	59.9%	63.4%	59.7%	62.6%		
3	文化的催しに対する満足度 総合計画市民アンケートより（R5に実施）	35.8 (R1調査)	目標値	—	—	40	—	—	40	%
			実績値	—	—	65.1	—	—		
			達成率	%	%	162.8%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
72	芸術文化の事業件数	27	目標値	75	75	75	75	75	75	件／年
			実績値	41	47	47	47	46		
73	中長期大規模改修計画の進捗率	0	目標値	13	42	59	84	100	100	%
			実績値	13	23	53	65	94		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	魚沼市文化協会や響きの森文化会館の指定管理者と連携し、文化団体の人材育成や活動の支援を通じ、市民が多様な芸術文化に触れる機会の充実を図り、市民の心豊かな生活に寄与しました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	幅広い年代に即した市民ニーズに基づいた事業を展開していく必要があります。社会教育分野にとどまらず、福祉や地域創生（まちづくり）などの各種団体と横断的な連携を深め、新しい文化芸術活動の創出に努めていきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	4 質の高い教育を みんなに	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	----------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	教育・文化			評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 生涯学習課
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり			担当課長名	
主要施策	4項	潤いのある地域文化や芸術の振興と創造			関係課	
施策名	2号	地域文化の振興と発信				

2. 施策目的（目指すすがた）

市内文化施設の特徴を活かし、家庭・地域・学校が連携し、伝統的生活文化に触れる機会を創出し、地域文化活動の促進を図ります。
また、ふるさと伝統文化を継承し活用するために、子どもたちの地域文化活動への参加を促進します。
国内外の都市・団体などと連携を図りながら文化交流を行い、あわせて地域文化活動の振興と情報の発信を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
72	○	文化振興事業		2,941	3,729	5,797	6,017	7,935	26,419	やや高い	C
		10 4 6	生涯学習課								
		事業の 取組内容		美術展や各地域の芸能祭、文化祭を実施する。							
444	○	地区公民館講座教室事業		654	1,302	1,600	1,233	425	5,214	やや高い	C
		10 4 2	生涯学習課								
		事業の 取組内容		各種講座教室、講演会等を開催する。							
		事業の 取組内容									
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	芸術文化の事業件数	42 (R1実績)	目標値	75	75	75	75	75	75	件
			実績値	41	47	47	47	46		
			達成率	54.6%	62.6%	62.70%	62.7%	61.3%		
2	美術展・地域文化祭・地域 芸能祭の観覧者数	7,428 (H30実績)	目標値	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	人／ 年
			実績値	3,877	4,495	4,753	4,477	4,700		
			達成率	51.6%	59.9%	63.4%	59.7%	62.6%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
72	芸術・文化活動の促進（文化 会館年間利用者数）	22,932	目標値 実績値	77,000 41,374	77,000 56,696	77,000 60,128	77,000 59,157	77,000 55,863	77,000	人／年
444	講座教室の参加率	72	目標値 実績値	80 61	85 76	90 71	95 53	100 62	100	%
444	参加者の満足度	88	目標値 実績値	90 94	92 63	95 63	98 74	100 76	100	%
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	各種芸術文化事業や公民館講座事業を実施することにより、地域の伝統文化に親しむ機会や発表する場を設け、市民がより多くの文化芸術に触れる機会の充実を図り、地域における芸術文化活動の促進に寄与しました。 また、市内の学校に働きかけ、地域文化祭や芸能祭へ子どもたちの参加を促すことにより、伝統文化の承継のほか、地元愛の醸成にもつながっています。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	今後も、文化交流を活発にするために、引き続き各種団体と連携を図ります。また、市内の文化活動を広めるため、市ホームページやSNSなどによる広報に力を入れ、情報発信に努めます。既存の参加者の各種事業参加を維持しつつ、参加者数の少ない年齢層のニーズにも対応した企画を検討していきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	4 質の高い授業を みんなに	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	----------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	教育・文化			評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 生涯学習課
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり			担当課長名	
主要施策	4項	潤いのある地域文化や芸術の振興と創造			関係課	
施策名	3号	文化財の保護と活用				

2. 施策目的（目指すすがた）

市内に存在する文化財を地域資源として広く公開し、施設整備を含め、子どもたちが接する機会や、市民が学ぶ機会を積極的に設けるなどの有効な活用を図り、郷土の歴史・文化に関する認識を深め、市民全体で保護・継承し、発信していく意識を高めます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価		
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度	
451		埋蔵文化財調査活用事業		59,913	68,431	126,457	99,922	77,358	432,081	高い	A	
	10	4	4									生涯学習課
	事業の 取組内容		埋蔵文化財保護のため、記録・保存を行い、成果物を公開し、地元の歴史への理解と関心を高めていく。									
		事業の 取組内容										
		事業の 取組内容										
		事業の 取組内容										

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	文化財を活用した講座や体験教室等の参加者数 講座や体験教室、企画展等を開催し、市民にPRを行う。	429 (R1実績)	目標値	500	500	500	500	500	500	人／年
			実績値	342	297	312	424	619		
			達成率	68.4%	59.4%	62.40%	84.80%	123.80%		
2	企画展等の見学者数 企画展等を通じて、市民の歴史・文化への認識を深める。	600 (R1実績)	目標値	800	800	800	800	800	800	人／年
			実績値	1,365	984	937	720	1,300		
			達成率	170.6%	123.0%	117.1%	90.0%	162.5%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
451	講座・体験教室・企画展 等の開催数	2	目標値	4	4	4	4	4	4	回/年
			実績値	6	7	10	11	29		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	圃場整備事業や県道改良事業などの開発行為に伴う試掘確認調査及び本発掘調査を適切に実施し、その成果は遺跡発掘報告会、講演会等で広く市民に紹介することができました。また、令和5年度から市内小学校児童を対象に発掘体験会を実施し、遺跡を生きた教材として活用することができました。このほか、市内の貴重な文化財を紹介し、その魅力を発信することを目的として魚沼市歴史資料館が開館しました。歴史の道八十里越については、「歴史の道『八十里越』魚沼市総合計画」を策定し、企画展やギャラリートークの開催を通じ、国指定史跡の指定に向け機運の醸成に努めました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	今後も、開発行為に伴う試掘確認調査・本調査、黒姫洞窟遺跡、歴史の道八十里越の調査等、多岐にわたる事業が続いていきます。調査の成果を公開・活用することにより、市民に伝えていくことが重要です。埋蔵文化財の適切な保護とともに、市内小中学校の遺跡発掘体験や、歴史資料館の利用拡充により、市民が自らの郷土の歴史を学ぶ機会を創出するとともに、観光資源としての活用に取り組みます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	3 すべての人に 健康と福祉を	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	-----------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	教育・文化			評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 生涯学習課	
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり			担当課長名		
主要施策	5項	楽しく質の高いスポーツ・レクリエーションの振興			関係 課	健康増進課	
施策名	1号	誰でも楽しく健康づくりができる活動の推進					

2. 施策目的（目指すすがた）

子どもから高齢者まで、スポーツ活動やレクリエーションに参加でき、仲間との交流などを通して、健康増進や生きがいづくり、そして地域も元気になる生涯スポーツの推進を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
207		保健対策事業		—	—	3,885	3,646	5,337	12,868	やや高い	C
		4 1 3	健康増進課								
		事業の 取組内容		健康教育・個別訪問指導・健康情報の発信等を行う。（R5に電話健康相談事業、健康づくり支援事業と統合）							
211		健康づくり支援事業		1,042	1,162	—	—	—	2,204		
		4 1 3	健康増進課								
		事業の 取組内容		健康ポイント制度を実施する。（R5に保健対策事業へ統合）							
460	○	市民スポーツ普及事業		12,582	13,833	14,294	23,598	30,581	94,888	やや高い	A
		10 5 1	生涯学習課								
		事業の 取組内容		スポーツフェスティバルや各種スポーツ教室を開催する。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	各種スポーツ教室等の参加者数 市民スポーツフェスティバル及びEスポに委託している各種教室等の参加者数	8,014	目標値	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	人／年
			実績値	9,555	10,235	9,993	9,847	9,940		
			達成率	116.5%	124.8%	121.8	120.0%	121.20%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
460	体育施設利用者数	167,895	目標値 実績値	256,000 186,012	256,000 186,097	256,000 206,682	256,000 220,904	256,000 225,476	256,000	人/年
207	運動や食生活等の生活習慣について、既に取り組んでいる(6か月以上)人の割合	26.5 参考: R1 24.1 H30 23.9 H29 22.9	目標値 実績値	24.1 22.8	24.5 22.2	24.8 20.8	25.3 22.1	25.5 22.3	25.8	%
207	家庭で血圧測定をする人の割合	47.7 参考: R1 47.1 H29 44.8	目標値 実績値	47.1 47.2	47.3 50.3	47.5 52.0	47.7 53.0	47.9 51.0	47.9	%
207	喫煙率	13.7 参考: R1 15.6 H30 15.7 H29 16.4	目標値 実績値	15.6 15.1	15.4 14.1	15.2 14.5	15.0 14.2	14.8 14.5	14.8	%
207	元気ポイント参加者数 (実数)	689	目標値 実績値	630 758	690 778	750 494 ※1	810 242	870 204	870	人
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	各種スポーツ教室等の参加者数が目標値を大きく上回る結果となり、教室等の開催により健康づくりへの意識や関心の向上につながることができました。また、うおぬま元気ポイントに取り組んだことにより、健康づくりとして運動を始めるためのきっかけとなりました。スポーツ教室等は継続して参加している方も多く、運動習慣が定着し、健康増進につながっています。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	幅広い年齢層の市民から参加してもらうことが目標ですが、参加者が固定されていたり年齢層が高くなっているため、今後は幅広い市民が少人数で気軽に参加することで、定期的な運動習慣につながる取組が必要と考えます。 元気ポイント事業は、若い年代から関心をもってもらえるような内容の見直し及び他事業との連携など、新規参加者の増加につながる取組を進めます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	3 すべての人に 健康と福祉を	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	-----------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	教育・文化			評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 生涯学習課
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり			担当課長名	
主要施策	5項	楽しく質の高いスポーツ・レクリエーションの振興			関係 課	
施策名	2号	スポーツ活動推進のための体制強化				

2. 施策目的（目指すすがた）

夢に向かってスポーツに挑戦していく人々や関係者への支援を充実させるため、各スポーツ団体と連携・協働しながら、各組織の自立と体制強化を推進します。
また、スポーツを「する」「みる」「ささえる」といったかかわり方に応じて、スポーツに接する機会を創出し、それぞれが支えあい、連携するシステムの整備を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
461	○	競技スポーツ支援事業									
		10 5 1	生涯学習課	2,087	2,237	3,188	3,530	2,768	13,810	やや高い	B
		事業の取組内容		競技スポーツの選手、指導者の育成を図るとともに、各種スポーツ大会の開催により、競技スポーツ活動の普及、促進を図る。							
		事業の取組内容									
		事業の取組内容									
		事業の取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	スポーツ協会の会員数	2,069 (R1実績)	目標値	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	人／年
			実績値	1,692	1,762	1,648	1,566	1,572		
			達成率	67.6%	70.4%	65.90%	62.40%	62.90%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
461	各種スポーツ大会の参加 人数	81	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	人
			実績値	299	553	756	818	574		
461	高位大会出場者激励金交 付件数	29	目標値	100	100	100	100	100	100	件
			実績値	50	53	82	77	74		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	スポーツ協会及び関係スポーツ・レクリエーション団体と連携・協働をしたことで、スポーツ関係組織の体制強化に寄与しました。また、指導者養成講座を開催し、適切に指導・助言ができる指導者の資質向上と育成につながりました。このような取組により、高位大会への出場へ寄与しています。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	スポーツ協会やスポーツ少年団加盟競技団体の構成員減少に加え、指導者の担い手不足も問題となっています。部活動の地域展開も本格化していることから、選手の育成・支援だけでなく、指導者の負担軽減や育成・資質向上に必要な場の提供を関係団体と協議し進めます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	3 すべての人に 健康と福祉を	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	-----------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	教育・文化			評価 担当 課	部課名	教育委員会事務局 生涯学習課
基本目標	5節	私たちが育む学びのまちづくり			担当課長名	
主要施策	5項	楽しく質の高いスポーツ・レクリエーションの振興			関係 課	
施策名	3号	スポーツにおける広域連携の推進				

2. 施策目的（目指すすがた）

様々なスポーツに接する機会の拡大、スポーツの普及、推進、競技力向上を図るには、近隣市町と連携した取組も重要となります。既存施設の活用を図りながら、施設整備や相互利用など、スポーツの振興や推進にかかる全ての分野において、広域的な連携をすすめます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
459	○	社会体育管理事業									
		10 5 1	生涯学習課	7,176	7,069	8,426	9,959	12,151	44,781	やや高い	A
		事業の 取組内容		社会体育推進体制の充実を図るための取組や方針の協議を行うとともに、スポーツ関係団体に対する運営支援を行う。							
		事業の 取組内容									
		事業の 取組内容									
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	体育施設利用者数	218,508 (R1実績)	目標値	256,000	256,000	256,000	256,000	256,000	256,000	人／年
			実績値	186,012	186,097	207,536	220,904	225,476		
			達成率	72.6%	72.6%	81.0%	86.2%	88.10%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
459	近隣市町とのスポーツイベント開催に関する相互PR回数	0	目標値 実績値	2 0	2 0	2 0	2 2	2 5	2	回数
459	魚沼コシカキ紅葉マラソン	0	目標値 実績値	450 326	450 346	450 429	450 392	450 486	450	人
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	施設整備や相互利用については、利用料金の統一等多くの問題があり広域連携は進みませんでした。各種スポーツ教室等の実施に当たり広域を対象として開催するなど連携を進めました。また、湯沢町・南魚沼市・魚沼市連携自転車活用推進協議会において近隣自治体と連携し、「雪国魚沼Golden Cycle Route (GCR)」のナショナルサイクルルート (NCR) の認定に向け取組を推進したことで次年度以降の認定に近づきました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	スポーツ施設の相互利用については、引き続き近隣自治体と検討を進めます。また、近隣自治体で連携した各種スポーツ教室等の開催や「雪国魚沼Golden Cycle Route (GCR)」によるサイクルツーリズム及びスポーツとしての自転車の普及について検討を行い、連携を進めます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	10 人や国の不平等 をなくそう	17 パートナシップで 目標を達成しよう
-----------------------	-------------------	---------------------	---------------------	-------------------------

1. 基本情報

施策分野	市民協働・自治体運営		評価 担当 課	部課名	総務政策部 企画政策課
基本目標	6節	市民の想いを活かした未来へつなぐまちづくり	担当課長名		
主要施策	1項	市民参画と行政との協働の推進	関係 課	市民課	地域創生課
施策名	1号	まちづくりへの市民参画の推進			

2. 施策目的（目指すすがた）

市民一人ひとりが、お互いの人権・人格を尊重し合って、自らがまちづくりの重要な担い手であることを自覚し、発言と行動に責任を持って参画できるよう意識の高揚を図ります。
また、情報を市民と共有し、男女・世代を問わず多くの市民が参画し、その意見が反映されるまちづくりを推進します。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
13		人権啓発事業		1,657	871	798	2,023	2,090	7,439	高い	B
		2 1 2	市民課								
		事業の 取組内容	市職員の研修や市民向け人権講演会等の人権教育・啓発を推進する。								
36		男女共同参画事業		73	37	813	2,685	3,411	7,019	やや低い	C
		2 1 6	企画政策課								
		事業の 取組内容	男女共同参画社会推進のため、各種意識啓発活動、市民講座等を実施する。								
48	○	うおぬま未来人財育成事業 (R7移住定住促進事業)		610	454	86	738	101	1,989		
		2 1 6	地域創生課								
		事業の 取組内容	将来のまちづくりを担う人財の発掘、育成、定着を促進し、地域の活性化と活力の維持を図る。								
521		地域活動活性化事業 (R7市民協働推進事業)		1,486	1,323	498	1,254	276	4,837		
		2 1 6	地域創生課								
		事業の 取組内容	市民自ら企画立案し、地域の課題解決や地域活性化のための事業の立ち上げに要する経費に対して交付金を交付する。								

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	市政やまちづくりへの関 心度 総合計画市民アンケート より（R5に実施）	78.0 (R1調査)	目標値	—	—	85	—	—	85	%
			実績値	—	—	81	—	—		
			達成率	%	%	95.3%	%	%		
2	地域活動への参加割合 総合計画市民アンケート より（R5に実施）	67.0 (R1調査)	目標値	—	—	75	—	—	75	%
			実績値	—	—	64	—	—		
			達成率	%	%	85.3%	%	%		
3	市民提案型事業の件数 (市民自ら企画立案し、地域 の課題解決や活力ある地域を 実現するための事業)	4 (R1実績)	目標値	4	8	13	18	23	23 (R3～R7累計)	件
			実績値	4	7	8	11	12		
			達成率	100.0%	87.5%	61.5%	61.1%	52.2%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
13	人権・同和問題職員研修、市民研修開催回数	4	目標値 実績値	4 3	4 4	4 4	4 4	4	4	回/年
13	本人通知制度の周知回数	3	目標値 実績値	3 2	3 2	3 3	3 3	3	3	回/年
13	人権施策懇話会開催回数	0	目標値 実績値	2 2	2 1	2 1	2 2	2	2	回/年
36	ハッピー・パートナー企業登録数	12	目標値 実績値	16 13	19 14	22 21	26 27	30 —	30	社
36	市の審議会等への女性の登用率	23.5	目標値 実績値	25 23.3	29 23.8	33 23.2	37 23.2	40 23.7	40	%
36	研修会後のアンケートで「とても参考になった」の割合	—	目標値 実績値	73 83	80 76	80 58	80 55	80 —	80	%
48	若者会議メンバーが開催した会議の回数	8	目標値 実績値	10 11	10 10	10 2	10 0	10	10	回
48	イベントの参加者数	0	目標値 実績値	20 0	30 0	40 0	50 0	60	60	人
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果（施策が進んだ点）	生涯学習センターの建設及びにぎわい創造拠点の改修では、ワークショップを開催し、市民の意見を取り入れた施設整備を行うことができ、生涯学習センターについては、連日多くの市民に利用されています。 また、民間事業所等における男性の育児休業取得奨励金制度は、若い世代からの提案をもとに要綱策定を行い、男性の育児休業取得に貢献をしています。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	まちづくり全般において、性別や年齢にかかわらず多くの市民が参画でき、意見を反映できるようになる仕組みづくりを進めます。また、多様性が尊重され、誰もが個性と能力を発揮できる地域社会となるよう意識啓発を進めます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 系	1 貧困をなくそう	3 気候変動に具体的な対策を	5 ジェンダー平等を促進しよう	8 働きがいも経済成長も	9 産業と資源循環の持続可能な開発を	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	17 パートナリシップで目標を達成しよう
-----------------------	-----------	----------------	-----------------	--------------	--------------------	-----------------	------------------	----------------------

1. 基本情報

施策分野	市民協働・自治体運営			評価担当課	部課名	総務政策部 地域創生課
基本目標	6節	市民の想いを活かした未来へつなぐまちづくり			担当課長名	
主要施策	1項	市民参画と行政との協働の推進			関係課	北部事務所 交通政策課
施策名	2号	協働体制の充実				

2. 施策目的（目指すすがた）

まちづくりの主体である市民と行政が、お互いに対等な立場で意見交換を行いながら施策を推進する体制を充実するとともに、市民が主体となった活動が行えるように地域の人財育成や活動をコーディネートするなど人的支援を行います。

また、市民の自主的主体的な活動と行政が連携、連帯を強め、魅力ある地域づくりを実践し、各地域の今後の振興や課題の解決に向けた取組が行えるように財政的支援を行います。

地域社会の担い手として、自主的かつ自立的な活動を行う「コミュニティ」を守り育てていくとともに、まちづくり委員会をはじめとした組織が市民や他の市民活動団体、行政とのつながりを形成し、協働・連携のできるネットワーク体制づくりをすすめます。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
37		市民協働推進事業		513	250	357	645	1,081	2,846	やや低い	C
		2 1 6	地域創生課								
		事業の 取組内容		魚沼市まちづくり委員会の活動を支援する。							
48	○	うおぬま未来人財育成事業 (R7移住定住促進事業)		610	454	86	738	101	1,989		
		2 1 6	地域創生課								
		事業の 取組内容		将来のまちづくりを担う人財の発掘、育成、定着を促進し、地域の活性化と活力の維持を図る。							
61	○	地域活動支援事業		51,757	61,467	51,462	46,347	75,915	286,948	やや高い	B
		2 1 9	地域創生課・北部事務所								
		事業の 取組内容		連合自治会長・嘱託員との連携を図るとともに、自治会活動の支援を行う。							
63	○	コミュニティ活動支援事業		13,754	15,348	14,738	15,745	16,253	75,838	やや高い	C
		2 1 9	地域創生課・北部事務所								
		事業の 取組内容		地域コミュニティ協議会の設立及び協議会活動への財政的支援及び集落支援員による運営サポートを行う。							
65	○	地域との「絆」推進事業		32,779	31,980	25,244	34,985	37,809	162,797	やや高い	B
		2 1 9	地域創生課・北部事務所								
		事業の 取組内容		集落支援員を設置し地域の維持活性化対策の促進を図るとともに、地域が取り組む共助事業等への支援を行う。							
67		交通安全対策事業		15,349	18,142	19,510	18,263	19,830	91,094	やや高い	B
		2 1 10	交通政策課								
		事業の 取組内容		交通事故防止啓発・広報活動等の交通安全教育、交通安全施設の維持管理、防犯灯設置や修繕の支援を実施する。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	市民と行政との協働推進の充実度	17.4 (R1調査)	目標値	—	—	50	—	—	50	%
			実績値	—	—	51.3	—	—		
	総合計画市民アンケートより（R5に実施）		達成率	%	%	102.6%	%	%		

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
2	市民参画と行政との協働を理解している人の割合 総合計画市民アンケートより（R5に実施）	49.1 (R1調査)	目標値	—	—	75	—	—	75	%
			実績値	—	—	71.4	—	—		
			達成率	%	%	95.2%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
37	まちづくり委員会の開催 の数	36	目標値	36	36	36	36	36	36	回
			実績値	53	48	56	13	12		
37	市民会議・総会等への参 加者数	31	目標値	80	110	140	170	200	200	人
			実績値	27	42	77	38	18		
48	若者会議メンバーが開催 した会議の回数	8	目標値	10	10	10	10	10	10	回
			実績値	11	10	2	0	0		
48	イベントの参加者数	0	目標値	20	30	40	50	60	60	人
			実績値	0	0	0	0	0		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

若者会議 令和7年3月31日をもって解散

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	まちづくり委員会やコミュニティ協議会の活動支援を通じて、市民と行政が協働して地域課題の解決に取り組む体制づくりを進めました。特に、まちづくり委員会では新たな人材の参画が進み、将来のまちづくりを担う人材確保に向けた基盤づくりにつながりました。 また、集落支援員による15コミュニティ協議会への支援や過疎・高齢化地域の訪問活動を継続し、地域課題の把握や住民同士の話合いの促進を図りました。高齢化対策共助事業や地域活動支援事業を通じて、地域住民による自主的・主体的な取組を支援し、市民協働による地域づくりの推進につなげることができました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	人口減少や高齢化の進行により、地域活動の担い手不足が一層深刻化していることから、従来の自治会やコミュニティ協議会の活動支援に加え、若者や関係人口など多様な人材の参画を促進していく必要があります。 今後は、コミュニティ協議会等を核として、市民、地域団体、行政が連携した協働の仕組みづくりを進めるとともに、地域課題の解決に向けて主体的に行動できる人材の育成を図ります。また、地域おこし協力隊や関係人口施策との連携を強化し、地域内外の人材が継続的に関わる持続可能な地域づくりを推進していきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	1 家族も なくそう	5 ジェンダー平等を 促進しよう	8 働きがいも 経済成長も	10 人や国のちがいを なくそう	11 住み続けられる まちづくりを	17 パートナリシップで 目標を達成しよう
-----------------------	---------------	---------------------	------------------	---------------------	----------------------	--------------------------

1. 基本情報

施策分野	市民協働・自治体運営		評価 担当 課	部課名	総務政策部 地域創生課
基本目標	6節	市民の想いを活かした未来へつなぐまちづくり	担当課長名		
主要施策	2項	市民参画による地域づくりの推進	関係 課	北部事務所	交通政策課
施策名	1号	支え合う地域づくりの支援			

2. 施策目的（目指すすがた）

地域内の若者や子育て世代と高齢者など、世代間を越えた市民の交流を推進し、人財の発掘と活用を図るとともに、次代を担う人財の育成や活力ある地域づくりを支援します。
また、少子高齢化に伴う社会情勢の変化に対応して、地域の事情に応じた支え合い、助け合う地域づくりを支援します。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
37		市民協働推進事業		513	250	357	645	805	2,570	やや低い	C
		2	1								
		事業の 取組内容		魚沼市まちづくり委員会の活動を支援する。							
48	○	うおぬま未来人財育成事業 (R7移住定住促進事業)		610	454	86	738	101	1,989		
		2	1								
		事業の 取組内容		将来のまちづくりを担う人財の発掘、育成、定着を促進し、地域の活性化と活力の維持を図る。							
52	○	農村文化創生事業 (R7移住定住促進事業)		0	0	18	204	297	519		
		2	1								
		事業の 取組内容		農村の持つ豊かさや力を価値として生かし発信することで交流人口の増加を図る。							
63	○	コミュニティ活動支援事業		13,754	15,348	14,738	15,745	16,253	75,838	やや高い	C
		2	1								
		事業の 取組内容		地域コミュニティ協議会の設立及び協議会活動への財政的支援及び集落支援員による運営サポートを行う。							
65	○	地域との「絆」推進事業		32,779	31,980	25,244	34,985	37,809	162,797	やや高い	B
		2	1								
		事業の 取組内容		集落支援員を設置し地域の維持活性化対策の促進を図るとともに、地域が取り組む共助事業等への支援を行う。							
67		交通安全対策事業		15,349	18,142	19,510	18,263	19,830	91,094	やや高い	B
		2	1								
		事業の 取組内容		交通事故防止啓発・広報活動等の交通安全教育、交通安全施設の維持管理、防犯灯設置や修繕の支援を実施する。							
521		地域活動活性化事業 (R7市民協働推進事業)		1,486	1,323	498	1,254	276	4,837		
		2	1								
		事業の 取組内容		市民自ら企画立案し、地域の課題解決や地域活性化のための事業の立ち上げに要する経費に対して交付金を交付する。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	暮らしやすいまちと感じる市民の割合 総合計画市民アンケートより（R5に実施）	58.1 (R1調査)	目標値	—	—	75	—	—	75	%
			実績値	—	—	58.4	—	—		
			達成率	%	%	77.9%	%	%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率							

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
37	まちづくり委員会の開催 の数（専門委員会含む）	36	目標値	36	36	36	36	36	36	回
			実績値	53	48	56	13	12		
37	市民会議・総会等への参 加者数	31	目標値	80	110	140	170	200	200	人
			実績値	27	42	77	38	18		
48	若者会議メンバーが開催 した会議の回数	8	目標値	10	10	10	10	10	10	回
			実績値	11	10	2	0	0		
48	イベントの参加者数	0	目標値	20	30	40	50	60	60	人
			実績値	0	0	0	0	0		
521	市民提案型事業の件数	3	目標値	4	4	5	5	5	23 (R3～R7累計)	件
			実績値	4	3	1	3	1		
67	交通事故件数 (※少ないほど良い)	33	目標値	46	42	38	34	30	30	件
			実績値	40	38	32	30	30		
67	交通死亡事故件数 (※少ないほど良い)	1	目標値	0	0	0	0	0	0	件
			実績値	1	4	2	0	1		

6. その他特記事項

若者会議 令和7年3月31日をもって解散

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	集落支援員の配置を通じ、地域に根ざした伴走支援を推進しました。これによりコミュニティ協議会の運営が安定し、住民主体の話し合いが活性化しました。また、高齢世帯の除排雪やコミュニティバス運行といった共助事業の展開により、生活課題を地域で解決する体制が着実に進展しました。世代間交流や支え合いの機運が各地で高まり、住民が安心して暮らせる地域コミュニティの基盤を、官民連携により強化できた5年間となりました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	人口減少に伴う担い手不足は喫緊の課題であり、今後は既存組織の維持に加え、新たな地域人財の掘り起こしと次世代育成につながる活動を支援していく必要があります。今後は、個別の活動支援にとどまらず、住民が主体となって相互に支え合う機運を醸成する取組を強化します。多様な住民が参画できる柔軟な活動体系への転換を図り、持続可能な地域運営体制を構築することで、少子高齢化社会に対応した支え合いのコミュニティの確立を目指します。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	1 貧困をなくそう 	5 ジェンダー平等を 実現しよう 	10 人や国の不平等 をなくそう 	11 住み続けられる まちづくりを 	17 パートナリーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	---------------	-------------------------	-------------------------	--------------------------	-------------------------------

1. 基本情報

施策分野	市民協働・自治体運営		評価 担当課	部課名	総務政策部 地域創生課
基本目標	6節	市民の想いを活かした未来へつなぐまちづくり	担当課長名		
主要施策	2項	市民参画による地域づくりの推進	関係課	北部事務所	交通政策課
施策名	2号	地域づくりの活性化			

2. 施策目的（目指すすがた）

「地域の課題は地域で話し合い解決する」という本来の住民主体型の地域づくりを推進しながら、「地域づくりから始まるまちづくり」をめざし、地域づくりの活性化を図ります。

また、広範な地域課題への対応や活力ある地域活動をすすめるために設立されたコミュニティ協議会について、市民の関心を高め、参加する市民の輪が広がるように制度の周知と人的支援を行います。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
61	○	地域活動支援事業		51,757	61,467	51,462	46,347	75,915	286,948	やや高い	B
		2 1 9	地域創生課・北部事務所								
		事業の 取組内容	連合自治会長・嘱託員との連携を図るとともに、自治会活動の支援を行う。								
63	○	コミュニティ活動支援事業		13,754	15,348	14,738	15,745	16,253	75,838	やや高い	C
		2 1 9	地域創生課・北部事務所								
		事業の 取組内容	地域コミュニティ協議会の設立及び協議会活動への財政的支援及び集落支援員による運営サポートを行う。								
65	○	地域との「絆」推進事業		32,779	31,980	25,244	34,985	37,809	162,797	やや高い	B
		2 1 9	地域創生課・北部事務所								
		事業の 取組内容	集落支援員を設置し地域の維持活性化対策の促進を図るとともに、地域が取り組む共助事業等への支援を行う。								
67		交通安全対策事業		15,349	18,142	19,510	18,263	19,830	91,094	やや高い	B
		2 1 10	交通政策課								
		事業の 取組内容	交通事故防止啓発・広報活動等の交通安全教育、交通安全施設の維持管理、防犯灯設置や修繕の支援を実施する。								
521		地域活動活性化事業 (R7市民協働推進事業)		1,486	1,323	498	1,254	276	4,837		
		2 1 6	地域創生課								
		事業の 取組内容	市民自ら企画立案し、地域の課題解決や地域活性化のための事業の立ち上げに要する経費に対して交付金を交付する。								

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
	指標の説明									
1	地域活動への参加割合	67.0 (R1調査)	目標値	—	—	75	—	—	75	%
	実績値		—	—	63.8	—	—			
	総合計画市民アンケートより（R5に実施）		達成率	%	%	85.1%	%	%		
2	コミュニティ協議会数	15	目標値	15	15	16	17	18	18	団体
	実績値		15	15	15	15	15			
			達成率	100.0%	100.0%	93.8%	88.2%	83.3%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
521	市民提案型事業の件数	3	目標値 実績値	4 4	4 3	5 1	5 5	5 1	23 (R3～R7累計)	件
61	集会施設建設費等補助金の申請件数	18	目標値 実績値	20 23	20 19	20 25	20 26	20 22	20	件
63	共助事業に取り組むコミ協等の数	5	目標値 実績値	6 4	9 4	11 4	13 4	15 4	15	団体
65	話し合い実施集落等への支援	5	目標値 実績値	9 8	9 10	9 8	9 6	9 6	9	集落等
65	地域づくりセミナー実施回数	1	目標値 実績値	2 0	2 2	2 4	2 2	2 2	2	回
67	交通事故件数 (※少ないほど良い)	33	目標値 実績値	46 40	42 38	38 32	34 30	30 30	30	件
67	交通死亡事故件数 (※少ないほど良い)	1	目標値 実績値	0 1	0 4	0 2	0 0	0 1	0	件
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	集落支援員の伴走型支援により、住民主体の話し合いを促す体制を構築しました。その結果、コミュニティ協議会は15組織まで増加し、地域課題の解決に向けた主体的な活動が定着しつつあります。また、地域活動への人的支援と制度周知を継続したことで、住民が課題を共有し、協力してまちづくりに取り組む意識が醸成されました。「地域の課題を地域で解決する」という住民主体型の地域づくりの基盤を、着実に強化できた期間となりました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	担い手の固定化・不足が課題となる中、次世代の参画を促す新たなアプローチが必要です。今後は、デジタル技術の活用や活動の負担軽減を図り、市民が参画しやすい環境を整備します。また、協議会未設立地域への設立支援を継続して行います。 既存の枠組みを維持するだけでなく、多様な人財が参画できる、より開かれた地域づくりへと施策の重点を転換し、活動の活性化を推進します。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	2 目標を ゼロに	8 働きがいも 経済成長も	10 人や国の不平等 をなくそう	11 住み続けられる まちづくりを	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------------	-----------------	---------------------	------------------------	-------------------------	-----------------------------

1. 基本情報

施策分野	市民協働・自治体運営			評価 担当 課	部課名	総務政策部 地域創生課
基本目標	6節	市民の想いを活かした未来へつなぐまちづくり			担当課長名	
主要施策	2項	市民参画による地域づくりの推進			関係課	北部事務所 都市整備課
施策名	3号	地域づくりに向けた移住・定住の促進				

2. 施策目的（目指すすがた）

地域外との交流や地域おこし協力隊の拡充による豊かな地域資源の発掘、積極的な情報発信、雪国・田舎暮らし体験、空家の有効活用などを通じて、活力ある地域づくりに向けた移住者・定住者の増加を図るとともに、関係人口の拡大を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価		
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度	
34	○	地域交流推進事業		492	1,140	2,049	6,045	5,274	15,000	高い	B	
		2	1									6
		事業の 取組内容		友好自治体や、魚沼特使、在京郷人会等各団体との交流を行う。								
42	○	田舎暮らし体験事業		9	68	—	—	—	77			
		2	1									6
		事業の 取組内容		田舎暮らしの疑似体験の場、また移住定住を検討する際の素材提供を行う。								
43	○	地域おこし協力隊受入事業		17,145	19,244	13,654	15,897	21,929	87,869	やや高い	C	
		2	1									6
		事業の 取組内容		地域おこし協力隊を受入れ、地域への定住・定着を図るとともに、地域の活性化を推進する。								
45	○	移住定住促進事業		1,588	6,079	16,196	23,298	8,656	55,817	やや高い	B	
		2	1									6
		事業の 取組内容		移住者が新規住宅取得した場合、家賃補助等を行う。								
46	○	ふるさと結基金事業		1,439,761	1,521,384	1,557,042	1,721,423	1,254,626	7,494,236	やや高い	C	
		2	1									6
		事業の 取組内容		ふるさと納税に係る事務を委託し、全国から広く寄附を募るとともに地元産品をPRする。								
52	○	農村文化創生事業 (R7移住定住促進事業)		0	0	18	204	297	519			
		2	1									6
		事業の 取組内容		農村の持つ豊かさや力を価値として生かし発信することで交流人口の増加を図る。								
346	○	住宅リフォーム支援事業		62,958	68,080	61,471	52,433	46,414	291,356	やや高い	B	
		8	5									2
		事業の 取組内容		個人住宅等の質の向上を図り、かつ空き家の有効活用により移住定住を促進する。								

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	地域おこし協力隊の受入 者数	13 (H28～R1累 計)	目標値	16	19	22	25	29	29 (H28～R7累 計)	人
			実績値	16	16	17	19	23		
			達成率	100.0%	84.2%	77.3%	76.0%	79.3%		

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
2	空き家バンクの登録件数	21 (H28～R1累 計)	目標値	24	28	32	36	40	40 (H28～R7累 計)	件
			実績値	25	32	44	60	74		
			達成率	104.2%	114.3%	137.50%	166.7%	185.0%		
3	転入時アンケート把握による移 住者の数(転入者の内数)	265 (R1実績)	目標値	270	280	290	295	300	300	人 ／ 年
			実績値	221	201	281	194	233		
			達成率	81.9%	71.8%	96.8%	65.7%	77.7%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
346	住宅リフォーム申請件数 (通常・世帯要件分)	401	目標値	397	458	470	320	320	320	件
			実績値	456	492	423	346	314		
346	住宅リフォーム申請件数 (空き家対策分)	3	目標値	3	4	5	5	5	5	件
			実績値	8	6	9	9	4		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	首都圏を中心とした移住相談会やセミナーへの継続的な出展、移住ポータルサイト等を活用した情報発信に取り組んだことで、本市への移住検討者との接点を着実に確保し、移住相談や移住者の受入れにつなげることができました。また、お試し住宅の運営や移住体験機会の提供により、本市での暮らしを具体的にイメージできる環境づくりを進めることができました。さらに、地域おこし協力隊の受入れや活動支援を通じて、地域課題の解決や地域活性化に寄与するとともに、定住につながる人材の確保を図ることができました。加えて、友好都市交流や農作業シェアリングなどの取組を通じて、市外在住者との継続的な関わりを創出し、関係人口・交流人口の拡大を進めることができました。空き家バンクについても周知活動や相談対応を継続したことで活用が進み、移住希望者の住まい確保に一定の成果を上げることができました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	人口減少や価値観の多様化が進む中、移住者の獲得のみを目的とするのではなく、本市と継続的に関わる関係人口の創出・深化を基盤とした施策へ発展させていく必要があります。今後は、移住相談や移住体験、お試し住宅などの取組を継続するとともに、友好都市交流や農作業シェアリング、地域おこし協力隊活動などを通じて、本市との多様な関わりを創出していきます。また、国が推進するふるさと住民登録制度の活用を見据え、関係人口の把握や関係性の可視化を進めるとともに、二地域居住を含めた多様な関わり方を支援し、関係人口から二地域居住、移住・定住へとつながる段階的な支援体制の構築を進めていきます。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナースHIPで 目標を達成しよう
-----------------------	---------------------	---------------------------

1. 基本情報

施策分野	市民協働・自治体運営		評価拒当課	部課名	総務政策部 企画政策課	
基本目標	6節	市民の想いを活かした未来へつなぐまちづくり		担当課長名		
主要施策	3項	市民に信頼される開かれた行政運営		関係課		
施策名	1号	効率的で効果的な行政運営				

2. 施策目的（目指すすがた）

持続可能な行政運営を確立するため、優先的、重点的に取り組むべき施策を中心に事業を展開し、効率的で効果的な行政運営をすすめます。そのために施策や事業について行政評価を行うとともに、その結果をわかりやすく公表します。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
41		行政効率化推進事業									
		2 1 6	企画政策課	39	67	39	0	109	254	やや高い	B
		事業の 取組内容		効率的で効果的な行政運営の推進を図る。							
524		総合計画管理事業									
		2 1 6	企画政策課	118	139	1,657	322	10,471	12,707	やや高い	C
		事業の 取組内容		市政運営の方向性を示す最上位計画である総合計画の策定及び進捗管理を行う。							
		事業の 取組内容									
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	効率的で効果的な行政運営の満足度	37.9 (R1調査)	目標値	—	—	75	—	—	75	%
			実績値	—	—	54.8	—	—		
			達成率	%	%	73.1%	%	%		
2			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
41	公共施設等総合管理計画 庁内推進委員会の開催	3	目標値 実績値	2 2	2 1	2 1	2 1	2 1	2	回
41	再編整備アクションプラン の年度毎達成状況	4	目標値 実績値	5 1	9 8	16 14	19 22	33 23	33	施設
524	総括評価における施策評価 の評価区分ABの割合	27.9	目標値 実績値	－ －	－ －	－ －	－ －	35 －	35	%
524	暮らしやすいまちと感じ ている市民の割合	58.1	目標値 実績値	－ －	－ －	75 58.4	－ －	－ －	75	%
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	合併特例債の適用期間が迫る中、市役所本庁舎及び生涯学習センターの建設、堀之内会館、広神会館及びにぎわい創造拠点の改修など、合併特例債を活用した整備を行えたため、市の負担軽減に寄与しました。 また、行政評価により、施策の成果及び進捗を確認することで効率的で効果的な行政運営に貢献しました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	合併特例債の終了やごみ処理場の建設着手により、これまで以上に歳出予算を制限する必要がありますが、人口減少対策や地域経済の活性化等につながる取組には、優先的に予算を配分できるよう検討します。 あわせて、行政評価や当初予算編成作業を通じて、効果が限定的であったり、期待される効果が小さいと判断される事業については見直しを行います。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D 関 連 s	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	10 人や国の不平等を なくそう	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナリシップで 目標を達成しよう
-----------------------	-------------------	---------------------	---------------------	---------------------	--------------------------

1. 基本情報

施策分野	市民協働・自治体運営		評価 担当 課	部課名	総務政策部 秘書広報課
基本目標	6節	市民の想いを活かした未来へつなぐまちづくり	担当課長名		
主要施策	3項	市民に信頼される開かれた行政運営	関係 課	総務人事課	市民課
施策名	2号	わかりやすい行政情報の発信と職員の能力向上			

2. 施策目的（目指すすがた）

行政と市民との情報共有及び市民が参加しやすい行政運営のため、広報誌、ホームページのみならず、SNSやコミュニティFMなど様々な媒体を活用し、理解しやすい内容での情報提供に努めるとともに、「市民の想い」を行政に反映させる広聴活動を行います。

また、質の高い行政サービスを提供するには、市民が充実した生活をおくるためのニーズの把握に努め、今後も更なる職員の能力向上等を推進します。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
9		職員研修事業		2,394	2,318	3,592	3,221	3,297	14,822	やや高い	B
		2 1 1	総務人事課								
		事業の 取組内容	職場内研修や、新潟県市町村総合事務組合等に委託して職場外研修を行う。								
12		広報広聴事業		29,517	48,125	34,320	38,760	38,026	188,748	やや高い	B
		2 1 2	秘書広報課								
		事業の 取組内容	市報の発行、魚沼市ホームページ・SNS等による情報発信、「市長の手紙」等の広聴、出前講座等を実施する。								
13		人権啓発事業		1,657	871	798	2,023	1,365	6,714	高い	B
		2 1 2	市民課								
		事業の 取組内容	市職員の研修や市民向け人権講演会等の人権教育・啓発を推進する。								
58		ケーブルテレビ運営事業		31,179	32,245	29,621	67,635	38,095	198,775	やや低い	C
		2 1 8	秘書広報課								
		事業の 取組内容	ケーブルテレビの運用、施設管理、利用料徴収、自主放送番組の制作委託による番組提供等を行う。								

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	情報・行政サービスの提供の満足度 総合計画市民アンケートより（R5に実施）	54.6 (R1調査)	目標値	—	—	75	—	—	75	%
			実績値	—	—	56.0	—	—		
			達成率	%	%	74.7%	%	%		
2	出前講座の参加者数	706 (R1実績)	目標値	860	1,020	1,180	1,340	1,500	1,500	人／年
			実績値	75	63	612	586	954		
			達成率	8.7%	6.1%	51.9%	43.7%	63.6%		
3	ホームページ記事アンケートでの「わかりやすかった」の回答割合 HPの仕様変更によりR4年度は調査未実施	77.8 (R1実績)	目標値	78	79	81	83	85	85	%
			実績値	78.2	—	78.5	74.1	78.9		
			達成率	100.3%	%	96.9%	89.3%	92.8%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	市報発行、ホームページ、コミュニティFMに加え、SNSでの情報発信の強化に努めたことにより、市民生活に必要な情報を速やかに伝達することができました。また、出前講座を通じて、市民に市政情報を積極的に公開することによって、市政への理解や関心を深めてもらうことができました。 「市長への手紙」やホームページで頂戴した苦情やご意見などについては、対応状況を速やかに回答することにより、市民から信頼される行政運営につなげました。 職員の資質向上についても、各種職場内研修や人権研修などを行い、意識啓発を図りました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	政策を円滑に推進するためには、「広報」と「広聴」の機能の更なる充実が必要です。 このため、LINEをはじめとするSNSやホームページ、市報など多様な媒体を活用しながら、スピーディーでわかりやすい情報の発信に努めます。また、市民から信頼される行政を目指して、市民の声に耳を傾けるための広聴機会の拡大と併せて、職員の積極性も含めた能力・資質の向上を図ることとします。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 系	1 貧困をなくそう	3 気候変動に具体的な対策を	4 質の高い雇用を創出	5 ジェンダー平等を促進しよう	9 産業と雇用・消費政策の両面で持続可能な成長を	10 人や国の不平等をなくそう	11 持続可能な都市とコミュニティを	16 平和と公正な社会を	17 パートナーシップで目標を達成しよう
-----------------------	-----------	----------------	-------------	-----------------	--------------------------	-----------------	--------------------	--------------	----------------------

1. 基本情報

施策分野	市民協働・自治体運営				評価担当課	部課名	総務政策部 企画政策課
基本目標	6節	市民の想いを活かした未来へつなぐまちづくり			担当課長名		
主要施策	4項	選択と集中による財政運営			関係課	子ども課	都市整備課
施策名	1号	行政改革の継続とデジタル化の推進					

2. 施策目的（目指すすがた）

公共施設においては、複合的に施設を活用するなど、施設の再編を計画的にすすめ、維持管理経費の節約と将来負担の削減を図ります。
また、業務内容の見直しを続けていくとともに、行政のデジタル化の取組を積極的にすすめることにより、窓口業務等の効率性を向上させ、人員の削減と財政負担の軽減を図ります。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業No.	重点事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
41		行政効率化推進事業									
		2 1 6	企画政策課	39	67	39	0	109	254	やや高い	B
		事業の取組内容		効率的で効果的な行政運営の推進を図る。							
57		ICT推進事業									
		2 1 7	企画政策課	423	200	990	1,535	468	3,616	やや高い	C
		事業の取組内容		市内のあらゆる場所でICTを活用できる環境を整備する。							
142		児童福祉施設整備事業									
		3 2 3	子ども課	9,735	88,928	121,093	108,899	122,399	451,054	高い	A
		事業の取組内容		施設の老朽化及び少子化の進行等に対応するため、施設の再編を実施する。							
166		放課後児童クラブ再編事業									
		3 2 5	子ども課	11,000	114,524	—	—	—	125,524		
		事業の取組内容		施設の老朽化及び少子化の進行等に対応するため、施設の再編を実施する。							
342		公営住宅整備事業									
		8 5 1	都市整備課	6,733	14,383	3,783	75,792	107,492	208,183	やや高い	B
		事業の取組内容		建物が老朽化した住宅団地を集約し、住宅の建替えを行う。							
526		総合行政システム等管理事業									
		2 1 7	企画政策課	194,472	210,620	186,476	203,029	294,270	1,088,867	やや高い	B
		事業の取組内容		行政事務及び行政手続等のデジタル化とデジタル人材の育成及び情報セキュリティの徹底を図る。							

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名	現状値		R3	R4	R5	R6	R7	最終 目標値	単位
	指標の説明			実績	実績	実績	実績	実績		
1	行政の組織機構や行政改革についての満足度 総合計画市民アンケートより（R5に実施）	36.2 (R1調査)	目標値	—	—	75	—	—	75	%
			実績値	—	—	56	—	—		
			達成率	%	%	74.7%	%	%		
2	行政手続のオンライン化 (国が定めた優先的にオンライン化を推進すべき手続)	16 (R2時点)	目標値	21	28	35	42	49	49 (累計)	種類
			実績値	16	19	20	23	36		
			達成率	76.1%	67.8%	57.1%	54.8%	73.5%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
41	公共施設等総合管理計画 庁内推進委員会の開催	3	目標値 実績値	2 2	2 1	2 1	2 1	2 1	2	回
41	再編整備アクションプラン の年度毎達成状況	4	目標値 実績値	5 1	9 8	16 14	19 22	33 23	33	施設
57	メール配信登録者数	7,297	目標値 実績値	9,000 9,480	10,500 9,505	12,000 9,706	13,500 -	15,000 -	15,000	人
57	公衆無線LAN設置支援件数	11	目標値 実績値	14 13	17 14	20 15	23 16	26 16	26	箇所
142	長寿命化計画作成	1	目標値 実績値	1 1	0 0	0 0	0 0	0 0	1	計画
142	施設整備	0	目標値 実績値	0 0	1 1	1 1	1 1	1 1	4	施設
142	旧ひかり保育園解体	0	目標値 実績値	0 0	0 0	1/10 1/10	9/10 9/10	0 0	1	事業
342	設計実施棟数	—	目標値 実績値	0 0	0 0	1 0	3 3	4 2	4	棟
342	改修工事実施棟数	—	目標値 実績値	1 1	0 0	2 2	0 0	3 4	3	棟
342	解体棟数	—	目標値 実績値	3 3	6 6	6 6	8 8	10 8	10	棟

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	公共施設の再編については、目標値を達成はしていませんが、施設数の削減は着実に進んでいます。旧入広瀬中学校の解体工事においては、有利債を活用し進められているため、今後の維持管理費と将来必要になる解体費の削減に貢献しています。 事務のデジタル化においては、電子申請や押印廃止を進めるなどして、市民や事業者の来庁回数を減らし、負担軽減につながりました。また、AI技術の活用が定型業務の効率化、情報処理の迅速化に貢献しています。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	公共施設の総量縮減及び適正配置については、利用者数やコストを考慮し進めます。また、不用となった財産については、「財産処分実施要綱」に基づき効果的な処分を進めます。 事務のデジタル化については、職員数が減少した中でも行政事務が持続可能となるよう更なるデジタル化やAI技術の活用を進めるとともに、「書かない窓口」や「行かない窓口」の実現など、市民の利便性の更なる向上を目指します。

第二次総合計画 後期基本計画 施策総括評価シート（令和3年度～令和7年度）

作成年度	R7	区分	事後（決算）
------	----	----	--------

S D G 連 s	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナースHIPで 目標を達成しよう
-----------------------	---------------------	---------------------------

1. 基本情報

施策分野	市民協働・自治体運営		評価 担当課	部課名	総務政策部 企画政策課
基本目標	6節	市民の想いを活かした未来へつなぐまちづくり	担当課長名		
主要施策	4項	選択と集中による財政運営	関係課	地域創生課	
施策名	2号	健全な財政運営			

2. 施策目的（目指すすがた）

地域資源を活かした産業の振興や企業誘致・企業支援などにより、地域経済の活性化をすすめ、ふるさと納税や市税など自主財源の確保を図ります。
また、行政評価による事務事業の見直しを常に行うとともに、人口減少問題や地域経済の活性化などの課題に対して積極的に投資することにより、限られた財源を有効に活用します。

3. 施策を構成する事業の事業費、取組内容及び評価

事業 No.	重点 事業	事業名		R3	R4	R5	R6	R7	事業費 累計	担当課評価	
		予算科目	担当課	決算	決算	決算	決算	決算		貢献度	達成度
41		行政効率化推進事業									
		2 1 6	企画政策課	39	67	39	0	109	254	やや高い	B
		事業の 取組内容		効率的で効果的な行政運営の推進を図る。							
46	○	ふるさと結基金事業									
		2 1 6	地域創生課	1,439,761	1,521,384	1,557,042	1,721,423	1,254,626	7,494,236	やや高い	C
		事業の 取組内容		ふるさと納税に係る事務を委託し、全国から広く寄附を募るとともに地元産品をPRする。							
524		総合計画管理事業									
		2 1 6	企画政策課	118	139	1,657	322	10,471	12,707	やや高い	C
		事業の 取組内容		市政運営の方向性を示す最上位計画である総合計画の策定及び進捗管理を行う。							
		事業の 取組内容									

4. 成果指標の達成状況（※成果を判断する客観的根拠）

No.	成果指標名 指標の説明	現状値		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
1	実質公債費比率	7.1 (R1実績)	目標値	15未満	15未満	15未満	15未満	15未満	15未満	%
			実績値	7.9	8.3	8.8	9.6	未確定		
			達成率	%	%	%	%	%		
2	将来負担比率	34.0 (R1実績)	目標値	150未満	150未満	150未満	150未満	150未満	150未満	%
			実績値	24.6	19.3	7.1	16.1	未確定		
			達成率	%	%	%	%	%		
3			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		
4			目標値							
			実績値							
			達成率	%	%	%	%	%		

5. その他事務事業に関する活動指標及び成果指標

事業 No.	成果指標名	現状値 (R2)		R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	最終 目標値	単位
41	公共施設等総合管理計画 庁内推進委員会の開催	3	目標値 実績値	2 2	2 1	2 1	2 1	2 1	2	回
41	再編整備アクションプラン の年度毎達成状況	4	目標値 実績値	5 1	9 8	16 14	19 22	33 23	33	施設
46	寄附件数	126, 317	目標値 実績値	120, 000 137, 900	123, 000 131, 884	126, 000 122, 887	130, 000 142, 259	134, 000 77, 090	134, 000	件
46	寄附金額	2, 465, 259	目標値 実績値	2, 100, 000 2, 806, 187	2, 200, 000 2, 822, 493	2, 300, 000 2, 804, 008	2, 400, 000 3, 543, 055	2, 500, 000 2, 706, 273	2, 500, 000	千円
524	総括評価における施策評価 の評価区分ABの割合	27. 9	目標値 実績値	－ －	－ －	－ －	－ －	35 －	35	%
524	暮らしやすいまちと感じ ている市民の割合	58. 1	目標値 実績値	－ －	－ －	75 58. 4	－ －	－ －	75	%
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							
			目標値 実績値							

6. その他特記事項

--

7. 施策の5年間の評価

後期基本計画期間における成果 (施策が進んだ点)	ふるさと寄附金については、令和3年度以降は27億円を超える寄附となり、自主財源の確保に大きく貢献しています。また、水の郷工業団地に2社進出したことと併せ、進出企業やプレスステージ・インターナショナル社への就業者が増加したことは、将来の人口増や地域活性化に大きく貢献すると考えられます。 旧小出庁舎の跡地利活用については、国庫補助金や合併特例債等を活用し周辺施設の整備も併せて行い、一般財源支出と将来負担の削減につながりました。
今後の展望・方向性、方向転換が必要な事項	ごみ処理場の建設が本格的に始まりますので、これまで以上の一般財源の削減が求められているほか、計画的なハード事業の事業費計上を行うことと併せ、効果が低いと判断した事業については、廃止を念頭に置いた事業再編を行います。一方、人口減少対策に効果的と思われる事業については、積極的に実施していきます。 ふるさと寄附金について、返礼品である魚沼市産コシヒカリは、強い競争力を有する一方で、作況・米価・制度改正等により寄附実績が大きく左右される懸念があるため、米以外の農産物や体験型の返礼品等を検討します。